

令和2年度

長岡京市の教育

長岡京市教育委員会

目

次

長岡京市民憲章

長岡京市市歌

1	長岡京市の概況	
	長岡京市の概況・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	教育行財政	
1	教育委員会・・・・・・・・・・・・・・・・	4
2	教育の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3	事務局組織・・・・・・・・・・・・・・・・	17
4	令和2年度予算・・・・・・・・・・・・・・・・	18
3	学校施設	
1	学校施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2	学校施設整備状況・・・・・・・・・・・・・・・・	20
4	学校教育の重点	
	令和2年度の重点・・・・・・・・・・・・・・・・	21
5	学校教育	
1	学校教育目標及び指導の重点・・・・・・・・	23
	◆学校教育目標 ◆研究一覧	
2	学校一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	30
	◆学校一覧 ◆児童・生徒数	
3	通学区域・・・・・・・・・・・・・・・・	34
4	就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・	36
5	進路状況・・・・・・・・・・・・・・・・	37
6	学校保健・・・・・・・・・・・・・・・・	38
7	学校安全・・・・・・・・・・・・・・・・	39
8	学校給食・・・・・・・・・・・・・・・・	42
6	社会教育の重点	

令和2年度の重点	45
7 生涯学習	
1 生涯学習の推進	47
2 人権教育の推進	49
3 家庭・地域社会の教育力の向上	49
4 文化財の保護・継承	50
◆指定文化財一覧表	
8 青少年健全育成	
1 放課後児童クラブ育成事業	62
2 すくすく教室推進事業	63
3 青少年健全育成事業	64
4 青少年健全育成関係団体	65
9 文化振興	
1 文化振興の目標	66
2 文化・芸術のまちづくり事業	66
3 文化活動推進・支援事業	67
4 文化会館運営支援	68
10 スポーツ振興	
1 スポーツの振興	69
◆重点目標及び具体的施策	◆令和2年度スポーツ振興事業計画一覧表
◆スポーツ振興の組織	◆スポーツ推進審議会
◆スポーツ推進委員	◆西山公園体育館、スポーツセンター施設概要
11 中央公民館	
1 施設の概要	75
2 中央公民館事業	76
3 令和元年度利用状況	78
◆社会教育ホール利用状況・稼働率	◆社会教育ホール利用状況グラフ
◆市民ホール利用状況	◆月別部屋別稼働率
4 令和2年度事業計画	83
12 図書館	
1 施設の概要	85
2 図書館事業	86

1 3	教育支援センター	
1	施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	92
2	相談員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	93
3	教育支援センター事業・・・・・・・・	94
4	関係資料・・・・・・・・・・・・・・・・	96
1 4	北開田児童館（キッズナ）	
1	施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	98
2	児童館の運営方針・・・・・・・・	99
3	児童館の基本的取り組み・・・・・・・・	100
4	児童館の具体的活動・・・・・・・・	100
5	令和元年度利用状況・・・・・・・・	102
6	令和2年度年間事業計画一覧・・・・・	103
1 5	付録	
1	教育委員会教育施設・・・・・・・・	104
2	その他の教育施設・・・・・・・・	105

長岡京市民憲章

長岡京市の古い歴史と伝統は心にうるおいを与え、西山の豊かな緑は明日への英気を養ってくれます。

この恵まれた歴史と自然を生かし、みんなが力を合わせて生きがいのあるまちをつくるために、この憲章を定めます。

わたくしたち長岡京市民は、

1. 緑と水を大切にして、健康で美しい環境のまちをつくりましょう。
1. 明るい笑顔と助け合う心を大切にして、住みよいまちをつくりましょう。
1. 学ぶ心と歴史遺産を大切にして、文化の豊かなまちをつくりましょう。
1. 働く喜びと家庭のうるおいを大切にして、産業とくらしの調和のとれたまちをつくりましょう。
1. 平和と人権を大切にして、心のふれあうまちをつくりましょう。

(昭和52年11月3日制定)

市の花



きりしまつつじ
(昭和44年10月制定)

市の木



もみじ
(昭和47年10月制定)

市の鳥



メジロ
(平成4年10月制定)

市 歌

明るくおおらかに

♩=90

mf

み ど り は も え る な が お か

の ー れ き し は な ー が く う つ く し ー

f

く し ぜ ん の ひ か り そ ら に み ち ほ

ff

こ り は た ー か く な が お か き ょ ー う

市 歌

作詞／山崎愛子
補作／藤本浩一
作曲／高橋半

一、緑はもえる長岡の

歴史は長く美しく

自然の光り空にみち

ほこりは高く長岡京

二、きりしまつつじ咲きかおり

ますぐに伸びる若竹の

いきおい強く栄えゆく

希望明るく長岡京

三、未来を開く産業の

豊かな市に住いして

文化をうたうこえたかく

ちからみなぎる長岡京

1 長岡京市の概況

長岡京市の概況

【1】まちづくりの目標

人口減少時代・長寿社会の到来や国際化・情報化の進展、また、地球環境問題や地方分権、行財政改革の推進など長岡京市を取り巻く社会・経済情勢は、大きく変化しています。

こうした諸課題に的確に対応していくために、「住みたい 住みつづきたい 悠久の都 長岡京」を基本テーマに、教育文化等の充実を図るため、さまざまな施策を進めています。

住みたい 住みつづきたい
悠久の都 長岡京

良 質 の 住 み 心 地
ゆ る ぎ な い 安 心
多 彩 な に ぎ わ い

【2】地 勢

本市は京都・大阪の二大都市を結ぶ軸の中間に位置し、北は向日市と京都市、南は大山崎町、東は京都市、西は西山山地を介して島本町に接しています。地形の約六割は平坦部で可住地となっており、残りの四割は西山です。中央部は住宅、商業、農業などに利用され、東部は特に工業が盛んです。交通は、南西部を京都縦貫自動車道、中央部を阪急京都線、東部をJR東海道本線、名神高速道路、国道171号が縦走し、平成25年度には阪急「西山天王山駅」が開業するなど、交通の便にも恵まれています。

山城盆地特有の温暖で暮らしやすい気候のもとで、豊かな自然とハイテク技術が共存する、大都市近郊の都市として発展しています。

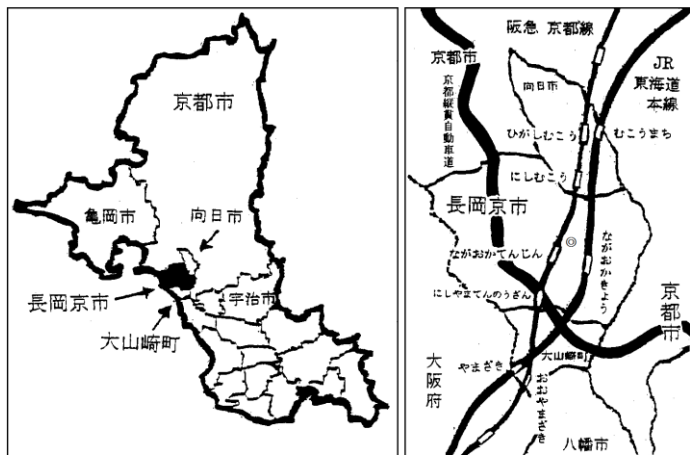


図1 長岡京市周辺都市と長岡京市の交通

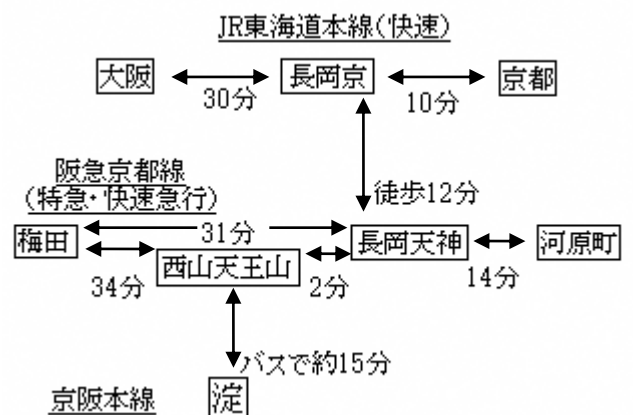
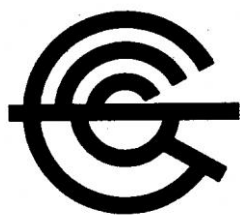


図2 長岡京市の交通アクセス

【3】市 勢



市 章

「長」を図案化し、重なった円は住民の輪と発展する年輪を表わしています。

市制施行	昭和 47 年 10 月 1 日
面 積	19.17 k m ²
世 帯 数	36,448 世帯
人 口	81,051 人
男	39,227 人
女	41,824 人
(令和 2 年 5 月 1 日現在)	

【4】沿 革

長岡京市をはじめとする乙訓地域における人々の歴史は、古く 2、3 万年前にさかのぼります。2,300 年前ごろから本格的な農耕が行われるようになり、水田が拓かれて、集落が大きくなっていました。

3 世紀末になると、巨大な前方後円墳が造られるようになりました。5 世紀中ごろに京都盆地北部に覇権を及ぼした大首長の墓である恵解山古墳、全国的に数少ない巨石古墳で 7 世紀初めに造られた今里大塚古墳など多くの古墳があります。また、継体天皇 12 年（518）からの 8 年間には、「弟国宮（おとくにのみや）」がおかれていました。

7 世紀になると豪族たちが古墳に代えて寺院を造るようになり、その名に郡名を冠する乙訓寺などが建立されました。

延暦 3 年（784）、桓武天皇が水陸の便の良いことを評価して奈良の平城京からこの地に都を遷し、「長岡京」がうまれました。現在の向日市域には宮殿や諸官庁が、長岡京市域には東西市や都人の住居があり、日本の政治・経済の中心地となっていました。

10 年後に都が平安京へ遷されると長岡京市域はふたたび田園地帯となり、貴族や寺社の荘園がおかれしました。また、都から西国へと通じる山陽道（のちの西国街道）が乙訓地域を縦断しており、多くの人々が往来する場所でもありました。

中世になると、乙訓地域は「西岡（にしのおか）」と呼ばれ、京に入る西の玄関口としてしばしば戦乱に巻き込まれました。村々は用水の共同管理を行い、外部からの侵略者を排除するため地域の連帯を深め、江戸時代の村につながる集落へと変貌していきました。

戦国時代も終盤となり、全国が統一へと向かう元亀 2 年（1571）、細川藤孝が勝龍寺城の大改修を行い、西岡支配の拠点としました。この城は明智光秀の娘、玉（ガラシャ）の輿入れを行った場所や、山崎合戦で光秀が最後に入った城としても有名です。

時代は下って戦後の昭和 24 年には、全国的な町村合併に先駆けて新神足村、海印寺村、乙訓村の 3 カ村が合併して長岡町が誕生しました。昭和 30 年代後半からの急激な日本経済の成長に伴い、京都と大阪の中間に位置していることから宅地開発や工場の進出が相次ぎ、静かな農村は急速に都市化が進みました。

このなかで、昭和 47 年 10 月に市制を施行して、全国で 643 番目、京都府下で 10 番目の市となりました。市制を施行した当時は、人口は 5 万 6867 人でしたが、その後人口は増加の一途を

たどり、昭和 54 年 6 月に 7 万人を、昭和 61 年 12 月には 7 万 5,000 人を超え、順調に増加してきました。時代が昭和から平成になると人口は微増に転じましたが、平成 23 年 5 月には 8 万人を突破しました。

また、昭和 58 年には中国の寧波市と、昭和 59 年には米国マサチューセッツ州のアーリントンと友好姉妹都市提携を結びました。寧波市は中国上海市の近郊に位置しており、アーリントンは米国ボストンの近郊に位置する都市です。長岡京市も大阪・京都といった大都市の近郊に位置する衛星都市であり、そうした環境の類似から友好姉妹都市提携を結ぶに至りました。それ以降、多くの訪問団が相互に訪れ、文化の交流を深めています。国内では昭和 59 年に同じ「長岡」の名前を持つ静岡県伊豆長岡町（現：伊豆の国市）と友好姉妹都市提携を結びました。

先述のとおり長岡京市域は奈良時代の終わりごろに長岡京が造営された場所でした。そのため長岡京市が都市として発展していくにつれ長岡京の遺跡が発見されるようになりました。昭和 29 年に初めて長岡京の遺跡が、中山修一氏の手によって発掘され、それまで「幻の都」と呼ばれていた長岡京が「現の都」であることが証明されました。それ以降、市内の各所で長岡京に関する遺跡が発掘されています。平成 28 年には、乙訓古墳群が国指定史跡となり、長岡京市内からは恵解山古墳、井ノ内車塚古墳、井ノ内稲荷塚古墳、今里大塚古墳が指定されました。さらに、平成 30 年には長法寺南原古墳が追加指定されました。

交通の面では、平成 7 年には JR 神足駅が「長岡京駅」となり、平成 9 年からは JR 長岡京駅の西口を中心として市街地の再開発事業が行われてきました。また、平成 13 年には阪急長岡天神駅に特急が停車するようになり、京都河原町方面・大阪梅田方面へのアクセスがより便利に、より早くなりました。さらに平成 25 年には、交通の結節点として、京都第二外環状線の長岡京 I.C. と阪急「西山天王山駅」が開設、あわせて西山天王山駅に直結する高速バスの「長岡京バス停」が開業するなど、都市としての交通が発達していきました。

市内の都市化が進む一方で、長岡京市が誇る美しい西山の保全を行うため西山森林整備推進協議会が平成 17 年に発足し、平成 21 年には“環境の都”長岡京市環境都市宣言がおこなわれるなど、環境を保全する事業が行われてきました。

このように長岡京市は、歴史・自然・文化と共存しながら都市として発展を遂げてきました。

令和 2 年 1 月からは、明智光秀を主役とする NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」がスタートしました。大河ドラマをきっかけとして、光秀とその娘玉（ガラシャ）ゆかりの地のイメージを積極的に発信するとともに、まちのにぎわい創出に努めることで、歴史文化豊かな魅力あふれるまちづくりを推進します。

2 教 育 行 財 政

教 育 行 財 政

〔 1 〕 教育委員会(令和2年4月1日現在)

1 事務局所在地

〒 617-8501

電話 (075)955-9532

京都府長岡京市開田一丁目1番1号

FAX (075)951-8400

2 教 育 長 ・ 教 育 委 員

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	山 本 和 紀	平成30年 4月 1日 ～ 令和3年3月31日
委 員(教育長 職務代理者)	福 澤 秀 夫	平成28年10月 1日 ～ 令和2年9月30日
委 員	京 樂 真帆子	平成29年10月 1日 ～ 令和3年9月30日
委 員	大 下 和 徹	平成30年10月 1日 ～ 令和4年9月30日
委 員	盛 永 俊 弘	令和元年10月 1日 ～ 令和5年9月30日

歴代の教育委員長(平成27年3月31日まで)

歴代の教育長(平成27年3月31日まで)

藤 井 庄 造	昭27.11. 1 ～ 昭28.12. 7
吉 沢 菊太郎	昭28.12. 7 ～ 昭29. 6.16
藤 井 庄 造	昭29. 6.16 ～ 昭31. 9.30
能 勢 善 造	昭31.10. 1 ～ 昭33. 9.30
吉 田 音次郎	昭33.10.15 ～ 昭39.10. 8
能 勢 善 造	昭40. 1. 5 ～ 昭40. 4.15
湯 川 市之丞	昭40. 6.11 ～ 昭44. 9.30
大 下 市左衛門	昭44.10.20 ～ 昭52. 6.30
牧 川 修	昭52. 7. 1 ～ 昭58. 9.30
田 淵 諦 純	昭58.10. 1 ～ 昭59. 9.30
菊 池 博	昭59.10. 1 ～ 昭60. 5.15
田 淵 諦 純	昭60. 6.22 ～ 昭61. 6.21
山 本 八 郎	昭61. 6.22 ～ 平 9. 3.31
石 田 政 弘	平 9. 4.22 ～ 平11. 4.29
橋 本 喜代治	平11. 4.30 ～ 平17. 9.30
浅 輪 信 子	平17.10. 7 ～ 平27. 3.31

菱 田 齊治郎	昭27.11. 1 ～ 昭28. 3.31
吉 岡 憲 夫	昭28. 4. 1 ～ 昭30. 9.30
清 水 照 若	昭30.10. 1 ～ 昭31. 9.30
菱 田 齊治郎	昭31.10. 1 ～ 昭51. 3.31
弓 削 輝 一	昭51. 4. 1 ～ 昭56. 3.31
田 中 理一郎	昭56. 4. 1 ～ 昭58. 9.30
湯 浅 成 治	昭58.10. 1 ～ 昭63. 9.30
中小路 脩	昭63.10. 1 ～ 平 7. 3.31
小 西 誠 一	平 7. 4. 1 ～ 平12. 9.30
芦 田 富 男	平12.10. 1 ～ 平24. 9.30
山 本 和 紀	平24.10. 1 ～ 平27. 3.31

平成27年4月1日に施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により、教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置し、教育行政における責任体制の明確化を図りました。

教育長(平成27年4月1日から)

山 本 和 紀	平27.4.1 ～
---------	-----------

3 歴代の教育委員

任命制以降(S31. 10. 1～R2. 4. 1現在)

能 勢 善 造 S31.10.1～S40.4.15	吉 田 音次郎 S31.10.1～S39.10.10	中 山 弥太郎 S31.10.1～S33.3.4	丸 岡 キ ヨ S31.10.1～S43.9.30	菱 田 斉治郎 S31.10.1～S51.3.31
大 下 市左衛門 S40.6.10～S52.6.30	湯 川 市之丞 S39.12.15～S44.9.30	上 田 正 三 S33.9.27～S38.9.30	奥 田 孫 一 S43.10.1～S50.4.18	弓 削 輝 一 S51.4.1～S56.3.31
牧 川 修 S52.7.1～S59.12.31	清 水 末太郎 S44.10.1～S50.8.1	田 淵 諦 純 S38.10.1～H1.6.30	余 語 武 雄 S50.6.25～S59.9.30	田 中 理一郎 S56.4.1～S58.9.30
山 本 八 郎 S60.3.2～H9.3.31	菊 池 博 S50.10.1～H5.9.30	前 田 みゑ子 H1.7.1～H7.9.30	檜 垣 勝 S59.10.1～H4.9.30	湯 浅 成 治 S58.10.1～S63.9.30
北 畑 博 子 H9.6.6～H26.9.30	橋 本 喜代治 H5.10.1～H17.9.30	石 田 政 弘 H7.10.1～H12.4.30	浅 輪 信 子 H4.10.1～H28.9.30	中小路 脩 S63.10.1～H7.3.31
安久井 由紀子 H26.10.1～H30.9.30	竹 下 賢 H17.10.1～H29.9.30	尾 崎 ムゲン H12.6.20～H13.10.18	福 澤 秀 夫 H28.10.1～	小 西 誠 一 H7.4.1～H12.9.30
大下 和徹 H30.10.1～	京 樂 真帆子 H29.10.1～	大 利 一 雄 H14.3.1～H19.9.30		芦 田 富 男 H12.10.1～H24.9.30
		中 小 路 貴 司 H19.10.1～H24.6.30		山 本 和 紀 H24.10.1～H27.3.31
		藤 原 有希子 H24.7.1～R1.9.30		
		盛 永 俊 弘 R1.10.1～		

※平成27年4月1日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行され、山本和紀教育委員は、議会の同意を得て市長から教育長に任命されました。

〔２〕教育の沿革

１ 教育の沿革

明治 ５年（７月） 長法寺校創設

６年（９月） 神足校創設

昭和 22 年（３月） 教育基本法、学校教育法公布、6・3 制実施

24 年（10 月） 3 か村合併に伴い長岡町となる

長岡町立神足小学校、長法寺小学校と改称

27 年（10 月） 長岡町教育委員会の発足

30 年（４月） 組合立長岡中学校の開校

31 年（６月） 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布

35 年（７月） 日本学校安全会への加入

（10 月） 長岡町立長岡中学校と改称

36 年（４月） 公民館運営審議会の設置

（５月） 中央公民館を旧町役場内に設置

（10 月） 公民館教室の講座開設

37 年（４月） 長岡町社会体育指導委員の設置

（11 月） 第 1 回町民文化祭の開催

長岡町社会体育振興会の発足

38 年（10 月） 第 1 回町民大運動会の開催

40 年（４月） 障害児学級の開設（神足小学校）

42 年（４月） 長岡第三小学校の開校

43 年（４月） 長岡第四小学校の開校

44 年（11 月） 中央公民館新築の開館

46 年（４月） 長岡第五小学校の開校

（５月） 町営学童保育所の開設

（６月） 社会教育委員会議の設置

47 年（10 月） 市制施行に伴い長岡町教育委員会から長岡京市教育委員会へ改称

48 年（４月） 長岡第六小学校・長岡第二中学校の開校

（11 月） 第 1 回市民文化まつりの開催

49 年（４月） 長岡第七小学校の開校

（７月） ことば・きこえの教室の開設（長岡第七小学校）

50 年（４月） 長岡第八小学校の開校

- (7 月) 長岡京市文化財保護条例の制定
長岡京市立学校通学区域審議会の設置
- (10 月) 長岡京市文化財保護審議会の設置
- 51 年(4 月) 長岡第三中学校の開校
- 52 年(6 月) 長岡京市立学校開放事業の開始(長岡第四小学校)
- 53 年(3 月) 移動図書館車「まちかど号」の配置
- (5 月) 北開田児童館の開館
- (6 月) 勝龍寺木造十一面観音立像が文化庁から重要文化財指定を受ける
- 54 年(4 月) 長岡第九小学校の開校
- 55 年(4 月) 長岡第十小学校の開校
米飯給食の実施
- (12 月) 長岡京市スポーツ振興審議会の設置
- 56 年(4 月) 社会教育活動安全基金の制定
長岡京市体育協会の発足
- (10 月) 恵解山古墳が文化庁から史跡指定を受ける
- (12 月) 「長岡京市立小・中学校において使用する教材の取扱いに関する規則」の公布
- 57 年(7 月) 財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの発足
- 58 年(3 月) 「長岡京市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」の公布
- (4 月) 楊谷寺本殿など 3 棟が京都府登録文化財となる
- (5 月) 長岡京市文化協会の発足
- 59 年(3 月) 「長岡京市国体・スポーツ振興基金条例」の公布
- 60 年(3 月) 「長岡京市埋蔵文化財調査センター設置条例」の公布
- (4 月) 長岡第四中学校の開校
北開田児童館が教育委員会事務局に移管
- (7 月) 埋蔵文化財調査センターの設立
- (8 月) 長岡京市西山キャンプ場の開所
長岡京市少年友好使節団(昭和の遣唐使)の派遣
- (11 月) 教育相談事業の開始
長岡京市校名問題に関する協議会の発足
- (12 月) 財団法人長岡京市体育協会の発足
- 61 年(4 月) 「長岡京市学校災害補償規則」の公布
乗願寺木造阿弥陀如来坐像が京都府指定文化財となる

- (7 月) 西山公園体育館の竣工
- (8 月) 長岡京市少年友好使節団(第 2 次)の派遣
ミニ国体の開催
- 62 年(3 月) 図書館・教育センターの竣工
- (4 月) 楊谷寺庭園が京都府指定名勝となる
- (8 月) 長岡京市少年友好使節団(第 3 次)の派遣
- (9 月) リハーサル国体の開催
- (10 月) 「長岡京市図書館設置条例」の公布
「長岡京市教育センター設置条例」の公布
- (11 月) 図書館・教育センターの業務開始
- (12 月) 「長岡京市中央公民館設置条例」の公布
長法寺七ツ塚古墳群発掘調査で多数の埋葬施設が発見される
- 63 年(3 月) 中央公民館の竣工
- (5 月) 長岡京文化センターの開所
- (10 月) 第 43 回国民体育大会・京都大会の開催(長岡京市はバドミントン会場)
- (11 月) 乙訓寺本堂など 5 棟が長岡京市指定文化財となる
- 平成 元年(3 月) 京都府指定文化財、乗願寺木造阿弥陀如来坐像修復の完了
- (9 月) 長岡中学校・長岡第二中学校の LL 教室完成
- (11 月) 第 1 回市民バドミントンフェスティバルの開催
- 2 年(6 月) 長岡京市生涯学習推進会議の設置
- (7 月) 西独スポーツ少年団の訪問
- (8 月) 長岡京市サッカー少年団の中国訪問
- (9 月) 長岡第三中学校・長岡第四中学校の LL 教室完成
- (10 月) 生涯学習広報紙「ふれあいネットワーク」の創刊
- (11 月) 光明寺縁起絵巻など 7 件が長岡京市指定文化財となる
- 3 年(3 月) 長岡中学校屋内運動場・プール合体施設の完成
- (7 月) 長岡京市少年合唱団の中国訪問
- (11 月) 光明寺本堂など 17 棟が長岡京市指定文化財となる
- 4 年(3 月) 市学校週 5 日制検討調整会議の発足
- (4 月) 楊谷寺木造千手観音立像が京都府指定文化財となる
- (5 月) 勝竜寺城公園の開所
- (8 月) 長岡京市少年バレーボール団の中国訪問
長岡中学校・長岡第三中学校のコンピュータ室完成

- (9 月) 長岡第三小学校(北西・北東棟)の大規模改造工事完了
- (11 月) 神足村絵図など 5 件が長岡京市指定文化財となる
- 5 年(1 月) 長岡第二中学校の柔剣道場完成
 - (7 月) 適応指導教室の開設
 - (8 月) 長岡第二中学校・長岡第四中学校のコンピュータ室完成
 - (11 月) 教育委員会広報紙「ながおかきょう教育だより」の創刊
- 6 年(11 月) 赤根天神社本殿などが長岡京市指定文化財となる
- 7 年(3 月) 長岡第三中学校の柔剣道場完成
 - 調子家文書などが京都府指定文化財となる
 - (8 月) 長岡第四小学校校舎の大規模改造工事完了
 - (10 月) 長岡中学校のスクールカウンセラーが市内初で開室
 - (11 月) 乙訓寺のモチノキが長岡京市指定文化財となる
- 8 年(3 月) 観音寺十一面観音坐像が京都府指定文化財となる
- 9 年(3 月) 寂照院木造四天王立像など 2 件が京都府指定文化財となる
 - 「長岡京市史」全七巻の完成
 - 移動図書館車「まちかど号」の廃止
 - (4 月) スポーツセンターの開所
 - (8 月) 平成 9 年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技の開催
 - (9 月) 長岡第六小学校のコンピュータ室完成
 - (11 月) 走田 9 号墳石室・井ノ内稲荷塚古墳が長岡京市指定文化財となる
- 10 年(3 月) 長岡第四中学校の武道場完成
 - (4 月) 長岡中学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校に「心の教室相談員」を配置
 - (7 月) 心の教育推進大会の開催
 - 特別教室等の開放を試行
 - (9 月) 男女共同参画情報紙「アンサンブル」の創刊
 - (10 月) 神足小学校・長岡第五小学校・長岡第七小学校・長岡第九小学校のコンピュータ室完成
- 11 年(3 月) 恵解山古墳の出土品が京都府指定文化財となる
 - 「長岡京市史資料集成 1 長岡京市の古文書」の刊行
 - スポーツセンターのグラウンド・テニスコートに夜間照明設置
 - (4 月) 各小・中学校に図書館司書を配置
 - 長岡第三小学校・長岡第三中学校・長岡第四中学校にスクールカウンセラーを配置、スクールカウンセラー配置校を除く各小・中学校に「心の教室相

談員」を配置

学校特別教室等の開放

- (7 月) 留守家庭児童会全施設に空調設備を設置
- (9 月) 学校給食業務の一部民間委託 (長岡第四小学校)
全小・中学校トイレのリニューアル (各校男女 1 ヲ所)
- (10 月) 長法寺小学校・長岡第三小学校・長岡第四小学校・長岡第八小学校・長岡第十小学校のコンピュータ室完成
- 12 年(3 月) 「長岡京市立学校施設使用条例」公布
「長岡京市史資料集成 2 長岡京市の寺社」の刊行
「京タケノコと鍛冶文化」の刊行
- (4 月) 学校給食業務の一部民間委託 (長岡第三小学校)
- (8 月) 英語指導助手(AET)を 4 名体制に編成
- (9 月) 各中学校コンピュータ機器の更新
学校評議員制度の開始
- (12 月) 神足石田家住宅が国登録有形文化財となる
- 13 年(1 月) 埋蔵文化財調査センターに長岡京市遺跡地図情報システム(GIS)を導入
- (3 月) 楊谷寺とその周辺約 11.4ha が楊谷寺文化財環境保全地区として京都府指定となる
京都府指定文化財の調子家文書が追加指定される
「長岡京市史資料集成 3 長岡京市の景観」の刊行
「長岡京市男女共同参画計画～第 3 次計画～」の策定
- (4 月) 学校給食業務の一部民間委託 (神足小学校)
- (11 月) 今里区有文書が長岡京市指定文化財となる
- 14 年(1 月) 京都府図書館総合目録ネットワークへ参加
- (4 月) 学校給食業務の一部民間委託(長岡第五小学校)
京都国体記念事業の開催
- (8 月) 国立国会図書館総合目録ネットワークへ参加
- (9 月) 中山修一記念館の開館
- 15 年(4 月) 学校給食業務の一部民間委託(長岡第六小学校)
- (5 月) 長岡第七小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (10 月) 図書館のホームページ開設(パソコン・携帯電話による蔵書検索・予約の受付開始)
- 16 年(4 月) 図書館の祝日開館・平日の開館時間延長の開始

- (9 月) 長岡第六小学校コンピュータ機器の更新
- (10 月) 長岡第三中学校と米国マサチューセッツ州アーリントンのオトソン中学校が姉妹校提携
- 17 年(3 月) 寂照院金剛力士像造立結縁交名(紙背御成敗式目)が京都府指定文化財となる
- (4 月) 総合交流センター内に教育支援センター及び女性交流支援センターが開設
「長岡京市スポーツ振興計画」の策定
学校給食業務の一部民間委託(長岡第七小学校・長岡第八小学校)
- (5 月) 総合交流センター内に中央生涯学習センターの開設及び同センターへの指定管理者制度の導入
総合交流センターで図書館貸出図書資料預かりサービスの開始
- (7 月) アーリントンのオトソン中学校の友好訪問団が長岡京市を訪問
- (9 月) 開田城跡土塁が長岡京市指定史跡となる
- (10 月) 学校選択制導入により中学校希望調査を実施
- 18 年(4 月) 学校選択制(中学校)の開始
学校給食業務の一部民間委託(長岡第九小学校)
西山公園体育館・スポーツセンター・長岡公園テニスコートに指定管理者制度を導入
アーリントンの友好訪問団と長岡京市立中学校の生徒による友好姉妹都市訪問団が相互に訪問
- (10 月) 各小中学校(長岡第六小学校を除く)コンピュータ機器の更新
- (11 月) 乙訓寺窯跡 2 号窯・金蓮寺の太鼓など 5 件が長岡京市指定文化財となる
- 19 年(2 月) 長岡第四小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (3 月) 長法寺小学校の耐震補強工事完了
- (4 月) 長法寺小学校でオール電化器具配備のドライシステム給食室が運用開始
教育センターの教育支援センターへの統合
長岡第九小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (7 月) 放課後・週末等に学校施設を活用して子どもたちに様々な体験の場を提供する「すくすく教室」の開始
- (9 月) 神足ふれあい町家の開所
- (11 月) 楊谷寺阿弥陀三尊来迎図など 4 件が長岡京市指定文化財となる
- 20 年(7 月) 「学校支援地域本部事業」の開始
- (9 月) 市内全小中学校の普通教室への空調導入

- (10 月) 長法寺佐藤家住宅の主屋など 9 件が国登録有形文化財となる
- 21 年(3 月) 長法寺小学校の増築及び大規模改造工事完了
- (4 月) 学校給食業務の一部民間委託 (長岡第十小学校)
- (9 月) 小学校に外国語活動指導員を配置
- (11 月) 長岡第五小学校(北棟)耐震補強工事完了
- (12 月) 長岡第六小学校(西棟)耐震補強工事完了
- 22 年(3 月) 長岡第八小学校(体育館)、長岡第二中学校(体育館)の改築工事完了
- 各小中学校へ校務用コンピュータを導入
- 「長岡京市スポーツ振興計画」の中間年改定
- (4 月) 教育委員会事務局に「教育部」を設置
- 留守家庭児童会の土曜日開所時間の延長開始(午前 8 時 30 分～午後 6 時)
- (5 月) 長岡第九小学校太陽光発電パネルの設置工事完了
- (7 月) 長岡第五小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (9 月) 調子中野家住宅の主屋など 3 件が国登録有形文化財となる
- (11 月) 長岡第四小学校(東棟・体育館)の耐震補強工事完了
- 長岡第三中学校(北東棟)の耐震補強工事完了
- 「『長岡京発見之地』の石碑」の建立
- (12 月) 長岡中学校(南西・南東棟)の耐震補強工事完了
- 長岡第十小学校太陽光発電パネルの設置工事完了
- 23 年(1 月) 長岡第三小学校(体育館)の耐震補強工事完了
- 栗生河合家住宅の主屋など 5 件が国登録有形文化財となる
- (2 月) 図書館貸出券 5 年ごとの更新制になる
- (3 月) 「長岡京市教育振興基本計画」の策定
- 長岡第七小学校(校舎・体育館)の改築工事完了
- 長岡天満宮本殿が京都府指定文化財となる
- (4 月) 学校給食業務の一部民間委託 (長法寺小学校)
- 長岡第七小学校でドライシステムの給食室が運用開始
- (6 月) 図書館空調機器修繕
- (7 月) 小・中成績処理システムの完成及び市内全小中学校での運用開始
- (10 月) 10 月 29 日～11 月 6 日の期間、「こころを整える～文化発心」のテーマで「第 26 回国民文化祭・京都 2011」が京都府内で開催され、長岡京市では「オーケストラの祭典 in 長岡京」・「クラシックバレエの饗宴」を実施
- (11 月) 長岡第十小学校(体育館)の耐震補強工事完了

中央公民館が優良公民館表彰を受賞

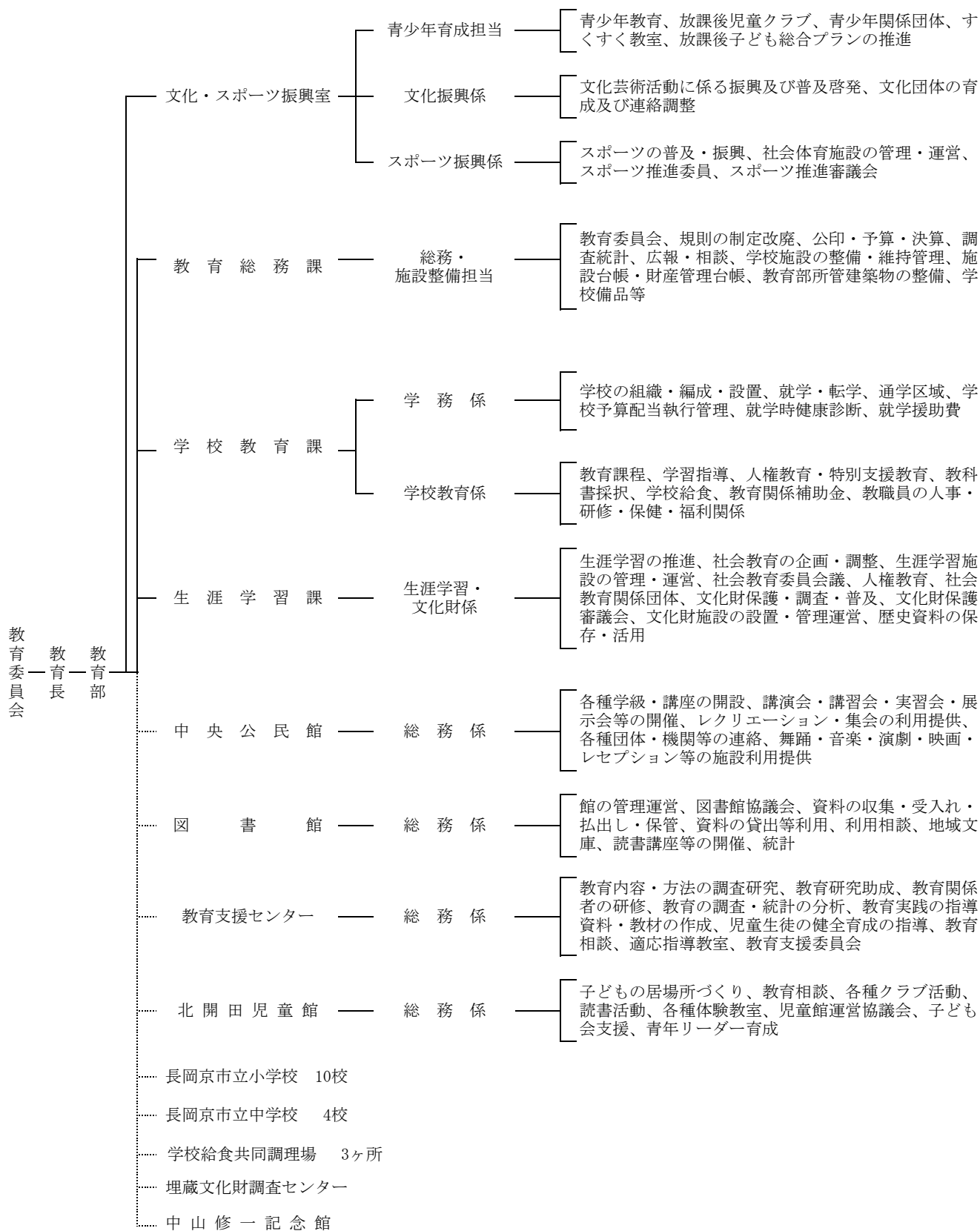
- (12月) 長岡第三小学校(南・西棟)、長岡第九小学校(体育館)、長岡第三中学校(体育館)の耐震補強工事完了
- 24年(2月) 長岡第七小学校(グラウンド)の造成工事完了
 - (3月) 長岡第六小学校(南東棟)の解体工事完了
 - 長岡第七小学校(プール)の改築工事完了
 - 寂照院のモウソウチク林が京都府登録天然記念物となる
 - (4月) 「文化振興課」と「青少年・スポーツ課」を統合し、「文化・スポーツ振興室」を新設
 - 長岡京市体育協会が財団法人から公益財団法人へ移行
 - 長岡京市埋蔵文化財センターが財団法人から公益財団法人へ移行
 - 教育支援センターの教育相談土曜対応の開始
 - (6月) 長岡第七小学校グラウンドの芝生化
 - (8月) 長法寺田村家住宅の離れなど3件が国登録有形文化財となる
 - (9月) 総合交流センターで図書館貸出本の引渡しサービス開始
 - (10月) 各小中学校コンピュータ機器の更新(大型モニター、学習支援ソフト導入)
 - (11月) 「古今伝授の間ゆかりの地」石碑の建立
 - 長岡天満宮祝詞舎など10棟が長岡京市指定文化財となる
 - (12月) 長岡第六小学校(体育館)、長法寺小学校(体育館)の耐震補強工事完了
 - 長法寺小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- 25年(1月) 長岡第二中学校(東・南西棟)の耐震補強工事完了
 - (3月) 井ノ内石田家住宅の主屋など3件が国登録有形文化財となる
 - 長岡第五小学校(南棟)の耐震補強工事完了
 - (4月) 長岡京市総合型地域スポーツクラブ協議会の発足
 - 留守家庭児童会育成事業の一部民間委託(長岡第七小学校)
 - (8月) 図書館雑誌スポンサー制度の開始
 - (10月) 教育相談専用電話の設置
 - (12月) 長岡第四小学校(南・北棟)の耐震補強工事完了
 - 長岡第三小学校(北西・北東棟)の耐震補強工事完了
- 26年(1月) 長岡第二中学校(北棟)の耐震補強工事完了
 - (2月) 北開田児童館の駐輪場・駐車場開設
 - 中央公民館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による電力供給開始
 - (3月) 神足小学校(北西・北東棟)の耐震補強工事及び給食棟の増築工事完了

- (7 月) 「長岡京 1230 歴史大学」の開講
若葉カップ第 30 回記念大会の開催
- (10 月) 国指定史跡の恵解山古墳公園の完成
神足小学校(南西・南東棟)の解体工事完了
- (12 月) 北開田児童館の愛称が「キッズナ」に決定
- 27 年(1 月) 図書館マスコットキャラクターが「ふみとくん」「ホンガ・スキー」に決定
- (3 月) スポーツ推進計画の策定
長岡第三中学校(南・北中棟)の耐震補強工事完了
長岡中学校(北・東棟)の耐震補強工事完了
長岡第五小学校(東棟)の耐震補強工事完了
長岡第五小学校(西棟)の増築工事完了
図書館の外壁修繕工事完了
- (4 月) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律により、
教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置し、教育行政における責任体制の明確化を図る
- (6 月) 「就学指導委員会」を「教育支援委員会」に名称変更
長岡第十小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (8 月) 全国高等学校総合体育大会の開催(長岡京市はバドミントン会場)
- (10 月) 図書館システムの更新による新サービスの開始
- 28 年(1 月) 長岡第五小学校(体育館)の耐震補強工事完了
- (2 月) 長岡第六小学校(北・南西棟)の耐震補強工事完了
長岡第八小学校(北・南棟)の耐震補強工事完了
長岡第十小学校(東棟)の耐震補強工事完了
全小・中学校校舎等の耐震補強工事完了
- (3 月) 神足小学校・開田保育所複合施設の完成
「恵解山古墳」「今里大塚古墳」「井ノ内車塚古墳」「井ノ内稲荷塚古墳」
が乙訓古墳群として国史跡に指定される
北開田児童館キッズナ(多目的トイレ)の改修工事完了
「長岡京市教育振興基本計画」の中間改定
西山公園体育館(屋根・空調設備)の改修工事完了
- (8 月) 北開田児童館キッズナ(1・2 階男女トイレ)の改修工事完了
- 29 年(3 月) 寂照院木造金剛力士立像が長岡京市指定文化財となる

- (4 月) 中央公民館の空調設備改修工事完了
長岡第十小学校放課後児童クラブを民間委託
- (6 月) 長岡第三小学校区総合型地域スポーツクラブの設立
- (9 月) 図書館の新電力事業者(特定規模電気事業者)による電力供給開始
- (11 月) 図書館開館 30 周年記念イベントの実施
長岡第五小学校放課後児童クラブの改築工事完了
- (12 月) 長岡第六小学校放課後児童クラブの改築工事完了
- 30 年(1 月) 長岡第二中学校(エレベータ棟)の増築・配膳室整備工事完了
- (2 月) 長法寺南原古墳が国史跡の乙訓古墳群に追加指定される
- (3 月) 長岡第十小学校の敷地内に学校給食北部共同調理場完成
長岡第十小学校エレベータ棟増築工事完了
長岡第十小学校放課後児童クラブ・開放センター複合施設の完成
- (4 月) 長岡第五小学校放課後児童クラブを民間委託
- (8 月) 長岡第二中学校で給食開始
- (10 月) 図書館資料の配送サービス(アウトリーチ)の試行開始
- (12 月) 長岡第三小学校放課後児童クラブの改築整備完了
- 31 年(2 月) 長岡第四中学校(給食室及び技術室棟、エレベータ棟)の完成
長岡第四中学校で給食開始
- (3 月) 長岡第六小学校エレベータ棟増築工事完了
長岡第八小学校の敷地内に学校給食南部共同調理場完成
長岡第八小学校プール改築工事完了
長岡第八小学校エレベータ棟増築工事完了
長岡第三中学校(エレベータ・配膳室棟)の増築工事完了
子どもの読書活動推進計画の策定
- (4 月) 図書館資料の配送サービス(アウトリーチ)の運用開始
長岡第六小学校の敷地内に新田保育所・長岡第六小学校プール複合施設完成
長岡第九小学校放課後児童クラブを民間委託
「公益財団法人長岡京市体育協会」が「公益財団法人長岡京市スポーツ協会」に名称変更
- 令和元年(5 月) 長岡第三中学校で給食開始
長岡第八小学校区総合型地域文化・スポーツクラブの設立
- (8 月) 図書館に中高生対象としたティーンズコーナーを設置

- (11 月) 勝竜寺城公園リニューアルオープン
市民へブックリサイクル（除籍本の無償譲渡）開始
- 2 年(2 月) 長岡中学校（エレベータ棟）の増築・配膳室整備工事完了
中央生涯学習センターが優良公民館表彰を受賞
- (3 月) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小・中学校臨時休校
(4 月 入学式及び始業式後再休校)
長岡第六小学校の敷地内に学校給食中部共同調理場完成
「長岡京市歴史資料集成 1 勝龍寺城関係資料集」の刊行
図書館屋上等防水改修工事完了
長岡京市スポーツ推進計画（中間改定）の策定
長岡京市文化芸術推進ビジョンの策定
- (4 月) 長法寺小学校が「子供の読書活動優秀実践校」文部科学大臣表彰受賞
図書館が「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞
- (5 月) 勝竜寺城公園管理棟内に「お玉ちゃん文庫」を設置
- (6 月) 小・中学校再開
長岡中学校で給食開始

〔3〕事務局組織



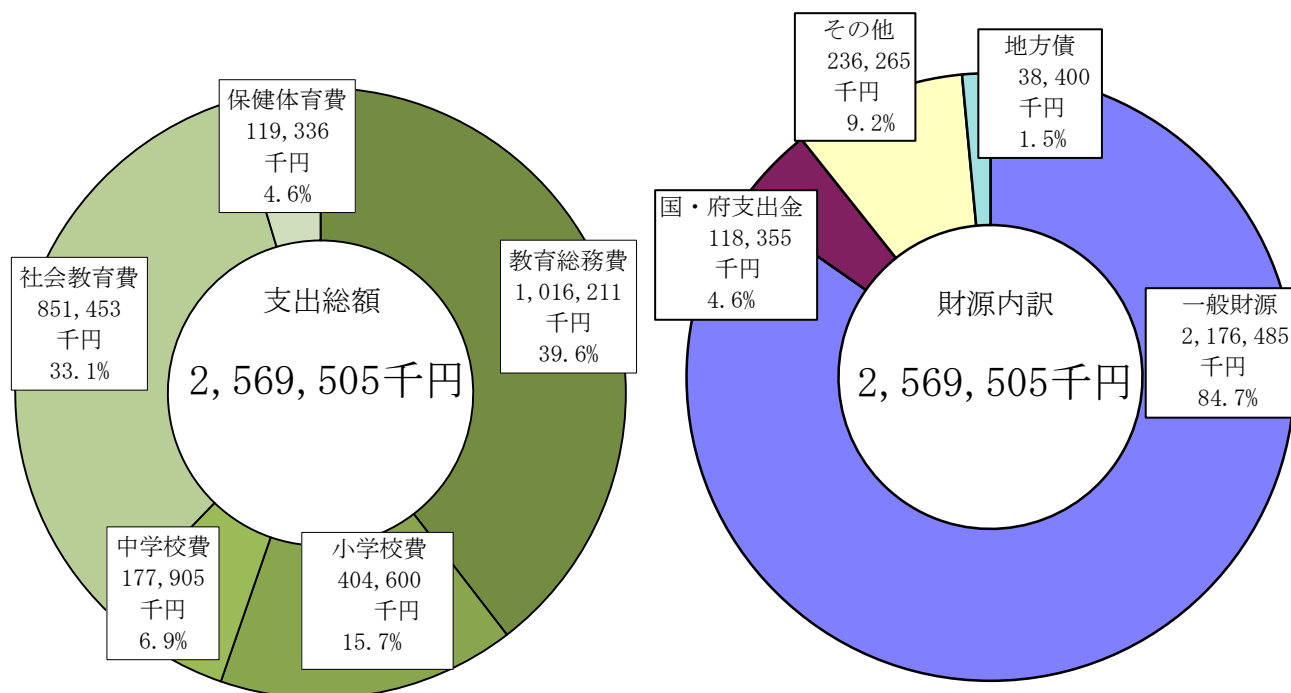
〔 4 〕 令和2 年度予算

1 令和2 年度教育費予算の概要

(単位 : 千円)

区 分	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度
一 般 会 計 総 額	28,147,000	27,784,000
教 育 費	2,569,505	3,485,413
(構 成 比)	(9.1%)	(12.5%)
教 育 総 務 費	1,016,211	1,166,498
小 学 校 費	404,600	1,010,320
中 学 校 費	177,905	358,650
社 会 教 育 費	851,453	843,916
保 健 体 育 費	119,336	106,029

2 令和2 年度教育費歳出当初予算及び財源内訳



3 学 校 施 設

〔１〕学校施設状況

１ 小 学 校

令和2年5月1日現在

	校 舎					屋 内 運 動 場			プールの	給食室	敷 地			
学 校 名	鉄 筋 (㎡)	鉄 骨 ブロック (㎡)	木 造 (㎡)	計 (㎡)	鉄筋化率 (%)	鉄 筋 (㎡)	木 造 (㎡)	計 (㎡)	水面積 (㎡)	面 積 (㎡)	建 物 (㎡)	グラウンド (㎡)	その他 (㎡)	計 (㎡)
神 足	5,433	296	-	5,729	94.8	921	-	921	310	263	※① 7,233	12,677	-	19,910
長 法 寺	4,021	28	-	4,049	99.3	606	-	606	335	324	6,353	6,202	851	13,406
長 岡 第 三	4,641	123	-	4,764	97.4	585	-	585	400	163	7,542	10,659	-	18,201
長 岡 第 四	4,330	-	-	4,330	100.0	585	-	585	400	164	7,000	9,031	349	16,380
長 岡 第 五	5,249	1,140	-	6,389	82.2	603	-	603	400	338	8,726	10,544	-	19,270
長 岡 第 六	4,320	66	-	4,386	98.5	625	-	625	300	1,039	※② 8,605	6,374	※② 2,328	17,307
長 岡 第 七	4,457	-	-	4,457	100.0	686	-	686	310	195	※③ 8,166	8,137	-	16,303
長 岡 第 八	4,616	173	-	4,789	96.4	753	-	753	312	954	9,983	10,187	-	20,170
長 岡 第 九	4,514	5	-	4,519	99.9	700	-	700	400	194	9,296	9,803	-	19,099
長 岡 第 十	3,730	46	-	3,776	98.8	700	-	700	400	701	9,157	9,845	-	19,002
計	45,311	1,877	0	47,188	-	6,764	0	6,764	3,567	4,335	82,061	93,459	3,528	179,048

※①保育所占有面積(1,920㎡)を含む

※②新田保育所との複合施設占有面積(1,965㎡)を含む

※③保育園占有面積(1,100㎡)を含む

２ 中 学 校

令和2年5月1日現在

	校 舎					屋 内 運 動 場		プー	武道場	給食室	敷 地			
学 校 名	鉄 筋	鉄 骨	木 造	計	鉄筋化率	鉄 筋	計	水面積	面 積	面 積	建 物	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ	その他	計
	(㎡)	ﾌﾞﾛｯｸ (㎡)	(㎡)	(㎡)	(%)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)
長 岡	6,471	113	-	6,584	98.3	1,242	1,242	400	262	-	8,074	9,811	-	17,885
長 岡 第 二	6,611	116	-	6,727	98.3	998	998	425	400	-	9,976	9,222	-	19,198
長 岡 第 三	5,370	331	41	5,742	93.5	1,026	1,026	400	400	-	11,338	14,858	※④ 260	26,456
長 岡 第 四	4,382	295	44	4,721	92.8	999	999	400	250	581	11,296	10,787	6,471	28,554
計	22,834	855	85	23,774	-	4,265	4,265	1,625	1,312	581	40,684	44,678	6,731	92,093

※④近畿財務局からの借用

〔２〕学校施設整備状況

１ 小 学 校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
神足	明治6年	昭和48年・52年・平成27年	昭和56年	平成27年	平成25年	長法寺小から分離 神足小から分離 長法寺小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離 長岡第四小から分離 神足小から分離 長岡第三小から分離 長岡第四小から分離 長岡第三小から分離
長法寺	明治5年	昭和44年・49年・53年・平成20年	昭和51年	昭和50年	平成18年	
長岡第三	昭和42年	昭和41年・42年・45年	昭和43年	昭和43年	昭和42年	
長岡第四	昭和43年	昭和42年・43年・47年	昭和44年	昭和44年	昭和43年	
長岡第五	昭和46年	昭和45年・46年・49年・54年・平成26年	昭和46年	昭和47年	平成26年	
長岡第六	昭和48年	昭和47年・50年・52年	昭和49年	令和元年	令和元年	
長岡第七	昭和49年	平成22年	平成22年	平成23年	平成22年	
長岡第八	昭和50年	昭和49年 立	平成21年	平成30年	平成30年	
長岡第九	昭和54年	昭和53年 立 ・57年	昭和54年 立	昭和53年 立	昭和53年 立	
長岡第十	昭和55年	昭和54年 立	昭和55年 立	昭和55年 立	平成29年	

２ 中 学 校

学校名	開校年度	建築年度				備考
		校舎	屋内運動場	プール	給食室	
長岡	昭和30年	昭和35年・38年・41年・45年・55年	平成2年	平成2年		長岡中から分離 長岡中から分離 長岡中から分離 長岡中から分離
長岡第二	昭和48年	昭和47年・48年・50年・54年	平成21年	昭和48年		
長岡第三	昭和51年	昭和50年 立 ・51年・58年	昭和51年 立	昭和53年		
長岡第四	昭和60年	昭和59年 立	昭和59年 立	昭和59年 立	平成30年	

立 (財)山城学校建設公社による立替施行

4 学校教育の重点

学校教育の重点

願う児童・生徒像

創造

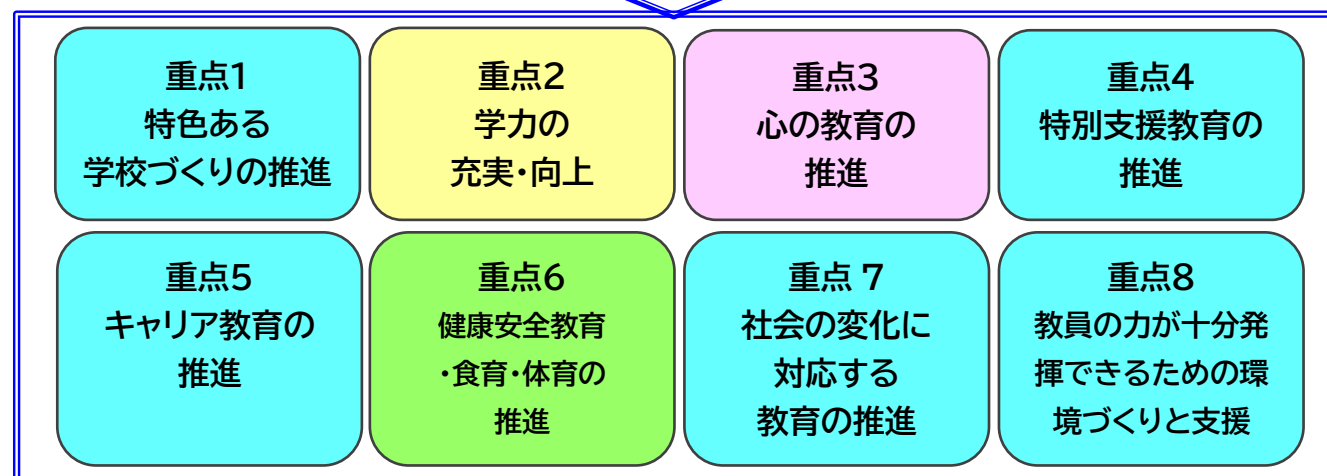
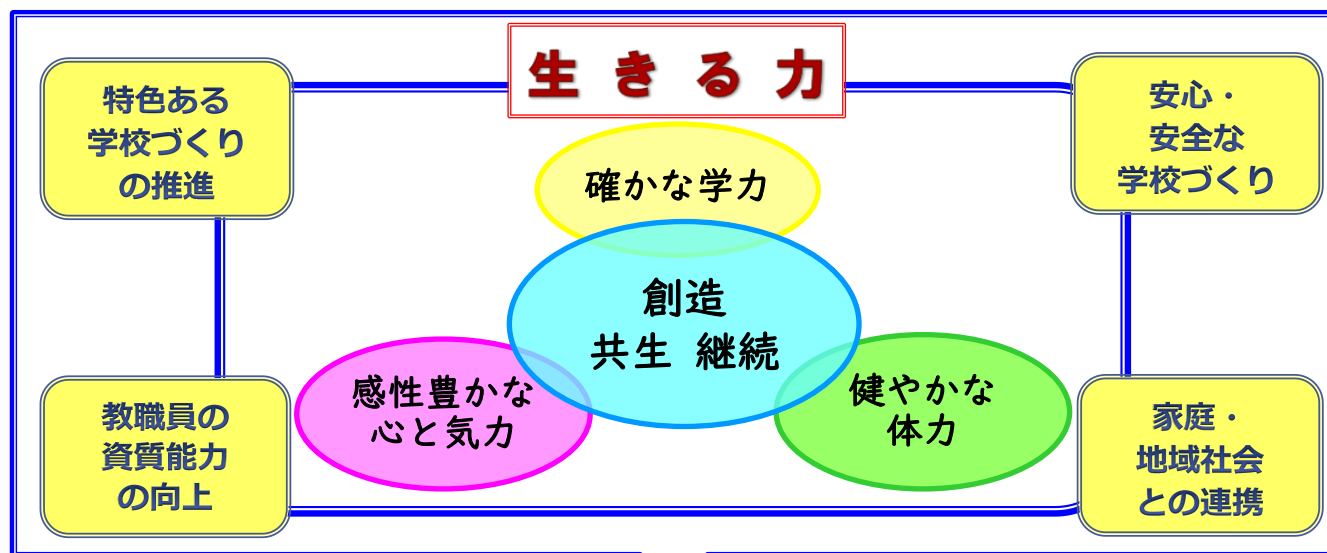
・自己実現に向けて『**進んで解決・創造していく児童・生徒**』
(思考し、判断し、表現する力)

共生

・共に生きるために『**思いやり、認め合う児童・生徒**』
(豊かな人間性と社会性)

継続

・新しい時代を拓くために『**継続して努力する児童・生徒**』
(健やかな心身と規則的な生活習慣を実現する力)



重点1 特色ある学校づくりの推進

- ◎ 新学習指導要領の趣旨、児童生徒、学校、地域の実情を踏まえ、創意ある教育活動を展開し、特色ある学校づくりに努める。
- ◎ 学校評議員や学校外の人材などの活用を図るとともに、教育活動や学校運営について、学校評価等の情報を積極的に発信するなど、開かれた学校づくりに努める。

<主な事業（取組）>

- ・ 特色ある教育内容の創造
- ・ **新学習指導要領完全実施の円滑な実施（小）及び実施へ向けての準備（中）**
- ・ 全中学校区での小中一貫教育の展開《連携加配の活用》《中学校区内での研修等の充実》
- ・ 保幼小連携の充実 《保幼小連携会議の充実》《もうすぐ一年生事業の活用》
《幼児期と児童期をつなぐスタートアップカリキュラムの改善》
- ・ 開かれた学校づくり《学校評価の実施と公表、学校公開、学校評議員制度の活用、
地域社会による学校支援の活用、中学校選択制の実施、学校外の人材の活用》
- ・ 学校から地域・家庭への積極的な情報発信 ・ 教育支援センター研究部門との連携
- ・ 学校行事（体験活動・修学旅行）の充実



もうすぐ1年生小学校体験

重点2 学力の充実・向上(学習指導)

- ◎ 個に応じた指導を積極的に進め、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う。

<主な事業（取組）>

- ・ **特色ある教育課程の編成と実施**
（各校の特色を生かしたカリキュラムマネジメント）
- ・ 小中連携充実による9年間を見通した学力向上
- ・ **質の高い学力育成のための指導方法の工夫改善**
（主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善）
《学力向上対策会議の充実》
- ・ 探究的な学習としての総合的な学習の時間の充実
- ・ 学力の状況の把握・分析を踏まえた授業改善、指導と評価の一体化
《全国学力学習状況調査、府学力診断テスト等の活用》
- ・ 言語活動の充実（ことばの力の育成）
- ・ **英語教育の推進（発達段階を踏まえた4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）の系統的な指導）**
- ・ 理数教育の充実
- ・ ICT機器を効果的な活用した授業改善
（大型モニター・デジタル教科書・タブレット等の活用）
- ・ 読書活動の充実《図書館司書の活用》
- ・ 家庭との連携による学習習慣の確立
- ・ 教育委員会による学力向上支援
【学びをはぐくむ土台づくり支援事業】
【グローバル人材育成チャレンジ事業（中3英検受検）】

重点3 心の教育の推進

【道徳教育】

- ◎ 命を大切にすること、人を思いやり尊重することなど、豊かな人間性をはぐくむ「心の教育」の要として、児童生徒の実態を考慮しながら、教育活動全体を通じて道徳性の育成を図る。

<主な事業（取組）>

- ・ 道徳教育推進教師を中心にすべての教職員が協力して道徳教育を展開
- ・ **「特別の教科 道徳」の充実（「考え、議論する道徳」の定着、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成）**
《道徳の時間実践交流会の開催》
- ・ 家庭や地域社会と一体となった道徳実践力を促す環境づくり

【人権教育】

- ◎ 学力の充実・向上と進路保障に努める。また、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、同和問題を人権問題の重要な柱として位置付け、あらゆる人権問題の解決に向けて実践する態度を養う。

<主な事業（取組）>

- ・ あらゆる教育活動を通じた人権教育の推進と同和教育

上の残された課題の解決

- ・ **実践的態度の育成を図る人権学習の推進と啓発活動の展開**
- ・ **今日的課題である性の多様性についての理解の促進**
《人権学習実践事例集等の活用、公開授業の実施、人権啓発標語、作文、ポスター等の応募》

【生徒指導（教育相談・学級経営）】

- ◎ 児童生徒の生活実態の把握や内面理解に努め、個々の課題解決を図るとともに、望ましい集団活動を通して自らの課題を解決する意欲と実践力を育成する。
- ◎ 児童生徒と教職員及び児童生徒相互の心のふれあいを大切に、深い信頼関係に基づく人間関係の育成に努める。
- ◎ いじめや不登校については、関係機関との連携を図る中、組織的な教育相談活動を充実する。

<主な事業（取組）>

- ・ 基本的な生活習慣の確立と自律する力の育成
- ・ **生徒指導体制の確立、組織的・計画的な指導の推進**
- ・ 非行防止教室などの活用及び家庭や地域社会との連携の強化による規範意識の醸成

- ・いじめ防止基本方針を踏まえた組織的な対応、取組の充実《いじめ問題対策連絡会議・いじめ防止対策推進委員会の活用》
- ・不登校やいじめ、虐待の未然防止・早期発見・早期対応（児童生徒の実態把握と分析、組織的な教育相談活動の充実、関係機関との連携）
- ・教育支援センター研究部門との連携
《不登校やいじめ・虐待に関する研修の充実》
《スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー、教育支援センター教育相談員等の活用》
《心の教育情報交換会の充実》
《スクールサポーターの活用》
- ・自殺予防教育（援助希求的態度の育成）の推進（養護教諭やスクールカウンセラーと連携した取組）
- ・児童生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」を目指す学級経営や学級活動の充実

【芸術文化活動】

- ◎ 豊かな感性と芸術を愛好する心情をはぐくみ、新しい芸術文化の創造を目指す活動や地域の伝統文化や文化財を教材として扱うことに努めるとともに、教育成果を発表する場を設定し、交流を積極的に推進する。
- <主な事業（取組）>
 - ・「国民文化祭・京都 2011」の取組などの成果を継承した伝統文化、芸術文化活動の充実
 - ・教育成果を発表できる場の設定
《市教育美術展、吹奏楽演奏会等》
 - ・市内の文化財の活用
 - ・市・学校部活動方針を踏まえた部活動の実施
- 関連事業** 【わたしの主張発表大会】
【KYO 発見 仕事・文化体験活動】等



たそがれ
コンサート

重点 4 特別支援教育の推進

- ◎ 学習障がい(LD)、注意欠陥・多動性障がい(ADHD)、自閉スペクトラム症等の発達障がいを含め、障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、障がいによる学習上又は生活上の困難の改善・克服を図りながら個性や能力の伸長に努め、心豊かでたくましく生きる力を培う。
- ◎ 児童生徒が障がいのある人を正しく理解するための指導を計画的に行う。

<主な事業（取組）>

- ・特別支援教育の推進体制の確立及び関係機関との連携の推進
- ・合理的配慮を踏まえた個別的教育支援計画等の作成と活用、指導の充実
- ・就・修学指導の充実
- ・通級指導教室の充実
- ・インクルーシブ教育の視点を踏まえた理解教育の充実《通級加配、非常勤講師・支援員の活用》
《コーディネーター会議の充実、巡回相談の活用》
《特別支援教育コーディネーターの養成》
- ・ながおかきょう“リンク・ブック”の普及と活用

重点 5 キャリア教育の推進(進路指導)

- ◎ 人間としての生き方にかかわる指導を基盤にして、児童生徒の個々の目的意識を高め、キャリア教育を通して望ましい職業観や勤労観を身に付け、自らの進路を主体的に切り拓く能力を育成する。

<主な事業（取組）>

- ・希望進路の実現を目指す学力の充実・向上
- ・校種間の連携の強化
- ・キャリア教育及び進路相談の充実
- ・体験的な学習の充実 《KYO 発見仕事文化体験活動の実施・外部人材の活用》



中学校職場体験

重点 6 健康安全教育・食育・体育の推進

【健康安全教育】

- ◎ 児童生徒の心身の調和のとれた発達を図り、健康で安全な活力ある生活を営むために必要な資質や能力を育成する。
- ◎ 児童生徒の発達段階を考慮し、家庭や地域社会、関係諸機関と連携を図りながら、適切な健康安全に関する活動の実践を促し、健康安全教育を組織的・計画的に推進する。
- <主な事業（取組）>
 - ・保健指導と保健管理の徹底（インフルエンザ・ノロウイルス・O157・熱中症等への対応）

- ・学校保健会議の充実
- ・性教育の充実
- ・生活習慣病の予防や喫煙、薬物乱用等健康に関する現代的課題についての適切な対応
《薬物乱用防止教室等の活用》
- ・危機対応能力(自ら判断し、自ら行動する力)を育成するための安全教育・防災教育の計画的な実施
- ・危機管理マニュアル(危険等発生時対処要領)の検証
- ・施設・設備の安全点検、安全指導及び教職員研修等に関する学校安全計画の策定・実施
《防犯ブザーの適切な活用》

《見守りタイ、こども 110 番のいえとの連携》
《交通安全教室の活用、通学安全整理員の活用》

【食育】

- ◎ 食に関する指導の充実を図り、家庭や地域社会と連携しながら給食指導を中心として、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係の育成を図る。

- ◎ 学校給食における食中毒防止のための衛生管理を徹底する。

<主な事業（取組）>

- ・食に関する指導計画を踏まえた食に関する指導の充実
《栄養教諭等の活用》
- ・中学校給食の円滑な実施
- ・食物アレルギーへの対応
《対応マニュアルの活用》



食育指導

【学校体育・スポーツ活動】

- ◎ 運動に親しみ愛好する心情や能力を育成するとともに、体力の向上を図り、運動技能を高め、心身ともに健康な生活を営む力を育成する。

- ◎ 発達段階に応じて、いろいろな競技スポーツの特性にふれさせる。

<主な事業（取組）>

- ・体育科授業の充実
（新体力テストの結果の活用）
- ・体育的行事の充実
- ・市・学校部活動方針を踏まえた部活動の実施（再掲）
《陸上運動交歓記録会、乙訓小学校駅伝大会、中体連主催の大会、教育長杯への参加》



ゴールボール体験

重点 7

社会の変化に対応する教育の推進

【環境教育】

- ◎ 身近な環境や環境問題及びエネルギー問題に関心をもち、人間と環境とのかかわりなどについて理解を深め、よりよい環境づくりと環境保全のための実践的態度の育成に努める。

<主な事業（取組）>

- ・低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境学習の充実
- ・体験的な学習や問題解決的な学習の導入
《西山を活用した環境学習の推進》
《長岡京市環境フェア》《景観学習の推進》

【情報教育】

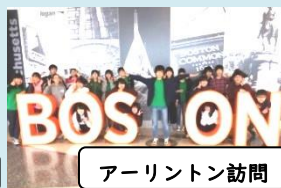
- ◎ 社会の高度情報化にともない、情報及び情報手段を主体的に選択し、情報活用能力の育成に努める。特に、情報の持つ価値について十分認識させるとともに、情報モラルに関する指導の充実に努める。

<主な事業（取組）>

- ・情報モラルやマナーについての指導強化
（ソーシャルメディア使用に対する指導の充実）
- ・プログラミング的思考を育むプログラミング教育の推進
- ・教育支援センター研究部門との連携



プログラミング教育



アーリントン訪問

【国際理解教育】

- ◎ 人権尊重の精神を基盤にして、我が国の文化や伝統を尊重するとともに、異文化を理解し尊重する態度や異なる文化をもった人々と共に生きていく資質や能力を育成する。

<主な事業（取組）>

- ・体験的な学習、課題学習を取り入れた年間指導計画の策定
- ・英語活動を通じたコミュニケーション能力の素地の育成
- ・帰国児童生徒への適切な対応
《AET（英語指導助手）等の派遣》
《中学生英語暗唱大会》
《長岡京市立中学校米国短期交換留学事業》

【その他の教育】

- ◎ 現代的な諸課題に対応していくために求められる資質・能力を育成する。（金銭教育・消費者教育・租税教育・法教育・主権者教育・認知症サポーター養成講座）

- ◎ SDGs（持続可能な開発目標）達成へ向けて、ESD（持続可能な開発のための教育）の推進

<主な事業（取組）>

- ・社会科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間を活用した指導の充実
- ・SDGs や ESD の視点での教育課程の改善・充実
- ・外部人材の活用



重点 8

教員の力が十分発揮できるための環境づくりと支援

- ◎ 児童生徒に対し、より効果的な教育活動を行うことができるように教職員の働き方改革を一層推進する。

- ◎ 自らの人間性や創造性を高め、教員としての指導力を高める。（自己研鑽・校内研修等の充実）

<主な事業（取組）>

- ・教職員が子どもに向き合うとともに自らの資質向上に取り組める環境づくり
（出退勤管理による勤務時間の把握、市・学校部活動方針の順守、会議・行事等の整理）
- ・実践的指導力の向上を図る研修の充実（OJT(On-the-Job Training)）
《学校内外の研修機会の活用》
- ・教員（学校）を支援する外部人材の活用 ・公的教育関係研究会との連携
《研究発表会・教育支援センター講座への参加、小教研・中教研との連携》

5 学 校 教 育

〔１〕学校教育目標及び指導の重点

１ 小・中学校の学校教育目標

（１）^{こうたり}神足小学校

- ア 基礎学力の充実を図り、自ら学び、考え、判断し行動する力を培う （知育）
- イ 他人と協調し、他人を思い遣る心を培い、豊かな人間性を培う （徳育）
- ウ 命を大切にし、激動の社会を生き抜く、心身共に健康な体力を培う （体育）

<めざす子ども像>

- ① 誠実で真面目な子（至誠）
- ② 自ら進んで学ぶ子（進取）
- ③ 思い遣る子（敬愛）

（２）^{ちやうほうじ}長法寺小学校

豊かな心でたくましく生きる力を身に付け、自ら考え、正しく判断し、行動できる児童の育成

<校訓>

- 責任：すべきことをする
- 自主：自ら進んで行う
- 勤勉：まじめに学ぶ
- 敬愛：思いやる

<めざす児童像>

- ・ あきらめずしっかり取り組むことに価値を見出し、責任感を高める児童
- ・ 授業や学校生活において学習意欲や生活意欲が高まり行動に反映できる児童
- ・ 学習や生活に真面目さと「一生懸命」な姿が見られる児童
- ・ 人権意識や道徳的实践力が高まり、自分や友達を大切にする児童

（３）^{ながおかだいさん}長岡第三小学校

- ・ 確かな学力
- ・ 豊かな人間性
- ・ 努力を続ける力

<めざす子ども像>

- ① 学ぶ意欲をもち、工夫して生活をよりよくしていこうとする子
- ② 美しいものや気高いものに感動する心をもつ子
- ③ より高い目標を立て、くじけないで努力をする子

(4) 長岡第四小学校 ながおかだいよん

展望する力(知) つながる力(徳) 挑戦する力(体)の調和を大切にした教育の推進
～一人ひとりの児童に「包み込まれている」という感覚を持たせる～

<めざす子ども像>

よく考え 心豊かで 元気な子

(5) 長岡第五小学校 ながおかだいが

<校訓> 正しく 強く 明るく

<めざす児童像>

- ・よく考え、正しいと思うことは進んでする子
- ・心・体・頭を鍛え、強くたくましい子
- ・なかまと力を合わせ、笑顔でがんばる子

<重点目標>

道徳的課題に向き合い、学びを楽しむ児童の育成

～1人1人を大切にした授業の創造～

- 1 学力充実
- 2 よりよい人間関係の育成
- 3 生活環境の充実
- 4 家庭・地域との信頼関係の構築
- 5 子どもと向き合う時間の確保と働きやすい環境

(6) 長岡第六小学校 ながおかだいろく

『人権 自立 共働 健康』

<今年度の特に目指す子ども像>

自立…自分の考えを相手にしっかり伝える子

共働…友達と協力してきれいな学校にする子

健康…元気にあいさつ、マナーが守れる子

(7) 長岡第七小学校 ながおかだいち

人間尊重を基盤に、すべての教育活動を通して確かな学力、豊かな心と健やかな体をはぐくみ、主体的に判断し、行動するなどたくましく生きる児童を育成する。

<めざす子ども像>

- ① よく聞き、しっかり話せる子ども
- ② ねばり強くやり抜く子ども
- ③ 命を大切にする子ども

(8) ^{ながおかだいはち}長岡第八小学校

地域や児童の願いを踏まえ、真理と正義を愛し、知・徳・体・食の調和のとれた、生きる力と創造性にあふれる心豊かな児童の育成を目指す。

＜めざす子ども像＞ 「ともに生きる長八っ子」

知育：自ら学び、深く考える児童

徳育：友達を大切にし、心やさしい児童

体育：命と体を大切にする、元気で明るい児童

食育：食について自ら考え、自分らしく生かす児童

(9) ^{ながおかだいきゅう}長岡第九小学校

① 地域や保護者、児童の願いを踏まえ、心身共に健康で、生命と人権を尊重し、自主的精神に満ちた児童を育成する。

② 児童に質の高い学力を身に付けさせ、豊かな心とたくましく生きる力を育成する。

＜九小の伝統＞

勉強 挨拶 運動 遊び プラス1【食育】

＜めざす子ども像＞

「仲間とともに輝く長九っ子」

な：何事にも深く考えられる子

が：がんばって自ら学ぶ子

く：苦しいことに負けない子

つ：強くたくましい子

こ：心やさしくともに生きる子

(10) ^{ながおかだいじゅう}長岡第十小学校

人を尊重し、主体的に生き抜く心豊かでたくましい人間の育成

＜めざす子ども像＞

① 自ら学び 共に学び合う子

② 仲よく助け合い 最後までがんばる子

③ 自他の生命を大切にし 元気で明るい子

(11) ^{ながおか}長岡中学校

＜学校教育目標＞

- ①【自主】目標をもち、自ら学び、未来を切り拓く力を育てる。
- ②【友愛】豊かな人間性と人権感覚を身に付け、人間関係を広げ、仲間とともに生きる力を育てる。
- ③【剛健】強くしなやかな意志、健康でたくましい身体を育てる。

＜学校経営の重点＞

- ① 質の高い学力の育成
- ② 豊かな人間性と社会性の育成
- ③ 健康の増進と体力の向上
- ④ 保護者・地域からの信頼を得る学校づくり

(12) ^{ながおかだいに}長岡第二中学校

＜学校教育目標＞

『主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の育成』

＜教育理念＞

「誰も除外しない、どの子も見捨てない

～困難に直面している子どもにこそ優先順位を高く～」

＜本年度の重点＞

- 「しっかりしつける」【確かな「導き」】
- 「たっぷりほめる」【「自尊心」アップ】
- 「じっくり考えさせる」【「自学」と「自治」】

(13) ^{ながおかだいさん}長岡第三中学校

＜教育目標＞

「主体的に学ぶ力」「豊かにつながる力」「たくましく生きる力」の育成

＜目指す生徒像＞

- ① 自らを尊び、自己実現のために、意欲的に学ぶ生徒
- ② 人を思いやり、人とつながることを大切にする生徒
- ③ 公共の精神を尊び、学級や学校、地域社会に主体的に参画する生徒

＜本年度の重点＞

- ① 生徒指導・教育相談実践力を高め、人間関係形成能力と集団形成能力を育てる学級づくりを推進する。
- ② 思考・判断・表現する力を育成する授業改善に努め、生徒が主体的に取り組む学習活動を推進する。
- ③ 学習成果の掲示・展示や朝読書等を通して学習環境を整え、生徒の学ぶ意欲の向上と学習習慣の確立を図る。

- ④ 生徒の個性や能力を引き出し、協働的な活動の中に教育的価値をつくり出す行事の取組と部活動の充実を図る。
- ⑤ 家庭や地域への積極的な情報発信と、家庭や地域、校区小学校との絆づくりを推進する。

(14) ^{ながおかだいよん}長岡第四中学校

校 訓：自分を大切に 人を大切に 物を大切に

教育目標：自ら学ぶ意欲をもち、生命と人権を尊重し、心豊かに健康でたくましく生きぬく生徒の育成

<目指す学校像>

明日も学びに行きたくなる学校

<目指す生徒像>

- ① 自ら学ぶ意欲をもち、創造することができる生徒
- ② 生命と人権を尊重し、豊かな心を持つ生徒
- ③ 心身ともに健康で、粘り強くやりぬく生徒

<学校経営方針>

地域に根差した魅力ある学校づくり

- ① カリキュラムマネジメントの充実
- ② インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進
- ③ 地域貢献活動の推進
- ④ 魅力ある学校づくりの推進

2 令和2年度 各学校の研究一覧表

学 校 名	教科領域等	研 究 主 題
神足 小学校	人権教育	○「人権教育総合推進地域事業」 「人権尊重の精神の高揚」～一人ひとりの児童生徒の進路実現を目指して ～《つかむ・つなぐ・つむぐ》～
		◇文部科学省・京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 H30・R1・R2 年度
長法寺 小学校	人権教育	○「人権教育総合推進地域事業」 「人権尊重の精神の高揚」～一人ひとりの児童生徒の進路実現を目 指して～《つかむ・つなぐ・つむぐ》～
		◇文部科学省・京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 H30・R1・R2 年度
	図書館 教育	○「ことばの力を培い、豊かな心を育む」
		◇府小教研 研究推進委嘱校「図書館教育」 H30・R1・R2 年度
長岡第三 小学校	全教科	○みんなが大切にされる学級をめざして ～授業を通して聞く子を育てる～
		◇長岡京市教育委員会指定 R1・R2 年度
長岡第四 小学校	算数科 理科 生活科 総学時	○主体的に学び合い、深め合い、高め合う児童の育成を目指して ～思考を見える化、思考を言語化しながら進めるプログラミング教育～
		◇長岡京市教育委員会指定 R2・R3 年度
長岡第五 小学校	道徳科	○道徳的な課題に向き合い、学びを楽しむ児童の育成 ～一人一人を大切にしたい授業の創造～
		◇長岡京市教育委員会指定 R2・R3 年度
長岡第六 小学校	人権教育	○「人権教育総合推進地域事業」 「人権尊重の精神の高揚」～一人ひとりの児童生徒の進路実現を目指し て～《つかむ・つなぐ・つむぐ》～
		◇文部科学省・京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 H30・R1・R2 年度
長岡第七 小学校	全教科	○「教科の学びを深めるプログラミング教育～知る・楽しむ・やってみる ～」
		◇長岡京市教育委員会指定 R1・R2 年度

長岡第八 小学校	社会科 生活科	○「児童が自らすすんで、生き生きと活動する授業の創造」 ～話し合い活動を通してすべての児童が輝く授業をめざそう～
		◇長岡京市教育委員会指定 R2・R3 年度
長岡第九 小学校	全教科	○「学びに向かう力の育成」 ～学級経営を基盤として～
		◇乙訓教育局指定「O A S I S 校」 R2 年度
	食育	◇長岡京市教育委員会指定「算数科」 R1・R2 年度
		○「食に関する指導充実事業」 「学級経営を基盤とした食に関する指導の充実を図る」 ～カリキュラム・マネジメントの工夫を通して～
長岡第十 小学校	人権教育	◇京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 R1・R2・R3 年度
		○「だれもが自分らしく生きることを目指して」 ～性の多様性に視点をあてた人権教育の推進～
長岡 中学校	人権教育	◇長岡京市教育委員会指定 R1・R2 年度
		○「人権教育総合推進地域事業」 「人権尊重の精神の高揚」～一人ひとりの児童生徒の進路実現を目指して ～《つかむ・つなぐ・つむぐ》～
長岡第二 中学校	全教科	◇文部科学省・京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 H30・R1・R2 年度
		○学びをはぐくむ土台づくり支援事業 「誰も除外しない、どの子も見捨てない」教育活動の創造
長岡第三 中学校	全教科	◇長岡京市教育委員会指定 R1・R2・R3 年度
		○主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善により質の高い学力の 向上をめざす
	食育	◇乙訓教育局指定「O A S I S 校」 R2 年度
		◇長岡京市教育委員会指定 H30・R1・R2 年度
長岡第四 中学校	全教科	○「食に関する指導充実事業」 食育の視点から、生徒の生活や健康を考える。
		◇京都府教育委員会・長岡京市教育委員会指定 R2・R3 年度
長岡第四 中学校	全教科	○SDGs の視点に立った、新学習指導要領への 3 つの挑戦 (1) 主体的・対話的で深い学びへつながる授業への挑戦 (2) カリキュラムマネジメントへの挑戦 (3) 社会に開かれた教育課程への挑戦
		◇長岡京市教育委員会指定 R1・R2・R3 年度

〔2〕学校一覧

1 小中学校一覧表

令和2年5月1日現在

学 校 名			所 在 地	電 話 Fax	校 長 教 頭	児童・ 生徒数	学級数	府費教 職員数	市費教 職員数	
小 学 校	神 足	神足三丁目2番1号	951-1034	濱松 久恵	450	17	24	1		
			951-5389	大秦 秀樹						
	長 法 寺	長法寺川原谷31番地	951-0027	奥本 尚美	370	14	19	1		
			951-5388	寺嶋 領一						
	長岡第三	今里四丁目5番10号	951-0902	尾瀬さち子	404	18	27	0		
			951-5390	奥田 賢						
	長岡第四	友岡一丁目2番4号	953-4004	吉岡 学	351	16	18	1		
			953-1498	平山 孝次						
	長岡第五	下海印寺東山1番地	952-0005	藤川 敬之	920	34	49	0		
			951-5391	春名 貴之						
	長岡第六	長岡二丁目3番1号	954-5300	高橋 芳江	298	15	23	0		
			951-5392	松尾 博史						
	長岡第七	今里北ノ町35番地	954-6500	浅野 尊浩	480	20	25	1		
			951-5394	田中 淳子						
	長岡第八	勝竜寺29番1号	952-4400	高平 秀輝	539	21	29	1		
			951-5395	野々口敬子						
	長岡第九	東神足二丁目17番1号	955-4081	藤井 一郎	442	20	28	0		
			951-5396	西出さつき						
	長岡第十	井ノ内玉ノ上22番地	955-4600	大西 協子	333	15	23	0		
			951-5397	寺尾裕美子						
計			10校				4,587	190	265	5
中 学 校	長 岡	天神四丁目5番1号	951-1171	湯浅 修一	545	17	34	1		
			951-8427	高橋 泰三						
	長岡第二	今里五丁目20番1号	954-5330	大平 哲夫	499	19	40	0		
			951-8428	小山 慎也						
	長岡第三	勝竜寺28番1号	955-2556	縄手 健也	627	22	43	0		
			951-8429	濱田 浩志						
	長岡第四	下海印寺西山田1番地の1	951-2112	大木 義文	463	17	31	1		
			951-8430	廉隅 楼雄						
計			4校				2,134	75	148	2

2 小・中学校学年別 児童・生徒数及び学級数

令和2年5月1日現在

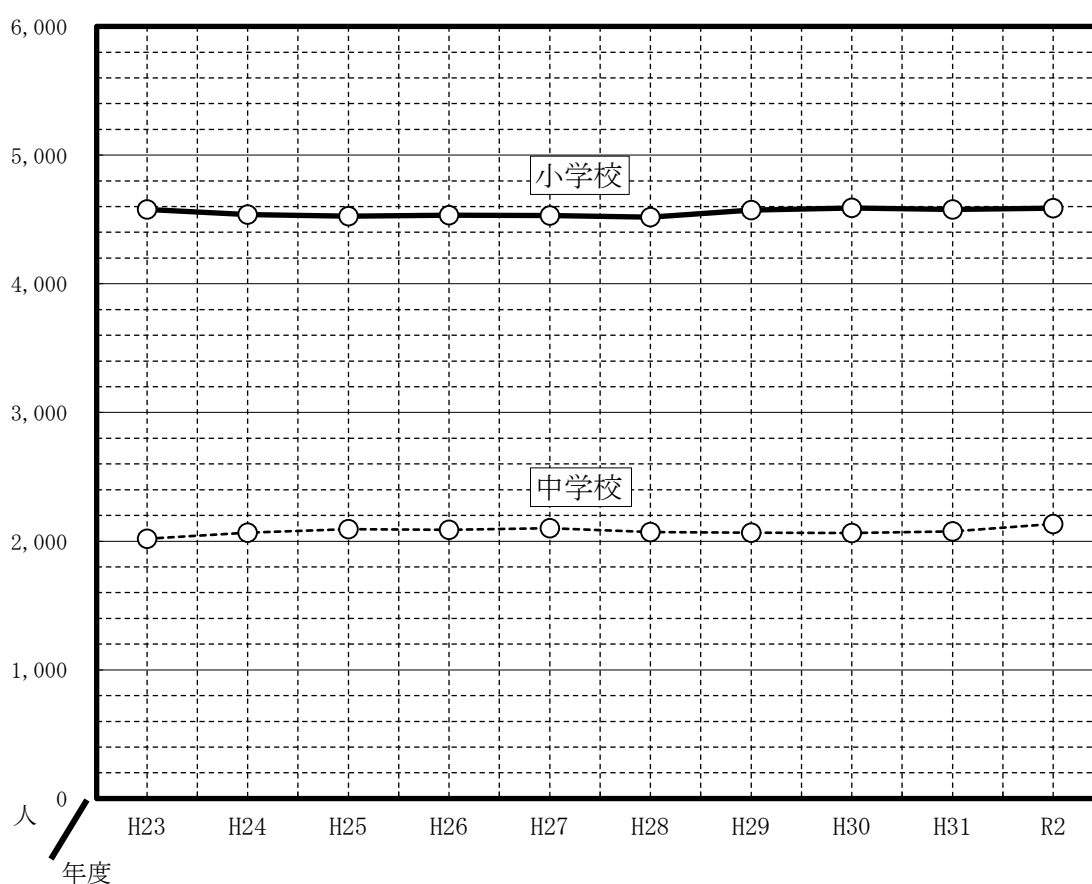
学校	児童・生徒数		学年	1	2	3	4	5	6	特別支援 学級	計	
	学校名	学級数										
小学校	神 足	児童数	64	67	86	63	74	81	15	450		
		学級数	2	2	3	2	2	3	3	17		
	長 法 寺	児童数	61	47	56	67	64	62	13	370		
		学級数	2	2	2	2	2	2	2	14		
	長岡第三	児童数	68	61	78	45	65	66	21	404		
		学級数	2	2	※ 3	2	2	2	5	18		
	長岡第四	児童数	67	52	50	57	60	46	19	351		
		学級数	2	2	2	2	2	2	4	16		
	長岡第五	児童数	131	167	148	144	151	160	19	920		
		学級数	4	5	※ 5	※ 5	※ 5	※ 5	5	34		
	長岡第六	児童数	58	42	50	52	47	37	12	298		
		学級数	2	2	2	2	2	※ 2	3	15		
	長岡第七	児童数	68	70	70	76	92	86	18	480		
		学級数	2	2	※ 3	※ 3	3	3	4	20		
	長岡第八	児童数	94	77	99	93	76	84	16	539		
		学級数	3	※ 3	3	3	※ 3	3	3	21		
	長岡第九	児童数	83	74	74	67	52	73	19	442		
		学級数	3	※ 3	※ 3	2	2	※ 3	4	20		
	長岡第十	児童数	64	44	43	57	48	62	15	333		
		学級数	2	2	2	2	2	2	3	15		
計		児童数	758	701	754	721	729	757	167	4, 587		
		学級数	24	25	28	25	25	27	36	190		
中学校	長 岡	生徒数	180	164	193					8	545	
		学級数	5	5	5					2	17	
	長岡第二	生徒数	167	164	147					21	499	
		学級数	5	5	4					5	19	
	長岡第三	生徒数	200	208	199					20	627	
		学級数	※6	6	※ 6					4	22	
	長岡第四	生徒数	143	163	145					12	463	
		学級数	4	5	※ 5					3	17	
	計		生徒数	690	699	684					61	2, 134
			学級数	20	21	20					14	75

※少人数学級

3 学校数・児童・生徒数の推移

各年5月1日現在

年度	学校数		児童・生徒数(人)			備考
	小学校	中学校	小学校	中学校	計	
H23	10	4	4,579	2,019	6,598	
H24	10	4	4,538	2,065	6,603	
H25	10	4	4,525	2,093	6,618	
H26	10	4	4,532	2,089	6,621	
H27	10	4	4,530	2,102	6,632	
H28	10	4	4,518	2,070	6,588	
H29	10	4	4,574	2,065	6,639	
H30	10	4	4,589	2,064	6,653	
H31	10	4	4,579	2,076	6,655	
R2	10	4	4,587	2,134	6,721	

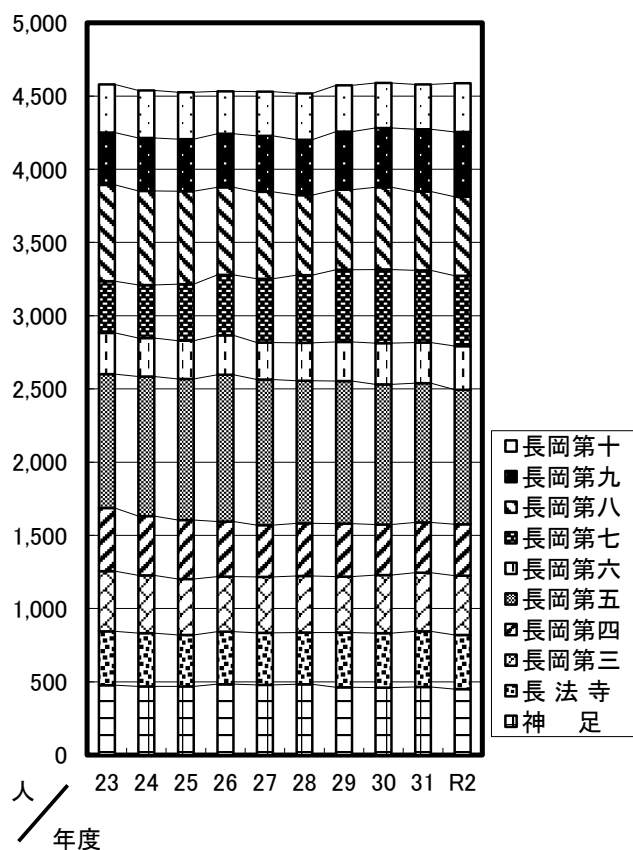


4 年度別学校別 児童・生徒数の推移

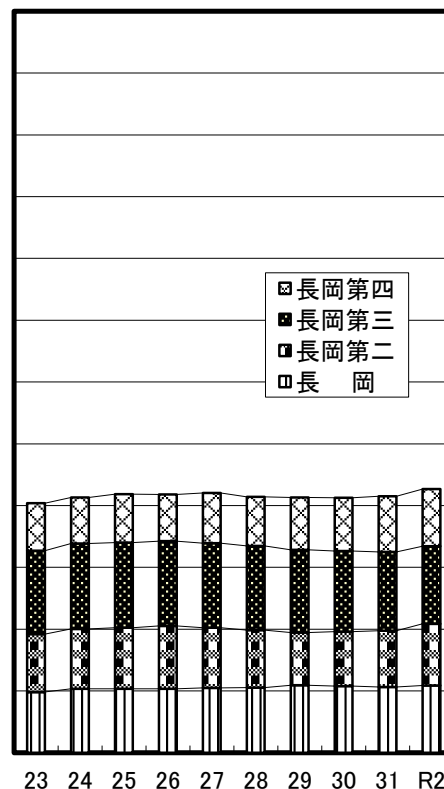
各年5月1日現在

学校\年度		23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2
小学校	神 足	477	468	469	484	480	483	462	460	465	450
	長 法 寺	368	365	351	358	354	353	374	372	379	370
	長岡第三	411	393	382	377	383	386	383	397	401	404
	長岡第四	431	405	402	375	353	360	362	344	343	351
	長岡第五	914	954	964	1,003	994	974	972	958	952	920
	長岡第六	282	263	261	270	253	258	268	281	277	298
	長岡第七	353	362	387	411	435	462	492	503	492	480
	長岡第八	658	643	633	599	594	547	548	561	539	539
	長岡第九	356	361	357	365	381	379	396	406	425	442
	長岡第十	329	324	319	290	303	316	317	307	306	333
計		4,579	4,538	4,525	4,532	4,530	4,518	4,574	4,589	4,579	4,587
中学校	長 岡	492	518	518	517	524	528	546	539	531	545
	長岡第二	468	485	493	510	488	464	427	440	457	499
	長岡第三	675	690	690	685	683	682	669	654	637	627
	長岡第四	384	372	392	377	407	396	423	431	451	463
計		2,019	2,065	2,093	2,089	2,102	2,070	2,065	2,064	2,076	2,134
人 口		79,967	79,960	80,165	80,178	80,597	80,555	80,999	81,177	81,218	81,051

小学校別児童数推移



中学校別生徒数推移



〔3〕通学区域

通学区域一覧表

〔小学校〕

令和2年4月1日現在

学 校 名	区 域	
神 足 小	一 里 塚	全域
	馬 場	1丁目、2丁目
	神 足	1丁目、2丁目、3丁目（※うち2丁目17番～21番は平成20年3月31日まで長八小校区）
	開 田	全域
長 法 寺 小	奥 海 印 寺	東代
	今 里	舞塚、宇津久志、大塚、南平尾、細塚、新池 薬師堂の一部（13番地、18番地）
	長 法 寺	全域
	栗 生	<以下を除く> 田内 梶ヶ前の一部（27番地の枝番） 畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
	う ぐ い す 台	全域
	天 神	3丁目、5丁目 2丁目の一部（1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番） 4丁目の一部（3番22号～39号、4番～20番）
	光 風 台	全域
長岡第三小	今 里	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、5丁目 更ノ町、藤ノ木、西ノ口、彦林、亀井、大西、赤ノ上、蓮ヶ糸、北平尾、向イ芝 畔町の一部<以下を除く> （13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2 23番地の2、24番地の3、24番地の4、25番地の4 25番地の5、26番地、27番地の2） 樋ノ尻の一部（38番地） 庄ノ淵の一部（20番地の2） 薬師堂の一部<以下を除く>（13番地、18番地）
	栗 生	田内 梶ヶ前の一部（27番地の枝番） 畑ヶ田の一部（24番地～26番地）
	井 ノ 内	下東ノ口の一部（20・21番地とその枝番） 坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13） 南内畑の一部（28番地とその枝番）
	長 岡	1丁目の一部（45番14号～17号） 3丁目の一部<以下を除く>（2番1号～5号・29号～38号）
長岡第四小	友 岡	1丁目、2丁目、3丁目、4丁目 川原、山王、西畑、西山
	下 海 印 寺	樽井（※平成24年8月31日まで長五小校区）
	花 山	全域
	竹 の 台	全域
	緑 が 丘	全域（※平成20年3月31日まで長八小校区）
長岡第五小	調 子	1丁目、2丁目
	友 岡	川向イ
	奥 海 印 寺	東代以外の区域
	下 海 印 寺	樽井以外の区域
	梅 が 丘	全域
	金 ケ 原	全域
	浄 土 谷	全域
	こ が ね が 丘	全域
	泉 が 丘	全域
	河 陽 が 丘	全域
	高 台 西	全域
	天 神	2丁目の一部<以下を除く> （1番～8番、15番7号～15号、21番8号、26番～31番）

学 校 名	区 域	
長岡第六小	八 条 が 丘	全域
	天 神	1丁目 4丁目の一部（1番、2番、3番1号～21号・40号～49号）
	長 岡	2丁目 1丁目の一部＜以下を除く＞（45番14号～17号） 3丁目の一部（2番1号～5号・29号～38号）
	野 添	2丁目の一部（1番～5番、7番10号～12号、8番）
長岡第七小	今 里	川原、貝川、桃ヶ本、北ノ町、三ノ坪 畔町の一部（13番地の3、14番地の3、15番地、18番地の2 23番地の2、24番地の3、24番地の4、25番地の4、 25番地の5、26番地、27番地の2） 樋ノ尻の一部＜以下を除く＞（38番地） 庄ノ淵の一部＜以下を除く＞（20番地の2）
	柴 の 里	全域
	野 添	1丁目 2丁目の一部＜以下を除く＞（1番～5番、7番10号～12号、8番）
	一 文 橋	全域
長岡第八小	勝 竜 寺	全域
	城 の 里	全域
	東 神 足	2丁目の一部（8番14号～24号・26号）
	久 貝	全域
長岡第九小	調 子	3丁目
	馬 場	1丁目・2丁目以外の区域
	神 足	1丁目・2丁目・3丁目以外の区域
	東 和 苑	全域
長岡第十小	東 神 足	1丁目 2丁目の一部＜以下を除く＞（8番14号～24号・26号）
	井 ノ 内	＜以下を除く＞ 下東ノ口の一部（20・21番地とその枝番） 坂川の一部（1～14番地とその枝番、22番地の5～13） 南内畑の一部（28番地とその枝番）
	西 の 京	全域
	滝 ノ 町	全域

〔 中学校 〕

学 校 名	区 域	
長 岡 中	神 足小学校区	全域
	長 法 寺小学校区	全域
	長岡第六小学校区	全域
長岡第二中	長岡第三小学校区	全域
	長岡第七小学校区	全域
	長岡第十小学校区	全域
長岡第三中	長岡第四小学校区	調子1丁目・2丁目 友岡1丁目・2丁目・3丁目・4丁目 竹の台全域・緑が丘全域
	長岡第八小学校区	全域
	長岡第九小学校区	全域
長岡第四中	長岡第四小学校区	友岡川原、友岡山王、友岡西畑、友岡西山 下海印寺樽井 花山全域
	長岡第五小学校区	全域

〔４〕就学援助

令和元年度要保護及び準要保護児童生徒援助費支給状況

(単位：円・人)

区 分	小学校		中学校		合計	
	扶助費	延人数	扶助費	延人数	扶助費	延人数
学 用 品 費 通 学 用 品 費	4,183,060	327	5,108,470	217	9,291,530	544
修 学 旅 行 費	1,282,799	71	5,149,522	84	6,432,321	155
校 外 活 動 費 (宿泊を伴うもの)	245,433	70	11,382	2	256,815	72
校 外 活 動 費 (宿泊を伴わないもの)	724,823	312	231,139	131	955,962	443
学 校 給 食 費	13,756,460	934	7,990,724	1,579	21,747,184	2,513
医 療 費	77,647	6	31,430	3	109,077	9
体 育 実 技 用 具 費	0	0	126,000	29	126,000	29
新 入 学 児 童 生 徒 学 用 品 費	2,961,200	85	4,879,800	123	7,841,000	208
合 計	23,231,422	1,805	23,528,467	2,168	46,759,889	3,973

〔５〕進路状況

令和2年3月中学校卒業者の進路状況

令和2年3月31日現在

進路区分				地域・男女別	府内	府外	全体
A進学者（就職進学者を含む）	高等学校（本科）	全日制	国立	1	0	1	
			公立	410	0	410	
			私立	186	22	208	
			小計	597	22	619	
		定時制	公立	1	0	1	
			私立	0	0	0	
			小計	1	0	1	
		通信制	公立	1	0	1	
			私立	9	10	19	
			小計	10	10	20	
		高等学校（別科）			0	0	0
		高等専門学校			5	1	6
	特別支援学校高等部			9	0	9	
計（ア）			622	33	655		
B専修学校入学者（就職して入学した者を含む）	専修学校	高等課程	0	0	0		
		一般課程	0	0	0		
	各種学校			0	0	0	
	公共職業訓練施設等			0	0	0	
	計			0	0	0	
就職者（A及びBを除く）				0	0	0	
無業者				0	0	0	
死亡・不詳				0	0	0	
合計（卒業者総数）（イ）				622	33	655	
進学率（ア）／（イ）×100%						100.0%	

〔 6 〕 学校保健

令和元年度児童・生徒の疾病異常及びり患率状況

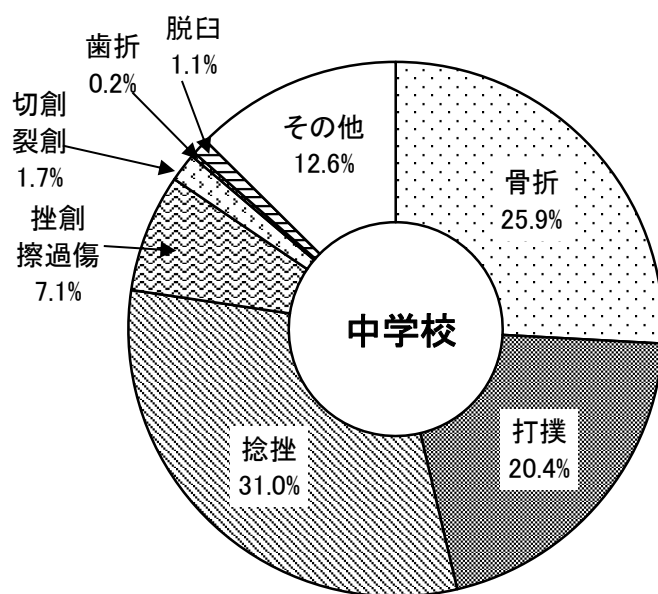
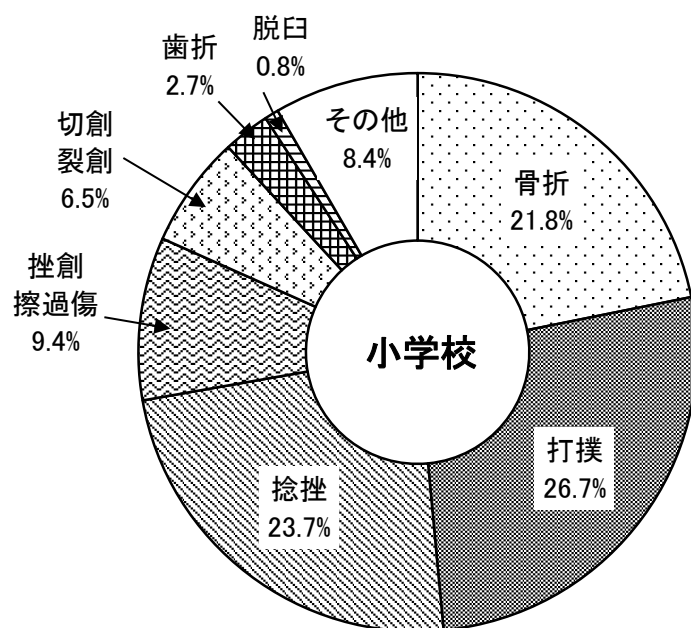
疾病・異常	小 学 校		中 学 校	
	人 数	比率（％）	人 数	比率（％）
う 歯（未処理歯）	626	13.7	130	6.3
その他の歯疾患	214	4.7	233	11.2
裸眼視力 1.0 未満	1,820	39.9	1,242	59.8
眼の疾患・異常	394	8.6	158	7.6
鼻・副鼻腔疾患	518	11.4	315	15.2
耳疾患	347	7.6	65	3.1
口腔咽喉頭疾患・異常	42	0.9	7	0.3
喘息	133	2.9	44	2.1
蛋白検出	137	3.0	217	10.5
肥満傾向	158	3.5	47	2.3

※小数点第 2 位四捨五入

〔7〕 学校安全

1 令和元年度の災害種類別発生状況

種類	骨折	打撲	捻挫	擦過傷 挫創	裂創 切創	歯折	脱臼	その他	合計
小学校	81	99	88	35	24	10	3	31	371
中学校	105	83	126	29	7	1	4	51	406
計	186	182	214	64	31	11	7	82	777

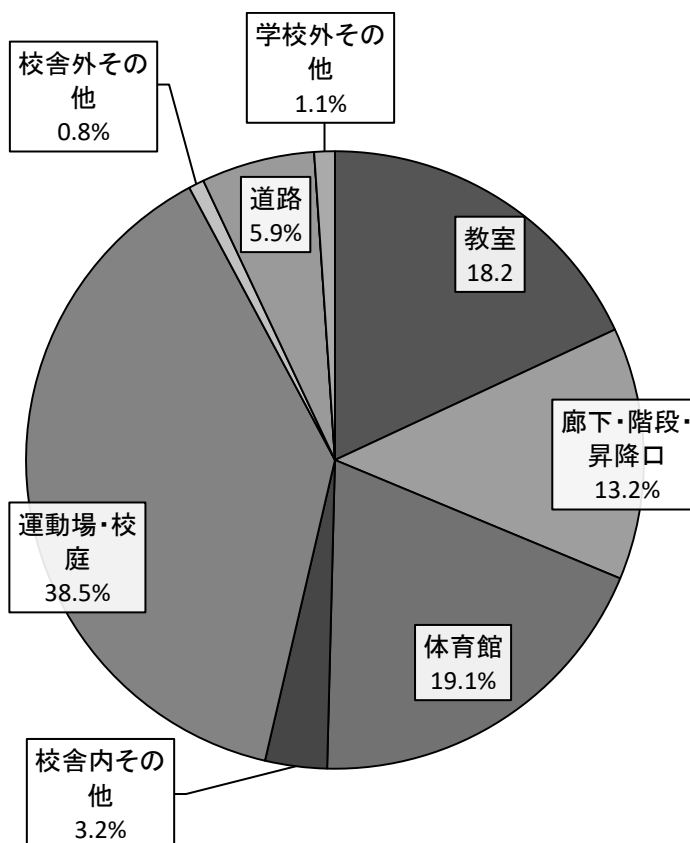


2 令和元年度災害発生 の場所と時間

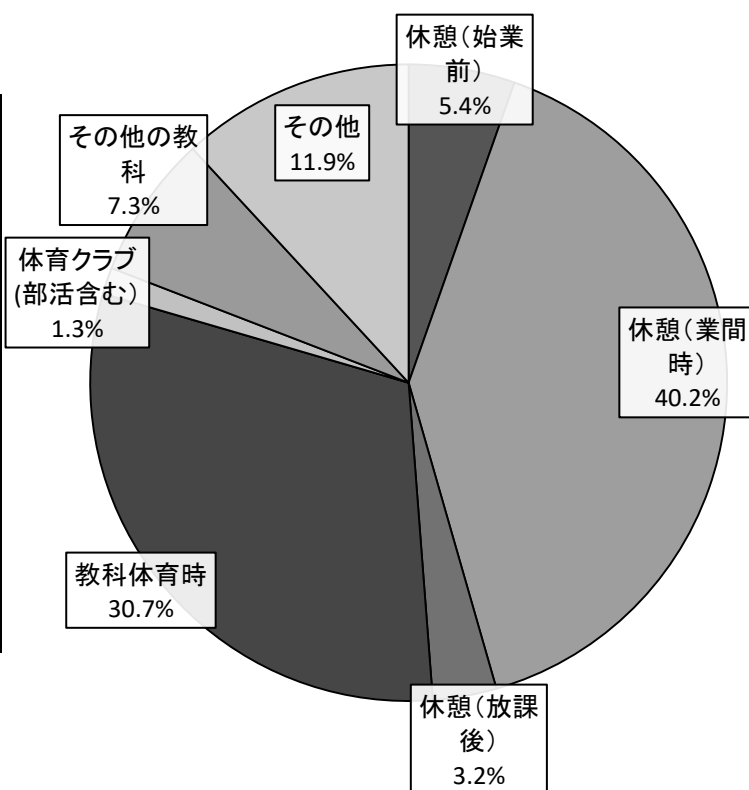
(1) 小学校 371 人

<災害発生場所>

場 所		計
校舎内	教室	67
	廊下・階段・昇降口	49
	体育館	71
	校舎内その他	12
校舎外	運動場・校庭	143
	校舎外その他	3
学校外	道路	22
	体育施設	0
	学校外その他	4
計		371



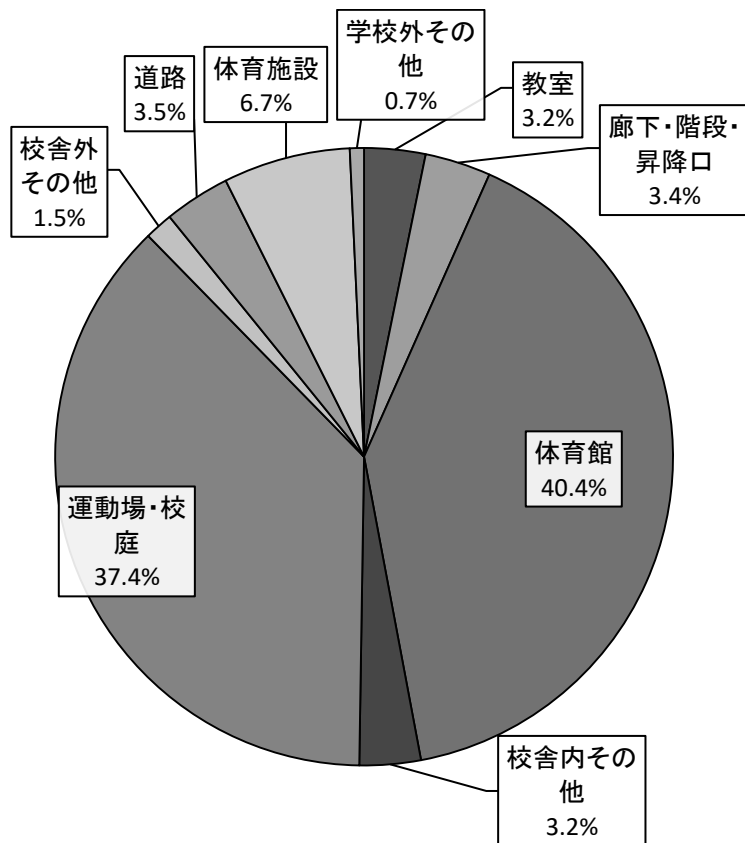
時間帯		計
休憩時	休憩(始業前)	20
	休憩(業間時)	149
	休憩(放課後)	12
体育時	教科体育時	114
	体育行事	0
	体育クラブ(部活含む)	5
その他	その他の教科	27
	その他	44
計		371



(2) 中学校 406 人

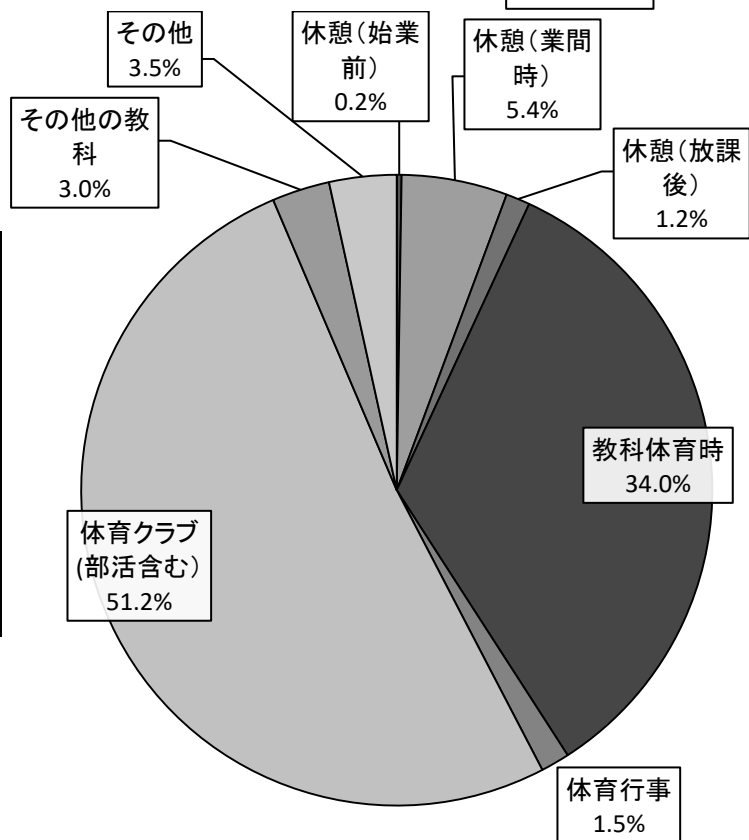
<災害発生場所>

場 所		計
校舎内	教室	13
	廊下・階段・昇降口	14
	体育館	164
	校舎内その他	13
校舎外	運動場・校庭	152
	校舎外その他	6
学校外	道路	14
	体育施設	27
	学校外その他	3
計		406



<災害発生時間>

時間帯		計
休憩時	休憩(始業前)	1
	休憩(業間時)	22
	休憩(放課後)	5
体育時	教科体育時	138
	体育行事	6
	体育クラブ(部活含む)	208
その他	その他の教科	12
	その他	14
計		406



〔8〕学校給食

1 目 標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと

2 献立の作成

乙訓二市一町で乙訓学校給食研究会を組織し、標準献立を作成している。

献立原案作成

→

標準献立

→

実施献立

乙訓学校給食研究会栄養教諭・栄養職員部会

各校栄養教諭・栄養職員

(行事等により若干変更)

3 給食用物資

(1) 主食

- ① パン：京都府でパン業者が指定され、パン規格、原材料、配合割合等が定められている。パンの種類は、規格パンの他に、特別加工パンが 6 種類あり、それぞれ低学年・中学年・高学年・中学生の 4 段階に分量区別をしている。

<規格パンの配合割合>

平成 26 年 4 月改訂

小 麦	脱脂粉乳	砂 糖	油脂(マガリン)	イースト	食 塩
100 g	3%	8%	8%	3%	1.7%

- ② 米飯：京都府産及び長岡京市産の米を使い平成 27 年度から週 4 回の米飯給食を実施している。学校毎に炊飯設備を整備し、自校給食室での炊飯を行っている。
白飯だけでなく、麦ご飯、玄米ご飯や炊き込みご飯、混ぜ込みご飯等行事や季節感のある炊飯の工夫をしている。

(2) 牛乳

飲用前々日に製造し、検査を受けた 200cc 紙パック入り牛乳を飲用している。

(3) 副食

主に京都府学校給食会から購入。生鮮食料品については地元業者からも購入している。また、たけのこ、なす、花菜等の特産品をはじめ、地元の農家から野菜を継続して購入し、地産地消を推進している。

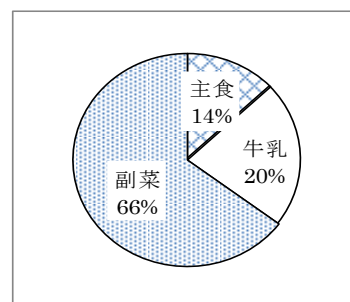
食材料は、安全で新鮮かつ衛生的に管理されているものを選ぶようにし、特に生のま

ま食べる果物については、低農薬有機栽培等のものを選定している。また、ねり製品（ちくわ、ベーコン等）も添加物を使用していないものを購入している。

4 所要経費（令和2年度予定）

年間基準給食回数 小学校 186 回 中学校 170 回

給食費	1食単価	小学校	260円
		中学校	322円
	年額	小学校	48,400円
		中学校	54,740円



5 児童1人1食当りの学校給食摂取基準

栄養素	乙訓地域摂取基準 (小学校中学年)	平成30年度実績値
エネルギー(kcal)	635	639
たんぱく質(g)	27.0	23.9
脂 質 (%)	学校給食による摂取エネルギー 全体の25%	27.6
ナトリウム(食塩相当量)(g)	2.0未満	2.3
カルシウム(mg)	350	331
マグネシウム(mg)	50	91
鉄(mg)	3.0	2.3
亜 鉛(mg)	2.0	3.1
ビタミンA(μgRE)	200	212
ビタミンB1(mg)	0.40	0.36
ビタミンB2(mg)	0.40	0.53
ビタミンC(mg)	20	26
食物繊維(g)	5.0	4.2

6 米飯給食

学校給食における食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米を中心とした正しい食事のあり方を身につけることを目的とする。

【経過】	昭和53年3月	実験施行期間
	54年9月	施行期間 月1回
	55年4月	本実施 週1回(年間35回)
	56年6月	週2回実施(年間58回)
	57年4月	週2回実施
	平成17年3月	学校での炊飯施設整備完了
	9月	週3回実施
	平成24年4月	週3.5回実施
	平成27年4月	週4回実施

7 施設の整備

平成3年度から楽しく食事をするためのランチルームを整備した。また、平成3年11月から全市一斉に5種類の陶磁器食器を導入した。

平成19年3月に、大規模改修に伴って長法寺小学校給食室を改修し、オール電化のドライシステム方式を導入した。その後、平成23年4月には長岡第七小学校、平成26年4月には神足小学校、9月からは長岡第五小学校において耐震化および校舎改修等に伴って給食室をドライシステム方式に改修した。

平成27年度より、食物アレルギー対応児童には専用食器を導入した。

中学校給食開始に伴って、平成30年3月に北部共同調理場、平成31年2月に長岡第四中学校給食室、平成31年3月に南部共同調理場、令和2年3月に中部共同調理場をそれぞれ新設した。

8 給食業務の一部民間委託

平成11年9月より、調理部分と洗浄・清掃部分に、中学校給食開始に伴って運搬部分も加え民間委託を導入した。

【経過】	平成11年9月	長岡第四小学校
	12年4月	長岡第三小学校
	13年4月	神 足小学校
	14年4月	長岡第五小学校
	15年4月	長岡第六小学校
	17年4月	長岡第七小学校・長岡第八小学校
	18年4月	長岡第九小学校
	21年4月	長岡第十小学校
	23年4月	長法寺小学校
	30年8月	長岡第二中学校
	31年2月	長岡第四中学校
	令和元年5月	長岡第三中学校
	令和2年6月	長岡中学校



【中学校での給食の様子】

9 研究指定

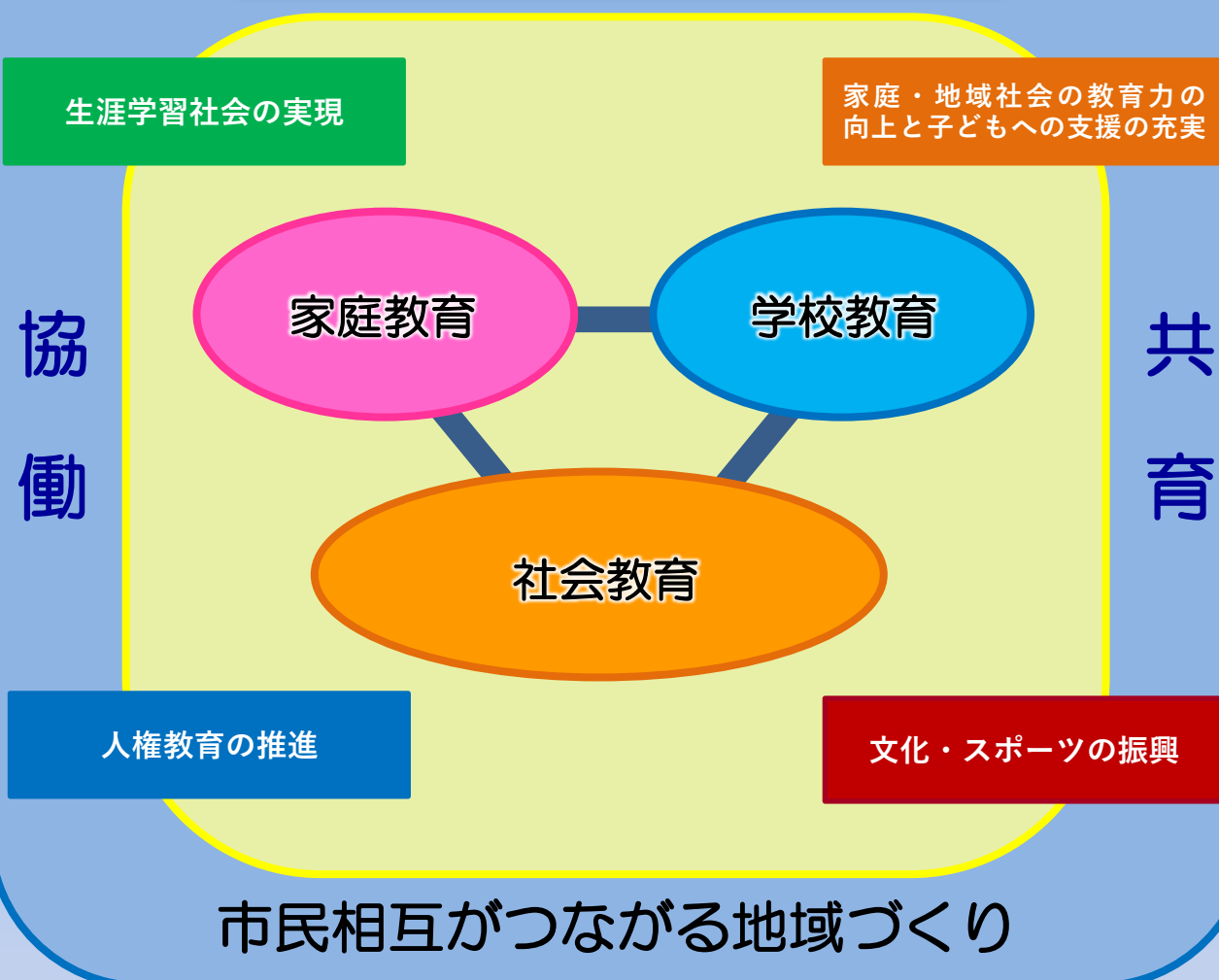
平成15年度	文部科学省委嘱	「安全かつ安心な学校給食推進事業」
平成16・17年度	文部科学省委嘱	「学校を中心とした食育推進事業」
平成16・17年度	京都府教育委員会指定	「『食』に関する指導の実践モデル市町村」
平成18年度	文部科学省委嘱	「栄養教諭を中核とした学校・家庭・地域の連携による食育推進事業」
平成18～20年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導普及推進事業推進市町村」
平成21～ 令和2年度	京都府教育委員会指定	「食に関する指導充実事業」実践市町

6 社会教育の重点

社会教育の重点

～世代が「つながる」人が「交わる」まち～ 長岡京

住みつづけたいまち 長岡京



生涯学習社会の実現

市民が生涯にわたり多様な学習活動を主体的に行える生涯学習社会を実現するために、社会教育と学校教育の連携を強化し、市民自らが学習して得た知識やスキルを地域社会に還元する機会を充実する。

また、心豊かでいきいきと暮らしやすい社会づくりに向けて、社会教育関係団体の自主的な活動を尊重し、一層の連携・協力を進める。

さらに、市民の教育・文化・スポーツ活動などの拠点となる社会教育施設の計画的・総合的な整備と機能の充実を図り、府との総合的な連携のもと、市の特色を生かした取組を推進する。

人権教育の推進

一人ひとりの尊厳と人権が尊重される社会を実現するために「部落差別解消法」や「長岡京市人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、同和問題を人権問題の重要な柱として、多様化・複雑化するさまざまな人権問題の解決に向け、指導者の育成や多様な学習活動の充実を図るとともに、啓発活動を推進する。

さらに、「長岡京市男女共同参画推進条例」や「長岡京市男女共同参画計画」「誰もが共に自分らしく暮らす長岡京市障がい者基本条例」等を踏まえ、男女があらゆる分野に対等に参画する機会が保障される男女共同参画社会、誰もが障がいの有無にかかわらずともに学び、生きる共生社会の実現をめざし学習活動を推進する。

家庭・地域社会の教育力の向上と子どもへの支援の充実

地域のさまざまな人たちが学びあい、交流を深めあいながら、誰もが安心・安全に暮らせ、集える地域づくり、居場所づくりを推進していく。

また、教育の出発点である家庭教育の役割を明確にし、男女共同参画の視点を踏まえながら、家庭の教育力の向上を図るとともに、「長岡京市子ども・子育て支援事業計画」や「長岡京市子どもをすこやかに育むまち宣言」を踏まえ、子どもが地域の支援の中で健やかに成長できるよう、関係機関と連携して環境整備を図り、子育て支援施策を推進する。

文化・スポーツの振興

地域における文化活動の促進に努め、文化に関する情報提供や優れた芸術文化に親しむ機会を提供する。また、「長岡京市スポーツ推進計画中間改定」を踏まえ、市民のあらゆるスポーツ活動の振興・普及を図る。

郷土の歴史の解明や文化の発展に貴重な文化遺産である長岡京跡や恵解山古墳を含む史跡乙訓古墳群をはじめ、数多くの文化財を保護・継承し、市民生活の文化的向上に役立て、市民の郷土への誇りと愛着をはぐくみ、個性あるまちづくりに向けて活用を図る。

人口減少や高齢化をはじめとする多様な課題の顕在化や、急速な社会経済環境の変化に対応していくとともに、本市の魅力や特色を改めて見つめ直し、その維持発展に取り組む。そのため、一人ひとりの生涯にわたる学びを支援し、住民相互がつながる地域づくりを促進することに加え、SDGs(持続可能な開発目標)の視点を取り入れた地域の持続的発展を支える取組の推進に努める。

社会教育（生涯学習）の主な施策・事業

生涯学習社会の実現

○生涯学習の推進

- 中央生涯学習センターや団体交流室など社会教育施設による地域住民の学習活動の推進と学習意欲の向上
- 市民の学習ニーズ把握と情報提供(広報・FM おとくに等)

○社会教育体制の充実

- 社会教育委員、公民館運営審議会委員など社会教育関係指導者や社会教育関係職員などの研修の充実と指導力の強化
- 生涯学習相談員(団体交流室)による情報提供や相談活動、講座の開催
- 長岡京市生涯学習人材登録制度の活用や社会教育指導者の発掘
- 生涯学習の成果等を活かした地域貢献活動の促進とともに自治会や社会教育関係団体などとの連携・協力

○施設の充実と総合的な活用

- 図書館や中央公民館などの文化施設の整備と機能の充実
- 西山公園体育館やスポーツセンターなどの体育施設の整備と機能の充実
- 西代里山公園などの関連施設の広報・活用
- 西山キャンプ場のあり方の検討
- 施設間の連携・協力とネットワークをもとにした総合的な活用の推進



わくわく講座



地域の生涯学習活動

主な取組

わくわく講座、学校特別教室等の開放、生涯学習推進事業助成、市民学級・市民企画講座、地域の生涯学習活動、西山キャンプ場・西山公園体育館・中央公民館・図書館・中央生涯学習センター・神足ふれあい町家の活用

人権教育の推進

○あらゆる人権問題の解決に向けた自発的な学習活動の推進

- 地域コミュニティづくりの中で、同和問題などあらゆる人権問題についての学習活動の推進及び啓発活動団体との連携の促進
- 人権教育推進体制の充実と関係団体における指導者の育成
- 男女共同参画社会に関する正しい理解と認識を深める多様な学習活動の推進
- 性同一性障がいや性的指向・性自認についての理解の促進
- 男女共同参画センター及び関係機関などと連携・協力のもとでの学習機会の充実
- 障がいのある人の自立と社会参加の促進のための学習機会の充実
- 高齢者の生きがいと健康づくりのための幅広い学習機会の充実
- 人権を守り、差別や虐待、いじめなどを許さない学習活動の推進

○現代課題などに関する学習活動の推進

- わが国の伝統文化の尊重と異なる文化・習慣をもつ人々との共生を目指す国際理解のための学習活動の推進
- 高度情報化社会に対応する機器の活用及びモラルや権利の学習活動の推進
- 薬物乱用防止や認知症サポーターの養成に関する学習活動の推進



人権問題研究市民集会

主な取組

人権問題研究市民集会、社会教育関係団体指導者研修会、男女共同参画講座、平和フォーラム、聴覚言語障がい者学級、熟年生き生き講座、多文化共生子育て講座、日本語教室

家庭・地域社会の教育力の向上と子どもへの支援の充実

○家庭の教育力の向上

- 社会生活における規範意識や基本的な生活習慣・食育・しつけなど、家庭教育の基本となる学習の推進や親子の対話・共同体験の場など、さまざまな学習機会の拡充
- 家庭における読書習慣や学習習慣の重要性についての周知・環境づくりの推進
- 子どもの心身の発達段階に応じた保護者の役割や協力の重要性についての啓発や広報
- 子育ての悩みや不安に対応する相談活動や情報提供の充実

○地域社会の教育力の向上

- 地域の大人の力を結集して、自治会をはじめとする地域でのさまざまな体験の機会を拡充し、乳幼児から高齢者までの地域活動への主体的・積極的な参画の促進及び関係機関や団体との連携・協力
- PTA 活動への積極的な参加と、学校や地域社会及び関係機関の連携の促進
- すくすく教室や地域で支える中学校教育支援事業の拡充と地域ボランティアの発掘・育成・研修
- 子どもの読書活動や体験活動への保護者や地域の人々の積極的なかかわりの奨励
- 子どもを取り巻く環境の改善や安心・安全への取組など青少年健全育成の推進



すくすく教室

○子どもへの支援の充実

- 障がいのある子どももいない子どもも一緒に参加できるようなプログラムの工夫
- スポーツ活動など団体活動の充実とジュニアリーダーの養成による活動の推進
- 地域学校協働本部事業や校区コミュニティなどによる学習や生活体験への支援の充実
- 放課後児童クラブ育成事業のサービス内容の充実やすくすく教室推進事業との連携・推進

主な取組

子育てサロン、ぴよぴよクラブ、子育てふれあいルーム、子育てボランティア養成講座、サポーターふれあいネット、子育て講演会、たけのこ教室、児童館おはなし会・図書貸出、すくすく教室、地域で支える中学校教育支援事業、読書ボランティア養成講座、読書ボランティア登録者実技講座、子どもの広場、子どもの本を読む会、読書講演会、えほんのひろば、子ども読書の日のおはなし会、バンビオえほんとおそぼ、ボランティアによる絵本の読み聞かせ、おはなしのへや、ブックトークの会、たそがれコンサート、成人式、安全安心長岡京市子ども絵画展、長岡京市少年少女発明クラブ、地域子ども体験交流活動事業

文化・スポーツの振興

○文化・芸術の振興

- 伝統文化の理解と継承、芸術の鑑賞や創作活動など、地域に根差した多様な文化活動の促進
- 中央生涯学習センターや中央公民館などを拠点とした個人や文化団体活動の支援
- 国民文化祭の成果を活かした文化・芸術活動の一層の活性化

○スポーツの振興

- 生涯の各時期にわたり、乳幼児から高齢者までが主体的にスポーツに親しむ生涯スポーツの推進
- 地域の特色を活かし、地域の連帯意識をはぐくむ「総合型地域スポーツクラブ」の育成及び指導者の育成

○文化財の保護と活用

- 地域の歴史文化の調査研究や資料収集、次世代への継承を視野に入れた展示や講演会、出前講座など世代に応じた市民への啓発と学習機会の拡充
- 長岡京跡や恵解山古墳を含む史跡乙訓古墳群をはじめ文化財の保存整備と活用
- 埋蔵文化財調査センター及び中山修一記念館の機能の充実



みんなのスポーツデー

名月の宴、長岡京駅前広場コンサート、乙訓文化芸術祭、長岡京芸術劇場、文化賞顕彰事業、文化奨励事業補助、市民文化まつり、公サ連まつり、長岡京展、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員活動、スポーツ賞顕彰事業、市民スポーツフェスティバル、若葉カップバドミントン大会、市民運動会、地域スポーツ振興事業、長岡京ガラシャロードレース、幼児元気アップ推進事業、ふるさとワーク、歴史教室、特別企画展、NHK 大河ドラマ記念事業、文化財講演会、調査成果講演会、スライドでみる乙訓の発掘

主な取組

7 生涯學習

〔1〕生涯学習の推進

1 推進組織支援事業

（1）生涯学習人材登録制度

学びたい人と教えたい人をつなぎ、学習成果を地域に還元する機会を充実させる。

（2）生涯学習団体交流室

JR 長岡京駅前の中央生涯学習センター（バンビオ 1 番館）内の生涯学習団体交流室に生涯学習相談員を配置し、生涯学習に関する相談機能の充実を図るとともに、生涯学習講座を開催する。また、市内の様々な主体による生涯学習活動を支援し連携を図る。



地域における生涯学習活動
「京都で学ぶおばんざい料理教室」



生涯学習団体交流室
(バンビオ 1 番館 6 階)



生涯学習講座
(親子で作るダンボール工作)

2 学校特別教室等開放事業

市内小学校特別教室等を団体・サークルに開放。

開放日：月・水・金・土 開放教室数：24 教室

3 中央生涯学習センター管理運営事業

生涯学習・文化活動の拠点として、市民の自主的・自発的な学習環境の充実に努める。

・指定管理者

大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

平成 29 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

4 社会教育推進事業、社会教育委員設置事業

(1) 社会教育関係団体

社会教育関係団体などとの連携・協力を進める。
また、夏季休業期間中の PTA 主催地区プールに
施設管理員を派遣する。

(2) 社会教育委員会

社会教育関係事業等への助言をする。



PTA 主催地区プール

5 西山キャンプ場管理運営事業

青少年が自然と美しさに触れ、野外生活の楽しさを味わい、仲間とともに働くことの
尊さを体験する場として設置している。

開設期間：4 月 1 日～11 月 10 日

施設：7,700 m²

- ・つどいの広場
- ・テントサイト
- ・調理場（かまど 6 連+3 連、給水場 5 個）
- ・簡易水洗トイレ

※駐車場なし



西山キャンプ場

6 神足ふれあい町家管理運営事業

市民の文化活動や交流の場として開放し、市民が文化に触れる場として設置する。

- ・指定管理者

特定非営利活動法人 乙訓障害者事業協会

令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

〔2〕 人権教育の推進

1 人権教育・啓発推進事業

（1）人権啓発標語・ポスター等作品募集

人権の大切さや思いやり、差別やいじめ等への怒りや悲しみなど、人権啓発に関する内容の作品募集。市内に在住・在学・在勤している小学4年生以上を対象。12月初旬～1月上旬を予定。

（2）第36回人権問題研究市民集会

市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、人権を考える機会として令和3年2月13日（土）に開催予定。人権啓発作品の表彰を行う。

（3）人権マスコット「たけとん」の活用

世界人権宣言60周年を記念して、公募により決定した人権マスコットを人権啓発の機会を通して活用する。



人権マスコット「たけとん」

〔3〕 家庭・地域社会の教育力の向上

1 地域で支える中学校教育支援事業

学校が求める活動について地域の方々をボランティアとして派遣し、学校の教育活動を支援する。ボランティア登録者が増えるよう活動内容を周知・啓発する。

- ・英語検定・数学検定の受験指導
- ・授業中の学習支援
- ・別室登校生徒への学習支援
- ・特別支援学級補助
- ・部活動の支援
- ・図書館支援
- ・環境整備

〔4〕文化財の保護・継承

本市は、古来より生活環境に恵まれた地であったため、市域のいたるところに各時代の遺跡が所在する。加えて、日本の政治・文化・経済の中心であった、「長岡京」（784-794年）の都城跡が市街地のほぼ全域に及んでおり、埋蔵文化財包蔵地の数は120か所近くを数える。

これらをはじめとする文化財を保護するため、昭和50年7月に文化財保護条例を制定し、昭和50年10月には文化財保護審議会を設置した。また、埋蔵文化財保護および急増する発掘調査に対応するため、昭和57年7月に財団法人長岡京市埋蔵文化財センターを設立した。

さらに、昭和60年7月には長岡京市立埋蔵文化財調査センターを開所し、埋蔵文化財の普及啓発事業の一環として、センター内に収蔵・展示している遺物等を自由に閲覧できるよう広く市民に開放している。

今後も貴重な文化遺産を守り、後世に伝えていくため、宅地開発等による破壊の危機にさらされている古墳などを積極的に保護するとともに、市史編さん事業等で明らかになった古文書類・美術工芸品・民俗資料等を収蔵・展示する施設の必要性が高まっている。



大河ドラマ活用推進事業「記念シンポジウム」(令和元年6月)

1. 文化財啓発事業

(1) 文化財保護審議会

(2) 文化財関係会議

- ・長岡京連絡協議会
- ・乙訓文化財事務連絡協議会
- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・京都府文化財保護指導委員説明会
令和2年度指導委員 大江隆一氏
- ・京都府文化財所有者等連絡協議会
- ・京都府文化財保護推進会議

(3) 展示（埋蔵文化財）

（公財）長岡京市埋文センター委託

- ・埋蔵文化財調査センター特別収蔵室
- ・その他

長法寺小学校・長岡第三小学校（北棟4階資料室）・長岡第九小学校・西山グリーンハウス（1階展示室）・バンビオ1番館・JR長岡京駅地下道ギャラリー・今里自治会館・三菱ロジスネクスト㈱・長岡京@navi.（西山天王山駅観光案内所）

(4) 行事

（公財）長岡京市埋文センター委託

- ・文化財講演会
- ・発掘調査現地説明会
- ・「スライドでみる おとくにの発掘」（乙訓文化財事務連絡協議会主催）
- ・夏休み歴史教室

(5) 講師派遣

(6) 寄稿

(7) 大河ドラマ活用推進事業

- ・大河ドラマ活用推進プロジェクトチーム
- ・まち歩きウォーク

(8) 「ようこそ！まちなか博」事業

- ・関連施設での展示
- ・スタンプラリー

(9) 文化財保存活用地域計画作成事業



夏休み歴史教室（令和元年8月）



長岡第六小学校児童の発掘調査見学（令和元年5月）

2. 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財発掘調査および報告書作成（公財）長岡京市埋文センター委託

- ・ 市内遺跡発掘調査（国庫補助事業）
- ・ 開発事業に伴う発掘調査（原因者負担）
- ・ 住宅建設等に伴う立会調査

(2) 市内遺跡出土遺物保存処理事業

(3) 文化財調査報告書の刊行

『文化財調査報告書』第76冊、2021年

3. 史跡等整備・活用事業

(1) 史跡 恵解山古墳の整備と活用

(2) 史跡 乙訓古墳群の整備と活用

(3) 維持管理

- ・ 恵解山古墳公園
- ・ 井ノ内車塚古墳
- ・ 長法寺七ツ塚2・7号墳



長岡第八小学校児童の竹林整備（平成31年4月）

4. 歴史資料活用・保存事業

(1) 歴史資料の調査

- ・ 調査および整理
- ・ 収集

(2) 歴史資料の保存・管理

- ・ 資料および保管室の害虫防除処理
- ・ 井ノ内地区旧公図（地籍図）の修理
- ・ 市内所在資料の保存支援

今里自治会（今里区有文書）

- ・ 廃棄公文書の選別・保存

平成10年・20年永年文書

(3) 歴史資料の記録

- ・ 撮影
- ・ 紙焼き作成
- ・ デジタルデータ作成
- ・ データ保存用ファイルサーバの管理

(4) 普及啓発（歴史資料）

- ・ 資料の公開・利用（閲覧・複写・掲載・貸出）
- ・ 古文書講座「ふるさとワーク」

「古文書輪読会」（上級者用）10回

「古文書入門講座」（初心者用）5回

「古文書中級講座」（経験者用）5回

- ・ 展示
 - ① 平和を考える市民フォーラムパネル展示
 - ② 勝竜寺城公園
 - 特別展示「細川藤孝（幽斎）の古文書」
- ・ 展示支援
 - 佐藤家住宅（国登録）
- ・ ガラシャ祭2020オープニングイベント
- ・ 刊行物の贈呈・販売



ガラシャ祭オープニングイベント（令和元年11月）

5. 文化財保存・活用事業

- (1) 京都府指定・登録等補助事業
 - 乙訓寺十一面観音立像修復
- (2) 国・京都府維持管理費補助金
 - ・ 国指定文化財
 - 乙訓寺
 - ・ 京都府指定・登録文化財等
 - 長岡天満宮・楊谷寺・寂照院・乗願寺
- (3) 京都府社寺等文化資料保全事業
 - 井ノ内石田家住宅土塀修理・勝龍寺春日神社覆屋修理
- (4) 長岡京市文化財補助金
 - 赤根天神社石造物修理



楊谷寺玄関屋根葺き替え修理視察（令和元年度）

6. 公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センター支援事業

- ・長岡京市埋蔵文化財調査研究事業補助金の交付

7. 埋蔵文化財調査センター充実事業

- ・（公財）長岡京市埋蔵文化財センター委託業務
 - 埋蔵文化財の調査および研究
 - 出土品の収蔵
 - 資料の収集・整理・保存および貸出
 - 遺跡台帳等の整備
 - 特別収蔵室展示品の一般公開
 - 施設の管理
- ・施設および設備の修繕

8. （仮称）長岡京市ふるさと資料館検討事業

- ・京都府南部地域ミュージアム連絡協議会
- ・（仮称）京都府ミュージアムフォーラム

9. 中山修一記念館管理運営事業

- ・指定管理者
 - 非営利活動法人 長岡京市ふるさとガイドの会
 - 平成31年4月1日～令和6年3月31日
- ・令和2年度（2年目）
 - ミニ講演会（2回）

長岡京市内にある指定・登録等文化財一覧

(令和2年4月1日現在)

種 別			名 称 及 び 員 数		件数	時代	指 定 日	所 在 地	管 理 者
国 指 定 国 登 録	重 要 文 化 財	絵 画	絹本著色二河白道図 ^{にがびやくどうず}	1幅	1	鎌倉	明40.5.27	東京国立博物館勸告	光明寺
			絹本著色四十九化仏阿弥陀来迎図	1幅	1	鎌倉	明40.5.27	奈良国立博物館寄託	光明寺
			紙本著色法然上人絵伝（弘願寺）	3巻	1	南北朝	昭30.2.2	京都国立博物館寄託	個人
		彫 刻	木造毘沙門天立像	1軀	1	平安	明34.8.2	今里3丁目14-7	乙訓寺
			木造千手観音立像	1軀	1	平安	大9.4.15	京都国立博物館寄託	光明寺
			木造十一面観音立像	1軀	1	鎌倉	昭53.6.15	京都国立博物館寄託	勝龍寺
	史 迹		おとくに 乙訓古墳群	5基	1		平28.3.1		
			長法寺南原古墳	25,574.50㎡		古墳	平30.2.13	(平30.2.13名称変更) 長法寺南原4・4-2・4-3・9・10・10-1・10-2・10-3、長法寺谷山5、市有道路敷	個人
			いげのやま 恵解山古墳	19,495.995㎡		古墳	昭56.10.13	勝竜寺・久貝2丁目地内	長岡京市
			井ノ内車塚古墳	1,352㎡		古墳	平28.3.1	(平28.3.1名称変更) 井ノ内向井芝4	長岡京市
			井ノ内稲荷塚古墳	2,015㎡		古墳	平28.3.1	井ノ内小西39・40・51	個人
			今里大塚古墳	3,739.32㎡		古墳	平28.3.1	天神5丁目108・109・113-1・113-14・113-15・113-16・113-17・114-2・115-15・115-16	個人・長岡京市
	建 造 物		石田家住宅主屋	1棟	1	江戸	平12.12.4	神足2丁目13-10	長岡京市
			佐藤家住宅主屋	1棟	1	明治	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅雑具蔵	1棟	1	江戸	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅新蔵	1棟	1	明治	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅西米蔵	1棟	1	江戸	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅東米蔵	1棟	1	江戸	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅長屋門	1棟	1	江戸	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅露地門及び庭堀	1棟	1	明治	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅築地堀	1棟	1	江戸	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			佐藤家住宅高堀	1棟	1	昭和	平20.10.23	長法寺祭ノ神7	個人
			中野家住宅主屋	1棟	1	江戸	平22.9.10	調子1丁目31・32・33・34合併	長岡京市
			中野家住宅茶室	1棟	1	昭和	平22.9.10	調子1丁目31・32・33・34合併	長岡京市
			中野家住宅土蔵	1棟	1	江戸	平22.9.10	調子1丁目31・32・33・34合併	長岡京市
			河合家住宅主屋	1棟	1	江戸	平23.1.26	栗生梶ヶ前19	個人
			河合家住宅土蔵	1棟	1	江戸	平23.1.26	栗生梶ヶ前19	個人
			河合家住宅表門及び高堀	1棟	1	大正	平23.1.26	栗生梶ヶ前19	個人
			河合家住宅露地門及び仕切り堀	1棟	1	大正	平23.1.26	栗生梶ヶ前19	個人
			河合家住宅築地堀	1棟	1	江戸	平23.1.26	栗生梶ヶ前19	個人

種 別		名 称 及 び 員 数		件数	時代	指 定 日	所 在 地	管 理 者
国 登 録	建 造 物	田村家住宅離れ	1棟	1	大正	平24. 8. 13	長法寺南谷11	個人
		田村家住宅茶室任無亭	1棟	1	江戸	平24. 8. 13	長法寺南谷11	個人
		田村家住宅井戸屋形	1棟	1	明治	平24. 8. 13	長法寺南谷11	個人
		石田家住宅主屋	1棟	1	江戸	平25. 3. 29	井ノ内北内畑26	個人
		石田家住宅土蔵	1棟	1	大正	平25. 3. 29	井ノ内北内畑26	個人
		石田家住宅土塀	1棟	1	江戸～大正	平25. 3. 29	井ノ内北内畑26	個人
府 指 定	建造物	長岡天満宮本殿	1棟	1	明治	平23. 3. 25	天神2丁目15-13	長岡天満宮
	絵画	絹本著色紅 ^{ぐはり} 玻璃阿弥陀像	1幅	1	鎌倉	平7. 3. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		絹本著色阿弥陀如来像	1幅	1	鎌倉	平9. 3. 14	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
	彫 刻	木造阿弥陀如来坐像	1躯	1	平安	昭61. 4. 15	浄土谷宮ノ谷4	乗願寺
		木造千手観音立像	1躯	1	平安	平4. 4. 14 (平10. 3. 13追加指定)	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		附 紙本墨書承元四年修造勸進結縁願文1巻、 紙本墨書修造勸進結縁奉加状1巻、 紙本墨書戒名札1巻						
		木造十一面観音坐像	1躯	1	南北朝	平8. 3. 15	東神足2丁目12-4	観音寺
	木造四天王立像	4躯	1	鎌倉	平9. 3. 14	奥海印寺明神前31	寂照院	
	古文書類	調子家文書	725点	1	鎌倉～明治	平7. 3. 14 (平13. 3. 23追加指定)	府立山城郷土資料館寄託	個人
		寂照院金剛力士像造立結縁交名 (紙背御成敗式目)	1巻	1	南北朝	平17. 3. 18	府立山城郷土資料館寄託	長岡京市
考古資料	恵解山古墳出土品	1括	1	古墳	平11. 3. 19	府立山城郷土資料館寄託	長岡京市	
名勝	楊谷寺庭園	365㎡	1	江戸	昭62. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺	
保全地区	楊谷寺文化財環境保全地区	11. 4ha	1		平13. 3. 23	浄土谷堂ノ谷2 他	楊谷寺他	
府 登 録	建 造 物	楊谷寺	3棟	1	江戸 江戸 江戸	昭58. 4. 15	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		本堂	1棟					
		庫裏及び書院	1棟					
		表門	1棟					
天然記念物	寂照院のモウソウチク林	400㎡	1		平24. 3. 23	奥海印寺明神前31	寂照院	
府 暫 定 登 録	建 造 物	角宮神社本殿	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	井ノ内南内畑35	角宮神社
		角宮神社春日神社本殿	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	井ノ内南内畑35	角宮神社
		角宮神社末社八幡宮本殿	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	井ノ内南内畑35	角宮神社
		走田神社本殿覆屋	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	奥海印寺走田3	走田神社
		走田神社本殿	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	奥海印寺走田3	走田神社
		楊谷寺阿弥陀堂	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		楊谷寺経蔵	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		楊谷寺鐘楼	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		楊谷寺稲荷社	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺
		楊谷寺独鈷水堂	1棟	1	江戸	平29. 8. 21	浄土谷堂ノ谷2	楊谷寺

種 別		名 称 及 び 員 数		件数	時代	指 定 日	所 在 地	管 理 者
府 <								

種 別		名 称 及 び 員 数		件数	時代	指 定 日	所 在 地	管 理 者
市	古 文 書 類	古市村 神足村絵図	1舗	1	江戸	H4. 11. 3	市教育委員会	長岡京市
		古市村・神足村実相院領絵図写	1舗	1	江戸	H4. 11. 3	今里3丁目14-7	乙訓寺
		古市村・神足村実相院領絵図	2舗	1	江戸	H4. 11. 3	今里3丁目14-7	乙訓寺
		附 古市村・神足村乙訓寺領絵図	1舗					
		山城国乙訓郡神足村微細絵図	2舗 1組	1	江戸	H4. 11. 3	府立山城郷土資料館寄託	個人
		鷹司様御領分乙訓郡井内村之図	1舗	1	江戸	H4. 11. 3	井ノ内北内畑26	個人
		今里区有文書	4,941点	1	江戸～昭和	H13. 11. 3	今里3丁目7-21	今里自治会
指	考 古 資 料	井筒	1体	1	長岡京	S57. 11. 3	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		しせんきじゅうはちりょうきょう 四仙騎獣八棧鏡	1画	1	長岡京	S59. 11. 11	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		長岡京邸宅跡出土柱等	1括	1	長岡京	S59. 11. 11	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		(柱9本、礎板4枚、軒丸瓦3点、瓦片10点)						
		どうせいすい 銅製錘	1点	1	長岡京	H18. 11. 3	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		「蘇民将来」呪符木簡	1点	1	長岡京	H18. 11. 3	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		さしげに 緞銭	1緞	1	長岡京	H18. 11. 3	奥海印寺東条10-1	長岡京市
		井ノ内稲荷塚古墳出土品	1括	1	古墳	H19. 11. 3	奥海印寺東条10-1	長岡京市
民俗資料	こんれんじ 金蓮寺の太鼓	1張	1	江戸	H18. 11. 3	長岡1丁目45-3	金蓮寺	
定	史 跡	走田9号墳石室	35.47㎡	1	古墳	H9. 11. 3	奥海印寺明神前31	寂照院
		開田城跡土塁	450.84㎡	1	戦国	H17. 9. 1	天神1丁目313-1・313-12	エスリード長岡天神管理組合・長岡京市
		乙訓寺窯跡2号窯	89.08㎡	1	奈良～平安	H18. 11. 3	今里4丁目4-14	個人
天然記念物	びゃくしん 柏槨	1本	1	樹齢 400～500	S52. 11. 3	粟生西条内26-1	光明寺	
	キシマツツジ	1群	1	樹齢 100～150	S53. 11. 3	天神2丁目15-13	長岡天満宮	
	ヤマモモ (楊梅)	1本	1	樹齢 500～600	S53. 11. 3	浄土谷船ヶ谷	個人	
	モチノキ	1本	1	樹齢 400～500	H7. 11. 3	今里3丁目14-7	乙訓寺	

8 青少年健全育成

〔１〕放課後児童クラブ育成事業

放課後の児童を対象に小学校敷地内で家庭に代わる生活の場を確保し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。

放課後子ども総合プランに基づき、すすく教室推進事業との連携を図る。

○ 開設時間

- ・月曜日～金曜日 12時30分～18時30分
- ・土曜日 8時30分～18時
- ・長期休業期間中 8時00分～18時

(令和2年5月1日現在)

放課後児童クラブ	児童数	指導員	施 設	開 設 年 月
神足小学校放課後児童クラブ	103	8 (5)	学校敷地内(RC造) 170.3㎡	昭和43年 4月
長法寺小学校放課後児童クラブ	70	6 (4)	〃 (プレハブ造) 103.3㎡	〃
長岡第三小学校放課後児童クラブ	90	9 (6)	〃 (プレハブ造) 382.2㎡	〃
長岡第四小学校放課後児童クラブ	110	9 (6)	〃 (プレハブ造) 90.7㎡	昭和45年 4月
長岡第五小学校放課後児童クラブ	91	7 (4)	〃 (鉄骨造) 807.6㎡	昭和47年 4月
	110	8 (5)		
長岡第六小学校放課後児童クラブ	84	9 (6)	〃 (鉄骨造) 293.8㎡	昭和48年 4月
長岡第七小学校放課後児童クラブ	122	9 (6)	〃 (プレハブ造) 207.1㎡	昭和49年 4月
長岡第八小学校放課後児童クラブ	47	5 (3)	〃 (プレハブ造) 177.2㎡	昭和50年 4月
	53	6 (4)	〃 (プレハブ造) 84.9㎡	
長岡第九小学校放課後児童クラブ	99	8 (6)	〃 (プレハブ造) 177.2㎡	昭和54年 4月
長岡第十小学校放課後児童クラブ	78	6 (3)	〃 (プレハブ造) 336.3㎡	昭和55年 4月
合 計	1,057	90(58)		

※指導員数 () 内はアルバイト内数

〔2〕すくすく教室推進事業

国の「放課後子どもプラン」の趣旨を踏まえ、平成19年度から開始した「放課後子ども教室推進事業」。放課後や週末の小学校施設を子どもたちの安心・安全な活動場所として活用し、地域住民の協力を得ながら学びや体験、交流などの場を創出していくことを目的としている。

平成19年7月以降、準備の整った小学校区から順次取り組みを始め、平成20年度からは、市内全10小学校区で活動が展開されている。

今後は「放課後子ども総合プラン」に基づき、同一の小学校内等で放課後児童クラブ育成事業と連携しながら実施し、全ての児童の安全・安心な居場所を確保していくことが求められる。

なお、「すくすく教室」の名称の由来は、子どもたちが、地域社会の中で多くの住民に見守られながら、長岡京市の象徴である竹のごとく、すくすくと育って欲しいという願いが込められている。

○ すくすく教室の実施方法

- ・小学校区ごとに、住民で組織する運営団体に委託し
- ・平日の放課後や、週末などに
- ・小学校施設を活用して
- ・校区の小学生を対象に
- ・次のような活動に取り組む

○ すくすく教室の活動内容（主なもの）

- ・学びの場として＝読み聞かせ、学習支援、科学遊び、自然観察、英会話、そろばん など
- ・体験の場として＝各種スポーツ、音楽、ものづくり、囲碁、将棋、茶道、農作物収穫 など
- ・交流の場として＝伝承遊び、学校美化、校区イベント・地域行事への参加など

○ 令和元年度における実施状況（市内10校区合わせた延べ数）

- ・開催日数 524日
- ・活動（教室）数 1,476活動
- ・参加児童数 31,398人

〔3〕 青少年健全育成事業

子どもたちが、自然体験や集団活動を通じて自主性や協調性、指導力を身につけるとともに、青少年が自ら社会の一員として積極的に役割を果たすような活動等の推進を図る。

事業名	内容	対象	回数	備考
地域子ども体験交流活動	(1) 事前研修 (2) 事前研修 (3) サマーキャンプ ・食事づくり ・ゲーム講習 ・きもだめし ・キャンプファイヤー	小学4～6年生 及び中学生 ※45名を募集	3回	どんぐり会 指導
成人式	式典	新成人	1回	
たそがれコンサート	市内中・高校生による 野外コンサート	一般市民	1回	少年補導 委員会事業

〔４〕 青少年健全育成関係団体

青少年の健全育成をめざし、次の団体が活動している。

○ 長岡京市青少年健全育成推進協議会（青推協）

（目的） 青少年の健やかな成長と発達をめざす地域の育成組織が相互に連携を深め、
青少年を守り育てる諸活動を推進し、明るく住みよいまちづくりに努めること

（構成） 各小学校区単位で組織する

（主な事業） 青少年の健全育成に関する研究、研修及び啓発活動

○ 長岡京市少年補導委員会

（目的） 少年を対象とする機関または団体と協力して少年の健全な育成に寄与すること

（構成） 各小学校区に支部を置き、各行政区を班として組織する（令和2年5月現在
委員数152名）

（主な事業） 少年の非行防止、事故防止活動及び社会環境の把握、浄化活動の推進、
関係団体及び関係機関との連携による少年の健全育成活動の推進

○ 長岡京市子供会指導者連絡協議会（どんぐり会）

（目的） 子供会を子どもたち自身の手で企画、運営できるように支援するとともに、
会員自らがジュニアリーダーとしてその役割を認識し活動する

（構成） 子供会を中心に地域活動を行う青少年

（主な事業） 各子供会に対する指導及び援助、海洋体験

9 文 化 振 興

〔1〕文化振興の目標

文化は、私たちの生活の中に深く根ざし、長い歴史をかけて積み重ねられ、現代に伝えられてきた。文化芸術は、人間が人間らしく生きる糧となるものであり、真にゆとりと潤いを実感できる心豊かな生活を実現していく上で不可欠なものである。

社会全体の先行きが不透明であっても、心の豊かさや安らぎ、生きがいを求めて、また地域コミュニティの活性化やより質の高い文化活動の実現に向けて、市民の文化への関心は高まっている。

こうした多様化する文化への指向を踏まえ、文化芸術活動に関する情報の提供や優れた文化・芸術に親しむ機会の拡充を図り、地域の文化力を高める自主的な文化活動を支援するため、これらの文化事業・活動を「長岡京芸術劇場」として推進していく。

〔2〕文化・芸術のまちづくり事業

1 長岡京市文化賞の顕彰

文化の振興と発展を図るため、市民文化の向上に貢献したもの（個人・団体）を顕彰する。

※令和元年度受賞者数

文化功労賞	1 個人
文化交流賞	1 個人
文化奨励賞	3 団体 5 個人

2 乙訓文化芸術祭の充実

自主運営による文化芸術サークルの発表の場である、乙訓文化芸術祭の『合唱フェア』、『バレエの祭典』を開催する。

※令和元年度開催状況

事業名	開催日	開催場所	参加者(来場者)数
合唱フェア	令和2年2月9日	長岡京記念文化会館	出演 523 人 参加(鑑賞)人数 1,930 人
バレエの祭典	新型コロナウイルス 感染症の拡大防止の ため中止	—	—

3 「長岡京芸術劇場」の実施

平成 23 年に「こころを整える～文化発心」をテーマに京都府内各地で開催された『第 26 回 国民文化祭・京都 2011』を契機とした文化振興を継続していくために、平成 24 年度から、「駅前広場コンサート」「国民文化祭記念コンサート」「学生オーケストラの響宴」を、国民文化祭出演団体を中心に実施してきた。

平成 28 年度から文化・芸術のまちづくりの基幹事業として、これまでの「長岡京音楽祭」を見直し、新たに「長岡京芸術劇場」を実施している。

※長岡京芸術劇場（令和 2 年度）実施予定

公 演 名	開 催 日
国民文化祭記念コンサート	令和 2 年 12 月 6 日
長岡京室内アンサンブルコンサート in Kyoto	令和 3 年 2 月 6 日
オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ吹奏楽コンサート with 中学校吹奏楽部	令和 3 年 2 月 27 日

（注）第 32 回長岡京市中学校吹奏楽合同演奏会及び京都市立芸術大学企画コンサートは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

〔3〕文化活動推進・支援事業

1 文化活動団体の活動支援

文化芸術の伝承及び自主活動を推進するため、市民文化団体への支援を図ると共に、自主自立の文化意識の高揚に努める。

○文化活動団体

団 体 名	長岡京市文化協会
設 立 年 月 日	昭和 58 年 5 月 29 日
目 的	会員相互の文化活動の向上と市民の文化意識の高揚
組 織	3 部会 10 連盟 84 団体（個人含む）、1,059 名 （※令和元年度実績）
主 な 事 業	・「名月の宴」（令和元年 9 月 12 日（土）） ・「市民文化まつり」（令和元年 10 月 11 日（金）～13 日（日）） （※令和元年度実績）



令和元年度 名月の宴

2 文化奨励事業の推進

文化芸術の推進を図るため、広く市民の模範となる文化・芸術活動及び事業に対し支援する。

○長岡京市文化奨励事業補助金（過去の実績）

	29 年度	30 年度	令和元年度
申請件数	9	6	6
交付件数	9	6	6

〔4〕文化会館運営支援

（公財）京都府長岡京記念文化事業団が実施する芸術・文化の創造活動やすぐれた芸術・文化の公開等の事業運営に対して支援をするとともに、文化・芸術の振興を図る。

10 スポーツ振興

〔１〕 スポーツの振興

近年の急速な少子・高齢化や社会環境の急激な変化は、スポーツ・レクリエーション活動の実践にも大きな影響を及ぼしつつある。

これらの変化を踏まえながら「あんたもスポーツ心を！」のテーマのもと、スポーツ・レクリエーション活動が継続的、日常的に行われるよう、次の事項を重点として推進する。

１ 重点目標及び具体的施策

（１） 体育・スポーツ活動へのいざない

① 第58回市民大運動会の開催

体育・スポーツに関する意識を高め、市民の健康、体力づくりと「あんたもスポーツ心を！」の啓発を図り、健康で生き生きとした活力ある市民生活に寄与することを目的に（公財）長岡京市スポーツ協会に委託し、市民総参加の「スポーツ・レクリエーションの日」として小学校区ごとに開催する。

② 第39回長岡京ガラシャロードレース（市民マラソン）の開催

小学生以上を対象に、ジョギング、約3km、約5km、約10kmの各コースを設け、自分の体力に応じたコースを走破することにより、健康、体力づくりに関する意識の向上を図る。（公財）長岡京市スポーツ協会への補助事業として実施する。

③ 校区活性化事業

各校区内の組織の連携を通じて、スポーツ活動の活性化と、社会体育団体指導者へニュースポーツの啓発を行い、総合型地域スポーツクラブ等へのプログラム提供に努める。

また、地域スポーツ振興事業として各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性を活かして地域の活性化を図る。

④ 第32回市民スポーツフェスティバルの開催

誰でも参加できる体力測定や女性スポーツ交流会及び幼児期からでも楽しめるトランポリン教室を開催し、市民の健康・体力の増進を図る。

また、総合型地域スポーツクラブが「総合型クラブフェスティバル」を開催し、生涯スポーツの推進を図る。

⑤ スポーツ賞の顕彰

体育・スポーツ活動の促進と競技力の向上に役立てるため、体育・スポーツの普及振興や競技会で功績のあった者を顕彰する。

(2) 体育・スポーツ活動の推進

① 学校開放事業の推進

開放時間の見直しを行うなど事業の充実を図る。また、積極的に児童に対するプログラムサービスの提供を図る。

② 体育・スポーツ指導者の育成

スポーツ活動の活性化と、ニーズに合った適切な指導・助言ができる資質を備えた指導者の確保と育成を図る。

③ スポーツ団体組織の援助と育成

体育・スポーツ活動が市民生活の活性化へと結びつき、豊かな心を育むよう、その推進母体である(公財)長岡京市スポーツ協会に対して援助・支援を行う。

「いつでも」「どこでも」「だれでも」スポーツを楽しむことを理念の一つとする「総合型地域スポーツクラブ」の調査・研究を行うとともに、新たなクラブの創設に向けて、校区の関係団体役員を対象とした巡回説明会や一般市民向けの研修会を行う。また、創設済クラブに補助金を交付するなどの援助・支援を行う。

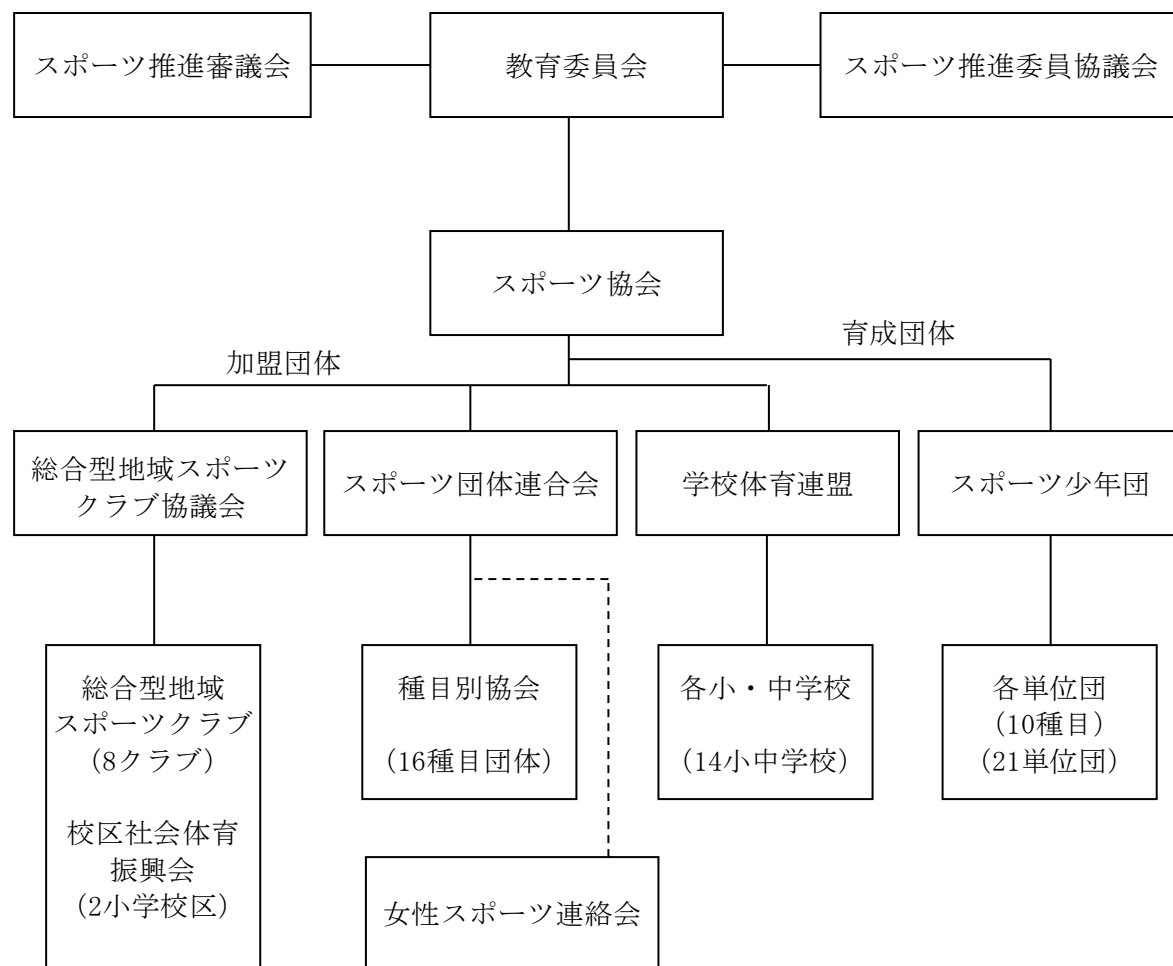
2 令和2年度 スポーツ振興事業計画一覧表

事業名	目的	対象	回数	備考
第39回 長岡京ガラシャ ロードレース	自分の体力に応じたコースを走破することにより、健康・体力づくりに関する意識の向上を図る。	市民	1回	スポーツ協会への補助
第32回 市民スポーツ フェスティバル	誰でもが参加できる健康・体力測定や、幼児期からでも楽しめるトランポリン教室などを開催し、市民の健康・体力の増進を図る。	市民	1回	スポーツ協会へ委託
総合型クラブ フェスティバル	総合型地域スポーツクラブが、それぞれの特性を活かした事業を実施し、総合型地域スポーツクラブの取り組みを市民にアピールするとともに生涯スポーツの推進を図る。	市民	1回	スポーツ協会へ委託
スポーツ賞の顕彰	体育・スポーツの普及・振興や競技会で優秀な成績を収めた者を顕彰することにより、運動・スポーツ活動への関心を高める。	市民	1回	
学校開放事業	市内小中学校体育施設を開放することにより、スポーツ活動の場を提供するとともに、地域住民の交流を図る。	市民	通年	
地域スポーツ 振興事業	各校区からアイデアを募集し、それぞれの特性を活かしたスポーツ振興事業を開催し、市民の健康増進及び地域の活性化を図る。	市民	通年	小学校区毎に開催

総合型地域 スポーツクラブ 推進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の 創設に向けた調査・研究を行うと ともに、説明会や研修会を行う。 また、創設済クラブに補助金を交 付するなどの援助・支援を行う。	市 民	通年	
--------------------------	---	-----	----	--

(注) 第58回市民大運動会及び第36回若葉カップ全国小学生バドミントン記念大会は、新
型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

3 スポーツ振興の組織



4 スポーツ推進審議会

『長岡京市スポーツ推進計画』に基づく取り組み状況を確認しながら、随時、必要な方策について審議する。

5 スポーツ推進委員

市民の体育・スポーツ活動に対する関心を高め、日常的な活動を推進するための指導者としてスポーツ推進委員19名を委嘱している。

多様化する市民ニーズに対応するため、自らの資質の向上を図りながら、市民のスポーツ活動への参加を促すための活動を行っている。

6 西山公園体育館施設概要

(1) 利用案内

開館時間	午前9時～午後9時
休館日	毎週火曜日（祝日の場合は翌日） 8月15日・16日、12月28日～翌年1月4日
主な利用施設	大体育室、小体育室、武道場、研修室、トレーニング室

(2) 施設概要

敷地面積	23,400m ²	建築面積	5,788.46m ²	延床面積	7,183.77m ²
1階床面積	5,451.31m ²	2階床面積	1,732.46m ²		
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート）				屋根（鉄骨造）
竣工	昭和61年7月				

7 スポーツセンター施設概要

(1) 利用案内

開館時間	午前9時～午後9時
休館日	偶数月の第2火曜日（祝日の場合は翌日） 8月15日・16日、12月28日～翌年1月4日
主な利用施設	体育館、グラウンド、テニスコート

(2) 施設概要

敷地面積	21,143.66m ²	建築面積	1,546.19m ²	延床面積	1,617.716m ²
体育館 1階床面積	1,310.205m ²	2階床面積	116.611m ²	構造	鉄骨造
グラウンド面積	10,028m ² （夜間照明施設有）				
テニスコート面積	1,600m ² （夜間照明施設有）				
開所日	平成9年4月27日				

1 1 中 央 公 民 館

〔 1 〕 施設の概要

所 在 地	長岡京市天神四丁目 1 番 1 号
開 館	昭和 63 年 5 月
構 造	鉄筋コンクリート 3 階建
敷地面積	11,174 m ²
建築面積	3,570 m ² （長岡京記念文化会館含む）

○社会教育ホール

1 階	面積	定員	2 階	面積	定員
・レクリエーション室	104.0 m ²	40 名	・講 座 室	101.7 m ²	70 名
・料理室	72.3 m ²	36 名	・学習室 (1)	50.7 m ²	24 名
・実習室	54.3 m ²	28 名	・学習室 (2)	71.3 m ²	36 名
・焼成炉室	16.8 m ²		・和 室	69.3 m ²	30 名
			・視聴覚室	87.0 m ²	30 名
			・児 童 室	51.0 m ²	

○市民ホール

3 階	面積	定員
・ホール客席	223.4 m ²	400 名
舞 台	116.9 m ²	
・会議室	39.0 m ²	10 名
・控室 (1)	17.0 m ²	8 名
・控室 (2)	17.0 m ²	8 名

〔2〕中央公民館事業

中央公民館では、世代を超えて住みつづけたいまちを創造する意欲と実践力のある人間の育成に努めます。これらを達成するため、社会の様々な教育機能を有機的に関連付け、生涯にわたって学び続けることができる学習環境の充実を目指します。

1 基本方針

公民館は、生涯学習時代における社会教育の振興とコミュニティづくりの拠点であり、手をつなぎ、心をむすぶ活動が推進されるようにする。

(1) 市民の相互教育の機会の充実

市民が互いに安心して暮らすための実際生活の向上や自治意識の高揚を図るための学習の機会の充実を図る。

(2) 心のふれあいとより広がりのある地域活動の展開

公民館活動が地域に還元され、より多くの市民のものとなるよう啓発する。また、地域活動の核となる人材の発掘とリーダー育成に努める。

(3) 市民活動の主体的・自主的な学習環境づくり

市民啓発の教育活動を展開し、市民の自主的・主体的な学習活動を生み出し支援する活動の積極的推進を図る。

2 努力点

(1) 学習機会の提供と学習内容の充実

生涯学習時代における社会教育機関の一つとして、市民が充実した生活を求めて集まり、学び合う場を提供する。あわせて、学習者の主体性を確立し学習内容を充実する。

(2) 人権・平和・環境・福祉教育の推進

人権を尊び、平和の大切さを共に考え、人と物とを大事にする共生の生活環境を構築するため、学びあう学習を推進するとともに高齢者や障がいのある人の立場を理解し、共に生きる地域社会づくりの教育事業を充実させる。

(3) くらしや地域に密着した学習活動の展開

地域住民の多様な学習ニーズに対応し、ライフステージや現代的課題に即した学習機会を提供する。

(4) 学習・文化情報の提供と学習相談の実施

市民の潜在的要求を喚起し、学習や文化活動を促進・支援するため、学習・文化情報を収集し広く市民に提供する。また、学習促進に関する相談事業を充実する。

(5) サークル・団体との協働・連携と地域の教育・文化活動の振興

地域全体の文化振興とコミュニティ活動を促進するため、公民館を拠点として活動している学習・文化活動サークル・団体等と協働・連携を図りながら、その活動が地域に根付いた活動となるよう支援する。

(6) 生涯学習関係機関・施設・行政との協働・連携

各社会教育施設及びその他関係機関相互の有機的な連携と情報のネットワーク化を推進する。また行政専門分野との協働・連携に努める。

〔3〕令和元年度利用状況

1 令和元年度社会教育ホール月別利用状況

(上段：件数 下段：人数)

使用月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
開館日数		24	26	26	25	26	23	26	26	23	22	25	26	298	24.83
レクリエーション室		60	55	65	58	56	60	61	57	55	57	61	20	665	55.42
		1,041	1,305	1,161	918	931	1,108	1,631	1,395	1,180	992	1,208	201	13,071	1,089.25
料理室		8	13	15	15	10	12	16	15	15	13	10	1	143	11.92
		210	273	372	292	225	282	475	573	418	428	236	29	3,813	317.75
実習室		41	36	45	46	44	43	42	47	41	34	43	33	495	41.25
		526	885	572	513	495	545	609	948	594	457	563	306	7,013	584.42
講座室		28	28	32	29	25	41	39	36	34	31	33	18	374	31.17
		843	1,699	877	680	2,632	2,079	1,471	1,007	1,006	581	1,190	263	14,328	1,194.00
学習室1		45	46	44	48	30	47	44	44	43	41	48	28	508	42.33
		562	819	472	612	370	594	1,515	756	859	538	530	296	7,923	660.25
学習室2		34	30	25	35	26	34	36	35	35	31	35	16	372	31.00
		401	729	337	438	404	491	1,592	754	738	457	1,172	180	7,693	641.08
和室		32	33	36	33	27	31	41	39	36	35	33	17	393	32.75
		334	441	451	405	284	468	1,006	436	429	447	459	240	5,400	450.00
視聴覚室		45	40	43	50	43	52	47	48	45	42	45	13	513	42.75
		867	1,211	837	997	2,922	2,251	1,558	1,235	1,002	768	863	159	14,670	1,222.50
児童室		16	17	20	19	20	23	20	21	18	18	23	2	217	18.08
		287	330	576	505	521	777	545	532	452	479	579	13	5,596	466.33
焼成炉室		0	1	1	1	1	4	1	2	1	1	1	1	15	1.25
		0	3	24	64	160	54	8	72	20	80	24	16	525	43.75
合計	件数	309	299	326	334	282	347	347	344	323	303	332	149	3,695	307.92
	人数	5,071	7,695	5,679	5,424	8,944	8,649	10,410	7,708	6,698	5,227	6,824	1,703	80,032	6,669.33
	一日平均件数	12.88	11.50	12.54	13.36	10.85	15.09	13.35	13.23	14.04	13.77	13.28	5.73	12.40	—
	一日平均人数	211.29	295.96	218.42	216.96	344.00	376.04	400.38	296.46	291.22	237.59	272.96	65.50	268.56	—

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用が減少 ※平均は少数点第3位四捨五入

2 令和元年度社会教育ホール部屋別・時間別年間稼働率

区 分	使用可能日数 (A)	使用可能回数 (B)	午前		午後		夜間		合計	
			使用回数 (C)	稼働率 (C) / (A)	使用回数 (D)	稼働率 (D) / (A)	使用回数 (E)	稼働率 (E) / (A)	使用回数 (F)	稼働率 (F) / (B)
レクリエーション 室	298	894	253	84.9%	223	74.8%	218	73.2%	694	77.6%
料理室	298	894	85	28.5%	94	31.5%	17	5.7%	196	21.9%
実習室	298	894	215	72.1%	252	84.6%	79	26.5%	546	61.1%
講座室	298	894	170	57.0%	208	69.8%	54	18.1%	432	48.3%
学習室 1	298	894	211	70.8%	260	87.2%	74	24.8%	545	61.0%
学習室 2	298	894	175	58.7%	189	63.4%	66	22.1%	430	48.1%
和室	298	894	227	76.2%	149	50.0%	56	18.8%	432	48.3%
視聴覚室	298	894	192	64.4%	171	57.4%	194	65.1%	557	62.3%
合計	2,384	7,152	1,528	64.1%	1,546	64.8%	758	31.8%	3,832	53.6%

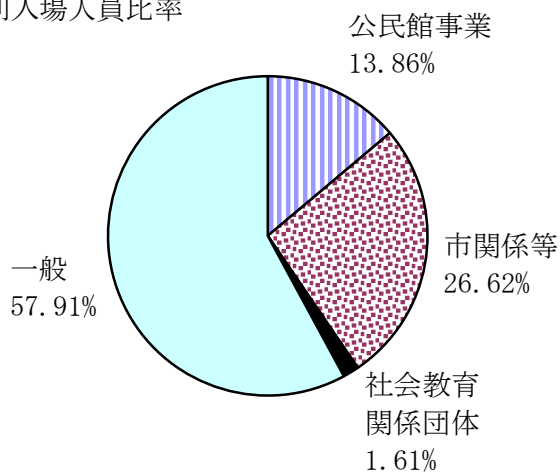
※ 3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用が減少 ※稼働率は小数点第2位四捨五入

3 社会教育ホール利用状況グラフ

主催者別入場人員（令和元年度）

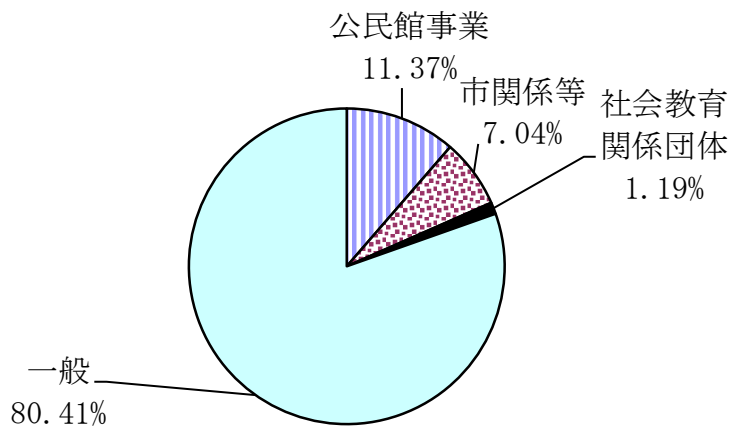
	公民館事業	市関係等	社会教育関係団体	一般	合計
人数 (人)	11,091	21,304	1,292	46,345	80,032
比率 (%)	13.86%	26.62%	1.61%	57.91%	100.00%

主催者別入場人員比率



主催者別利用状況（令和元年度）

	公民館事業	市関係等	社会教育関係団体	一般	合計
件数 (件)	420	260	44	2,971	3,695
比率 (%)	11.37%	7.04%	1.19%	80.41%	100.00%



※ 3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用が減少

4 令和元年度市民ホール月別利用状況

区分 月	使用可能 日数 (A)	使用日数 (B)	使用率 (B)/(A)	使用可能 回数 (C)	使用回数				回転率 (D)/(C)	使用件数	入場者数
					午前	午後	夜間	合計 (D)			
4 月	25	16	64.0%	75	9	12	13	34	45.3%	17	1,818
5 月	27	15	55.6%	81	13	12	5	30	37.0%	15	2,130
6 月	25	14	56.0%	75	12	12	6	30	40.0%	18	2,031
7 月	26	24	92.3%	78	15	17	21	53	67.9%	22	2,423
8 月	27	13	48.1%	81	12	10	3	25	30.9%	13	1,716
9 月	21	14	66.7%	63	10	11	8	29	46.0%	19	1,777
10 月	27	19	70.4%	81	13	15	12	40	49.4%	19	1,943
11 月	26	16	61.5%	78	11	12	11	34	43.6%	16	1,601
12 月	23	16	69.6%	69	13	14	8	35	50.7%	20	2,217
1 月	23	9	39.1%	69	7	7	5	19	27.5%	12	1,775
2 月	22	17	77.3%	66	12	17	8	37	56.1%	19	2,623
3 月	26	2	7.7%	78	1	1	1	3	3.8%	3	75
計	298	175	58.7%	894	128	140	101	369	41.3%	193	22,129

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用が減少 ※使用率・回転率は小数点第2位四捨五入

5 令和元年度中央公民館月別部屋別稼働率

(日数は単位：日、稼働率は単位：%)

施設名	市民ホール				社会教育ホール				レクリエーション室		料理室		実習室		講座室		学習室1		学習室2		和室		視聴覚室	
	開館日数		稼働率		開館日数		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率		稼働率	
年度	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元	30	元
4月	26	25	41.0%	45.3%	25	24	48.7%	53.0%	82.7%	83.3%	12.0%	12.5%	54.7%	59.7%	42.7%	43.1%	56.0%	65.3%	42.7%	47.2%	38.7%	47.2%	60.0%	65.3%
5月	26	27	37.2%	37.0%	26	26	55.8%	54.6%	75.6%	76.9%	26.9%	26.9%	67.9%	56.4%	48.7%	48.7%	61.5%	67.9%	53.8%	48.7%	51.3%	50.0%	60.3%	61.5%
6月	26	25	32.1%	40.0%	26	26	49.7%	50.5%	83.3%	83.3%	15.4%	21.8%	56.4%	60.3%	42.3%	42.3%	57.7%	57.7%	44.9%	33.3%	46.2%	47.4%	51.3%	57.7%
7月	26	26	62.8%	67.9%	25	25	55.7%	54.5%	80.0%	77.3%	22.7%	25.3%	69.3%	62.7%	54.7%	40.0%	60.0%	66.7%	46.7%	48.0%	48.0%	48.0%	64.0%	68.0%
8月	27	27	33.3%	30.9%	27	26	41.0%	45.0%	71.6%	71.8%	11.1%	15.4%	59.3%	59.0%	33.3%	38.5%	48.1%	38.5%	27.2%	41.0%	29.6%	34.6%	48.1%	61.5%
9月	23	21	33.3%	46.0%	24	23	56.1%	61.4%	69.4%	88.4%	19.4%	21.7%	65.3%	66.7%	63.9%	63.8%	58.3%	69.6%	55.6%	58.0%	45.8%	46.4%	70.8%	76.8%
10月	26	27	55.1%	49.4%	25	26	69.8%	66.0%	93.3%	89.7%	38.7%	34.6%	68.0%	64.1%	73.3%	65.4%	73.3%	70.5%	69.3%	62.8%	66.7%	67.9%	76.0%	73.1%
11月	26	26	48.7%	43.6%	26	26	64.3%	63.5%	83.3%	84.6%	37.2%	34.6%	74.4%	76.9%	62.8%	60.3%	69.2%	66.7%	59.0%	56.4%	57.7%	46.4%	70.5%	71.8%
12月	23	23	46.4%	50.7%	22	23	61.0%	60.0%	84.8%	84.1%	31.8%	29.0%	74.2%	63.8%	51.5%	55.1%	65.2%	65.2%	53.0%	58.0%	60.6%	53.6%	66.7%	71.0%
1月	22	23	37.9%	27.5%	21	22	58.3%	56.1%	88.9%	87.9%	20.6%	24.2%	65.1%	54.5%	57.1%	50.0%	71.4%	63.6%	44.4%	50.0%	55.6%	54.5%	63.5%	63.6%
2月	21	22	54.0%	56.1%	23	25	59.1%	55.5%	87.0%	82.7%	18.8%	16.0%	65.2%	62.7%	59.4%	50.7%	63.8%	65.3%	58.0%	56.0%	50.7%	46.7%	69.6%	64.0%
3月	27	26	42.0%	3.8%	27	26	54.2%	25.0%	87.7%	25.6%	18.5%	1.3%	63.0%	46.2%	50.6%	24.4%	60.5%	37.2%	44.4%	20.5%	49.4%	28.2%	59.3%	16.7%
合計	299	298	43.6%	41.3%	297	298	55.9%	53.6%	82.2%	77.6%	22.7%	21.9%	65.1%	61.1%	53.1%	48.3%	61.8%	61.0%	49.7%	48.1%	49.7%	48.3%	63.1%	62.3%

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用が減少 ※稼働率は小数点第2位四捨五入

〔４〕令和2年度中央公民館事業計画

事業名	実施日（期間）	参加 対象者	参加予定人数	内容
少年少女発明クラブ	令和2年6月～令和3年2月	市内在住 小学4～6年生	25人	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。
多文化共生子育て講座	令和2年7月～令和3年3月	子育て中の外国 人ほか	10組	長岡京市に在住している子育て中の外国人の親同士の交流や外国人と日本人の親が交流できる場を創造することにより、子育てへの支援を行う。
びよびよクラブ	令和2年6月～令和3年2月	市内在住 2～3歳児親子	28組	2～3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。
子育てふれあいルーム	第1・3・5火曜日 第2・4水曜日 午前10:00～12:00 午後 1:30～ 3:30	市内在住 3ヶ月～就学前 の親子	-	児童室を開放し、親子のふれあい、親同士の子育てを通じた交流あるいは学びの場の創出をする。
子育てボランティア養成講座	令和2年11月～令和3年3月	現ボランティア と市内在住 在勤の登録を 希望するもの	20人	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとしての、子育てボランティアの養成および支援を行う。
子育てボランティア養成講座 特別編	令和2年11月～令和3年3月	中央公民館子 育てボラン ティア	20人	子育てボランティア登録者のさらなる技術向上を図り、子育て支援活動現場に役立てる。
サポーターふれあいネット	毎月第3水曜日	中央公民館子 育てボラン ティア	24人	サポーターとして活動する者が一堂に会することで、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共有するとともに、サポーター同士のネットワークをつくり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあう。
家庭教育学級 特別編	令和2年7月～令和3年3月	市内在住 未就学児親子	30組	市内に設置されている短期大学と共同して、実生活に即した家庭教育を学べる場を提供する。
男女共同参画講座	令和2年9月～令和3年3月	市民	28組	男女共同参画社会の実現を目指し、ニーズに合った学習機会を提供する。

事業名	実施日（期間）	参加 対象者	参加予定人数	内容
日本語教室	令和2年9月～令和3年3月	市民	5人	日本での日常生活に課題を抱えている外国人を対象とした日本語教室を実施する。
平和フォーラム	令和2年7月11日（土）	市民	-	平和の尊さについて、青少年から大人までが、一緒に考える機会とする。
聴覚言語障がい者学級	令和2年9月～令和3年3月	市内在住 ろうあ者及び 難聴者	25人	情報伝達に困難を伴う聴覚言語障がい者を対象として、特に社会に出てこられない人を照準とし、交流や情報交換・社会参加の場となることをめざす。
市民企画講座	令和2年6月～令和3年3月	市民	講座による	公民館が指定するテーマ（①こども②くらし③かがやき④まち⑤みどり⑥けいえい）から選択し、市民自ら講座の企画・実施をする。
熟年生き生き講座	毎月第2水曜日 ※8月は第1水曜日	市民	100人	大勢で歌唱することで、互いの共感や連帯感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用し、仲間づくりにつなげる。

1 2 図 書 館

〔 1 〕 施設の概要

所 在 地 長岡京市天神四丁目 1 番 1 号
開 館 昭和 62 年 11 月 3 日
敷地面積 11,174.10 m² (文化センター敷地内)
建築面積 1,045.93 m² (図書館・生涯学習課)
延床面積 2,045.74 m² (図書館部分)

1 階 799.51 m²

- 成人開架スペース
 - ・ブラウジングコーナー
 - ・暮らしのコーナー
 - ・イメージコーナー
 - ・点字図書コーナー
 - ・郷土、行政、参考図書閲覧コーナー
 - ・ガラシャコーナー
 - ・リスニングコーナー
 - ・友好都市資料コーナー
 - ・ティーンズコーナー
- 書庫、作業室
- 録音室
- 車庫

2 階 651.15 m²

- 児童開架スペース
- お話コーナー
- 事務室、作業室
- 会議室
- 閉架書庫
- コンピュータ室

3 階 297.48 m² (図書館部分)

- 大会議室
- 保存書庫
- 和室

〔2〕 図書館事業

本市の図書館は、図書館法に基づき設置されたものであり、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資すべき役割とともに市民の“憩いの文化”“感じる文化”“考える文化”を育てる「生涯学習の場」である。

1 運営方針

- (1) 生涯学習の中核施設として、市民サービスに努める
- (2) 図書、その他の資料を介して、市民の教養・調査研究・レクリエーションに資し、その自己啓発と暮らしに役立てる
- (3) 親しみがあり、気軽に利用できる運営に努める

2 各種行事

- (1) 子どもの広場（幼児～小学生低学年）
絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作など・・・不定期
- (2) おはなしのへや（小学生）
ストーリーテリング（おはなし）など・・・毎月第2土曜日（7月・12月・3月を除く）
- (3) いい本みつけ！ブックトーク（本の紹介）（小学生から中学生向き）
ブックトーク（本の紹介）など・・・7月・12月・3月の第2土曜日
- (4) 子どもの本を読む会
児童書・児童文学の研究会・・・毎月第4木曜日（8月を除く）
- (5) えほんのひろば（6ヶ月～2才11ヶ月までの乳幼児とその保護者）
絵本の紹介と手あそび・・・毎月1回火曜日（6月・8月・1月を除く）
- (6) その他
 - ・バンビオえほんとかあそび（8月・12月・3月）
絵本の読み聞かせ・手あそび・わらべうたなど
 - ・読み聞かせボランティア養成講座（5月）
 - ・読み聞かせボランティア登録者実技講座（6月）
 - ・ボランティアによる読み聞かせ
ボランティアの方による児童室での絵本の読み聞かせ（不定期）
 - ・読書講演会
10月10日（土）、1月14日（木）開催予定
 - ・戦争と平和に関する展示
7月から8月実施
 - ・雑誌等のリサイクル
3月6日（土）実施予定
 - ・図書館ギャラリー（通年）

※令和2年度は4月～8月の間新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事を中止

3 貸出状況（令和元年度）

（1）貸出冊数

（単位：冊）

	貸出館	一般書	児童書	雑誌	点字	小 計	合 計	一日平均
4 月	本館	17,685	14,431	1,905	11	34,032	34,772	1,512
	パンビオ	499	198	43	0	740		
5 月	本館	18,089	13,089	1,913	12	33,103	33,852	1,354
	パンビオ	536	171	42	0	749		
6 月	本館	18,139	15,879	2,058	7	36,083	36,775	1,532
	パンビオ	462	195	35	0	692		
7 月	本館	18,289	18,928	1,751	10	38,978	39,788	1,658
	パンビオ	557	212	41	0	810		
8 月	本館	18,910	20,192	1,837	6	40,945	41,750	1,670
	パンビオ	532	227	46	0	805		
9 月	本館	17,704	14,303	1,751	3	33,761	34,516	1,501
	パンビオ	500	198	57	0	755		
10 月	本館	18,442	14,942	1,885	3	35,272	36,062	1,442
	パンビオ	518	229	43	0	790		
11 月	本館	17,325	15,193	1,726	0	34,244	35,061	1,459
	パンビオ	453	261	58	0	772		
12 月	本館	16,299	14,456	1,616	12	32,383	33,125	1,506
	パンビオ	446	239	57	0	742		
1 月	本館	15,450	13,084	1,605	3	30,142	30,724	1,707
	パンビオ	370	169	42	1	582		
2 月	本館	16,712	14,660	1,741	8	33,121	34,008	1,619
	パンビオ	546	275	66	0	887		
3 月	本館	8,479	8,306	915	0	17,700	18,618	2,327
	パンビオ	518	341	59	0	918		
小 計(本館)		201,523	177,463	20,703	75	399,764	409,006	—
小 計(パンビオ)		5,937	2,715	589	1	9,242		
合 計		207,460	180,178	21,292	76	409,006	409,006	1,561

開館日数 262 日

団体貸出 登録 61 団体 貸出 45 団体 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	1,389	6,585	0	225	8,199

相互貸借貸出 登録 76 団体 貸出 61 団体 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	884	102	0	75	1,061

学校貸出 登録 14 校 貸出 14 校 (単位：冊)

貸出冊数	一般書	児童書	点字資料	雑誌資料	合計
	172	2,273	0	44	2,489

◎ 総貸出冊数 420,755 冊 (個人貸出+団体貸出+相互貸出+学校貸出)

(2) 貸出者数 (単位：人)

	成人		児童		合 計	一日平均
	男	女	男	女		
4 月	4,399	6,606	1,402	1,604	14,011	609
5 月	4,519	6,656	1,256	1,484	13,915	557
6 月	4,624	6,778	1,451	1,719	14,572	607
7 月	4,491	7,146	1,829	2,227	15,693	654
8 月	4,720	7,288	2,251	2,398	16,657	666
9 月	4,442	6,533	1,400	1,566	13,941	606
10 月	4,436	6,906	1,579	1,759	14,680	587
11 月	4,429	6,560	1,584	1,833	14,406	600
12 月	4,151	5,970	1,370	1,564	13,055	593
1 月	3,933	5,515	1,220	1,498	12,166	676
2 月	4,153	6,102	1,376	1,670	13,301	633
3 月	2,106	3,234	863	1,050	7,253	907
合 計	50,403	75,294	17,581	20,372	163,650	625

開館日数 262 日

4 各種サービス（令和元年度）

（１）予約受付冊数

（単位：

冊）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
カウンター	1,087	1,023	1,078	1,236	1,151	1,077	1,104	1,070	899	857	1,042	152	11,776
電話	3	0	0	2	1	1	1	0	2	0	0	0	10
WEB	3,057	3,073	3,345	3,586	3,083	3,162	3,227	3,479	2,993	2,911	2,667	2,652	37,235
携帯	101	119	97	99	94	141	110	107	142	134	573	491	2,208
合計	4,248	4,215	4,520	4,923	4,329	4,381	4,442	4,656	4,036	3,902	4,282	3,295	51,229

5 蔵書構成（令和2年4月1日現在）

（1）分類別図書冊数

（単位：冊、％）

分類	一般書	児童書	合 計	構成比率
総記	6,764	901	7,665	3.0%
哲学	6,944	908	7,852	3.1%
歴史	16,231	3,439	19,670	7.6%
社会科学	28,905	3,835	32,740	12.7%
自然科学	11,364	8,033	19,397	7.5%
工学	14,051	2,776	16,827	6.5%
産業	4,966	1,539	6,505	2.5%
芸術	14,093	3,789	17,882	6.9%
言語	2,919	916	3,835	1.5%
文学	63,346	29,177	92,523	35.9%
絵本	—	30,119	30,119	11.7%
紙芝居	—	2,897	2,897	1.1%
小 計	169,583	88,329	257,912	100.0%
雑誌	7,639	2,845	10,484	—
合 計	177,222	91,174	268,396	—

（2）他の資料

リスニング資料	1,026 点
新聞	11 紙
雑誌	141 誌（うち 8 誌は児童向け） 10,484 冊
全国の電話帳	1,299 冊
カセットブック （視覚障がい者用）	73 タイトル 799 巻

6 長岡京市立総合交流センター返却資料預かりサービス（令和元年度）

（１）返却資料預かり件数及び冊数

	件数 (単位： 件)	冊数（単位：冊）		
		一般	児童	計
4 月	977	1,435	1,213	2,648
5 月	912	1,414	992	2,406
6 月	902	1,333	1,042	2,375
7 月	948	1,443	1,021	2,464
8 月	1,089	1,487	1,799	3,286
9 月	949	1,347	1,250	2,597
10 月	964	1,378	1,069	2,447
11 月	1,047	1,351	1,193	2,544
12 月	848	1,207	913	2,120
1 月	846	1,268	935	2,203
2 月	885	1,363	1,024	2,387
3 月	826	1,236	1,083	2,319
合 計	11,193	16,262	13,534	29,796

1 3 教育支援センター

〔１〕施設の概要

所在地 〒617-0833 長岡京市神足二丁目3番1号 バンビオ1番館5階

開 所 平成17年4月

敷地面積 3,039.16㎡

延床面積 506.62㎡（教育支援センター専有部分）

バンビオ1番館5階（教育支援センター）見取り図



○ 施設の状況

職員室	64.64 ㎡	適応指導教室 1	55.06 ㎡
教材倉庫	19.69 ㎡	適応指導教室 2	40.73 ㎡
教育相談室 1	15.81 ㎡	プレイ室 1	46.38 ㎡
教育相談室 2	15.84 ㎡	プレイ室 2	19.71 ㎡
教育相談室 3	15.87 ㎡	プレイ室 3	28.67 ㎡
待合室	15.89 ㎡	研修室兼会議室	30.75 ㎡
廊下・湯沸室他	137.58 ㎡		
		計 506.62 ㎡	

〔 2 〕 相 談 員 構 成

教 育 相 談 員
適 応 指 導 教 室 指 導 員

8名（一般職に属する非常勤職員）

2名（一般職に属する非常勤職員）

計10名

（令和2年4月1日現在）

〔3〕 教育支援センター事業

教育支援センターは、教育の振興を図り、教育活動に対する支援を行うため、市立総合交流センター5階に開設している。

主な事業は以下のとおり。

- 教育に係る専門的、技術的事項の調査及び研究
- 教育関係職員の専門職としての資質と指導力の向上を図るための教職員研修
 - ・教育課題研修会、課題特化型研修会、経験別研修会
 - ・教職員を研究員委嘱して行う研究部門活動
 - ・その他、必要に応じた教職員研修会
- 本市の小学生及び中学生並びにその保護者が抱える教育上の問題についての相談
 - ・教育に関する多様な問題についての幅広い教育相談
 - ・就学前から義務教育終了時の進路決定に至るまでの就学発達相談
 - ・児童精神科医による診断と助言
 - ・教育相談及び就学相談と連携したプレイセラピー
- 不登校児童生徒に対する相談・支援
 - ・不登校問題等を抱える児童生徒、保護者、教育関係者への相談・支援
 - ・不登校の児童生徒の学校復帰を目指す適応指導教室（アゼリアひろば）の運営
 - ・メンタルサポーターの小学校派遣開始
- 児童生徒の健全育成の指導に関する取組
 - ・中学生英語暗唱大会
 - ・小学生アイデア作品展
 - ・わたしの主張発表大会
- 障がい又は発達に課題のある子どもの就学及び教育的支援について専門的・総合的立場から調査及び審議を行い適切な就学の推進を図るため「教育支援委員会」を設置
 - ・新入児審議部・在校生審議部・幹事会・全体会・学習会など委員会の運営

- 校務支援システムの活用支援
- 文部科学省委託事業「いじめ対策・不登校支援等推進事業」（平成28, 29, 30, 令和元年度）

〔４〕 関係資料

１ 教育相談

（１） 教育相談

		主訴内容 校種 面談者	不登校	神経症的傾向	かん黙等	自閉的傾向	いじめ	集団不適応	遊び型非行	学習不適応	発達遅滞	進路問題	家庭生活の問題	情緒不安定	心身症的傾向	精神病的疑い	反抗的・暴力的	その他	合計
実件数	30年度	小学校	15	2	0	1	0	4	1	1	0	0	6	3	2	0	0	0	35
		中学校	24	1	0	3	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	34
		合計	39	3	0	4	0	4	1	2	0	1	8	3	4	0	0	0	69
	R1年度	小学校	23	3	0	0	1	4	1	1	1	0	6	4	1	1	0	0	46
		中学校	23	3	0	1	1	0	0	1	1	1	5	2	0	0	0	0	38
		合計	46	6	0	1	2	4	1	2	2	1	11	6	1	1	0	0	84
延べ件数	30年度	本人	131	59	0	23	0	5	0	3	0	0	1	17	4	0	0	0	243
		保護者	322	65	0	37	0	14	1	5	0	4	43	34	25	0	0	0	550
		教師	32	3	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	41
		他の関係者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0	11
		合計	487	127	0	60	0	20	1	8	0	4	51	58	29	0	0	0	845
	R1年度	本人	211	5	0	27	16	9	24	0	0	0	11	10	0	2	0	0	367
		保護者	420	80	0	21	25	20	11	2	3	24	88	36	8	3	0	0	741
		教師	15	1	0	0	3	1	0	0	0	0	9	2	0	0	0	0	31
		他の関係者	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	13
		合計	650	138	0	48	44	30	35	2	3	25	116	48	8	5	0	0	1152

（２） 就学相談

		延べ件数								実件数			
主訴 内容 校種		発達検査等	保護者面接	行動観察	学校訪問	教師面談	教師面談 (来所)	学習支援 子ども面接	その他	合計	男	女	合計
30 年度	幼・保	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1
	小学校	84	426	14	27	198	99	16	864	91	33	124	
	中学校	16	137	0	8	25	30	3	219	28	7	35	
	合計	100	565	14	35	223	129	19	1085	120	40	160	
R1 年度	幼・保	0	5	0	0	0	0	3	0	8	2	0	2
	小学校	72	339	7	26	156	74	18	692	71	33	104	
	中学校	29	100	0	4	40	39	3	215	31	9	40	
	合計	101	444	7	30	196	116	21	915	104	42	146	

(3) 電話相談件数（令和元年度）

月 別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
教育相談	39	42	43	46	35	26	54	46	40	29	46	25	471
就学相談	41	43	30	31	25	14	37	28	24	32	19	21	345

2 適応指導教室

適応指導教室の対象とした児童生徒数

		小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	小計	合計
30 年度	男	0	0	0	0	0	1(1)	0	1	1(1)	3(2)	11(8)
	女	0	0	0	1(1)	0	1	1	0	5(5)	8(6)	
R1 年度	男	0	0	0	0	0	0	1(1)	1	2(1)	4(2)	9(5)
	女	0	0	0	0	1(1)	0	1(1)	3(1)	0	5(3)	

注：（ ）内は、前年度からの継続入級児童生徒数の再掲

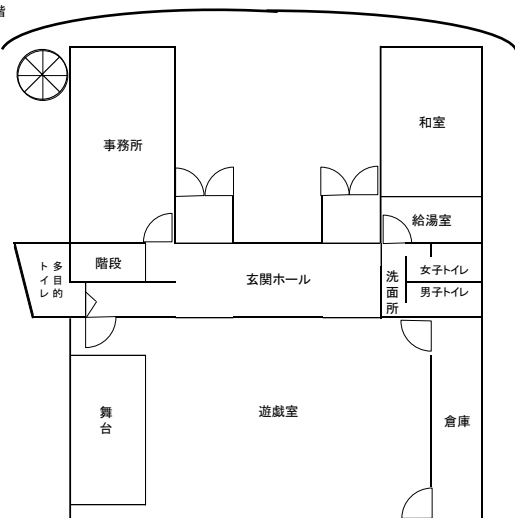
1 4 北 開 田 児 童 館
(キ ッ ズ ナ)

〔1〕施設の概要

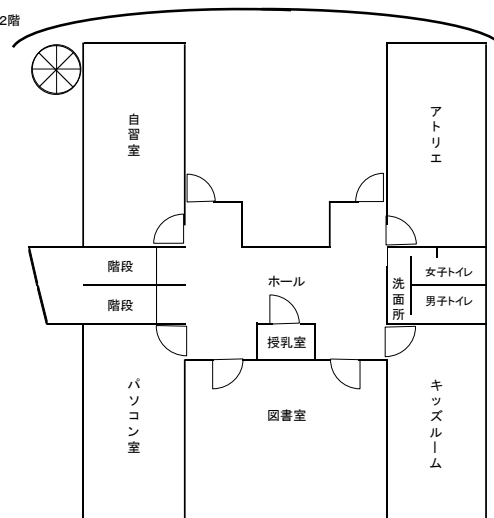
所在地	長岡京市長岡一丁目 26 番 27 号		
開館	昭和 53 年 5 月 6 日		
構造	鉄筋コンクリート 2 階建		
敷地面積	593.65 m ²		
建築面積	1 階	330.26 m ²	2 階 314.06 m ²



1階



2階



〔2〕 児童館の運営方針

1 目 的

北開田児童館は、児童館の設立主旨を基本に置き、児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、集団活動を通して豊かな人権感覚と情操を育むなど、児童の健全育成を目的とする。

2 基本方針

学校・家庭・地域を結ぶ拠点として、子ども達に単なる遊び場を提供することにとどまらず、児童館活動を通して、学校・家庭と連携しながら子ども達の健全な発達と育成を目指すものとする。

3 重点目標

(1) 児童・生徒の健全育成を図ると共に、豊かな行動力を培う

- ① 健全な遊びや体験を提供することで、社会性や協調性を養い、たくましく生きていく力を身に付ける。
- ② あらゆる差別を許さない豊かな人権感覚を養う。
- ③ 地域内外を問わず交流を深めることで、共に成長していける仲間づくりや連帯意識の高揚を図る。

(2) 地域・家庭の教育力の向上を図る

- ① 子育て中の保護者及び課題のある児童・生徒に対する支援と、保護者の子育てや教育に対する意識の高揚を図る。
- ② 児童・生徒が自主的・主体的に勉学に取り組む力を付ける。
- ③ 教育関係機関との連携を図る。

(3) 自主的な地域活動を支援する

- ① 子ども会後援会のより一層の自主・自立運営の推進・確立に向けた支援を行う。
- ② 地域の青年指導者グループ「ボンバーズ」の活動を援助し、将来の地域活動の核となるリーダーを育成する。

(4) 子育て支援の拠点の一つとしての役割を果たすとともに、市内全域へのオープン化を目指す。

〔３〕 児童館の基本的取り組み

北開田児童館では、昭和 53 年の開館以来今日まで、その設立主旨を基本として子ども達の課題の解決を図るための取り組みを推進してまいりました。

平成 9 年度から取り組んできました児童館事業のオープン化により、子ども達の友達の輪、交流の輪が広がり、協調性や社会性を養うのに大きな成果を挙げてきました。

近年、地区内の居住環境の改善や少子高齢化の進行、地域における連帯意識の希薄化など、児童館を取り巻く社会環境の変化により、児童館に対する子育て支援の拠点としての役割への期待が高まっています。

以前から重点的に取り組んできた「地域・家庭の教育力の向上」については、子育て支援を進めるために児童教育相談員を配置し、「見える学力」の向上とあわせて「見えない学力」の向上にも取り組んでいます。

また、「指導者の育成」については、地域の青年指導者グループ「ボンバーズ」やジュニアリーダーの活動に対し、児童館事業を通じて指導・援助を行い、今後の地域活動の核となるリーダーの育成に力を入れていきたいと考えています。

引き続き、地域、子ども達のニーズに合った事業内容を検証し、「目指す子ども像」に向けて、より一層効果的な事業を展開してまいります。

〔４〕 児童館の具体的活動

（１）児童・生徒の健全育成を図ると共に、豊かな行動力を培う。

① 小学生キャンプ教室、こどもフェスティバル、体験学習、くらぶ・教室

（習字くらぶ・和太鼓くらぶ・ヒップホップダンス教室）等の実施

② 児童館合宿を実施し、人権について考え、話し合う機会を提供する。

③ オープン化事業の推進

小学生キャンプ教室、ヒップホップダンス教室、習字くらぶ、体験学習等のオープン化事業の推進

④ 児童館の活動に理解を深めてもらうため、「児童館ニュース」の一層の充実を図る。

（２）地域・家庭の教育力の向上を図る。

① 日常的に教育相談を実施し、学校と連携をとりながら保護者を支援する。

② 保護者、学校、地域と連携をとりながら、課題のある児童・生徒への支援をしていく。

- ③ 地域の就学前児童と保護者を対象にたけのこ教室を開催し、保護者が子育てについて学び合い、つながりを築くことを支援する。
- ④ 子育て講演会を実施し、保護者の子育てに関する意識の高揚を図る。
- ⑤ 自習室の常時開放（火曜日は夜間も）を継続実施するとともに、参考書・問題集の購入等一層の環境整備に努める。

（３）自主的な地域活動を支援する。

- ① 子ども会活動において、児童の健全育成を図るとともに、こども会後援会のより一層の自主・自立運営への支援・助言を行う。
- ② ボンバーズの定期的な例会に参加し、児童館行事における児童の指導方針等の連携を図るとともに、活動を援助することで将来の地域活動のリーダーを育成する。

（４）子育て支援の拠点の一つとしての役割を果たすとともに、市内全域へのオープン化をめざす。

- ① 市内の乳幼児とその保護者を対象とし、遊び場と交流の場としてキッズルームを常時開放する。
- ② 乳幼児向けの絵本やおもちゃなど、乳幼児の遊び場としての機能の充実を図る。



小学生キャンプ教室



低学年体験学習



高学年体験学習

〔5〕令和元年度利用状況

(平成31年4月～令和2年3月)

区分 月	開館日数 (日)	利用者数 (人)	日 平 均 利用者数 (人)	利 用 者 区 分 (人)					
				幼 児	小学校 (低学年)	小学校 (高学年)	中学校	高校生	大 人
4	24	1,257	52	183	391	480	50	0	153
5	22	1,178	53	125	353	542	43	0	115
6	25	1,678	67	264	448	647	61	1	257
7	25	1,615	64	285	417	643	49	0	221
8	25	1,472	58	302	392	451	64	4	259
9	23	1,461	63	257	401	522	59	0	222
10	23	1,474	64	292	361	492	74	4	251
11	23	1,349	58	236	439	432	52	3	187
12	21	1,137	54	197	361	405	10	4	160
1	22	1,070	48	214	322	331	11	2	190
2	23	1,100	47	192	382	340	7	6	173
3	24	64	2	6	33	21	0	1	3
合計	280	14,855		2,553	4,300	5,306	480	25	2,191
月平均	23			213	358	442	40	2	183
日平均		53		9	15	19	2	0	8

※小数点以下四捨五入

〔6〕令和2年度 年間事業計画一覧表

区分	月	児童館事業	子ども会事業	その他事業
春休み	4		19(日)親子体験交流教室(延期)	小学校入学式 中学校入学式
一学期	5	太鼓出演(竹の里ホーム)(中止)		
	6	7(日)こどもフェスティバル(延期) 第1回児童館運営協議会		
	7			
		31(金)～8/1(土)小学生キャンプ教室(延期)		
夏休み	8	陶芸教室 太鼓出演(旭が丘ホーム) 料理教室(3回) 太鼓出演(深田保育所) 太鼓出演(長岡天満宮)	地藏盆 ラジオ体操	
二学期	9		秋まつりみこし作り	
	10	和太鼓合宿	秋まつり	市民運動会
	11	太鼓出演(北開田文化祭) 太鼓出演(ガラシャ祭) 第2回児童館運営協議会		北開田文化祭 ガラシャ祭
	12			
		料理教室(3回)		
冬休み	1			
三学期	2	太鼓・ダンス出演(長六まつり)		長六まつり
	3	児童館合宿 和洋折衷 第3回児童館運営協議会	納会総会	中学校卒業式 小学校卒業式

※子育て懇談会(年1回)

※体験学習 (年2回)

※たけのこ教室(年3回)

※おはなし会(年2回)

1 5 付

録

〔 1 〕 教育委員会教育施設

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
中央公民館	天神四丁目 1 番 1 号	075-951-1278
図書館	天神四丁目 1 番 1 号	075-951-4646
教育支援センター	神足二丁目 3 番 1 号 バンビオ 1 番館	075-963-5516
北開田児童館	長岡一丁目 26 番 27 号	075-955-1110
埋蔵文化財調査センター	奥海印寺東条 10 番地 1	075-955-3622
中山修一記念館	久貝三丁目 3 番 3 号	075-957-7176
神足ふれあい町家	神足二丁目 13 番 10 号	075-951-5175
中央生涯学習センター	神足二丁目 3 番 1 号 バンビオ 1 番館	075-963-5500
スポーツセンター	神足下八ノ坪 1 番地	075-951-3363
西山公園体育館	長法寺谷山 1 番地	075-953-1161

※ 小学校・中学校の所在地と電話番号は 30 ページに記載しています。

〔2〕 その他の教育施設

大 学

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
京都西山短期大学	栗生西条 26 番地	075-951-0023

高 等 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
府立乙訓高等学校	友岡一丁目 1 番 1 号	075-951-1008
府立西乙訓高等学校	下海印寺西明寺 41 番地	075-955-2210

中学校・高等学校

学 校 名	所 在 地	電 話 番 号
立命館中学校・高等学校	調子一丁目 1 番 1 号	075-323-7111

私 立 幼 稚 園

幼 稚 園 名	所 在 地	電 話 番 号
あかね幼稚園	今里四丁目 17 番 19 号	075-951-8402
むらさき幼稚園	今里五丁目 12 番 9 号	075-953-0505
めぐみ幼稚園	調子一丁目 1 番 19 号	075-954-7878
長岡カトリック幼稚園	今里南平尾 17 番地	075-951-9805
一里塚幼稚園	開田二丁目 2 番 3 号	075-953-0308

認 定 こ ど も 園

園 名	所 在 地	電 話 番 号
幼保連携型認定こども園 海印寺保育園	奥海印寺坂ノ尻 2 番地の 5	075-954-5264
今里こども園	今里北ノ町 35 番地の 2	075-955-7715
友岡こども園	友岡三丁目 8 番 18 号	075-954-1820

そ の 他

施 設 名	所 在 地	電 話 番 号
府立向日が丘支援学校	井ノ内朝日寺 11 番地	075-951-8361
京都職業能力開発促進センター	友岡一丁目 2 番 1 号	075-951-7391
府立長岡京記念文化会館	天神四丁目 1 番 1 号	075-955-5711